

実行計画書 No. 397

所属	環境部	単位施策 番号	1311
	廃棄物対策課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	廃棄物の減量化推進とエネルギーの有効利用
めざすべき 都市の状態	資源を有効に活用していること	単位施策	廃棄物の減量化推進と効率的な処理

事業名	ごみ減量推進事業				事業計画期間	事業開始	1997年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分				地方創生区分	
	一般会計	経常的経費	消費的事業	継続	—				—	
事業概要	「鈴鹿市一般廃棄物(ごみ)処理基本計画」に基づき、ごみ排出量の抑制、減量化の推進を目的として各種の啓発事業を行い、自治会ごとに廃棄物減量等推進員を設置する。									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	・「ごみ収集カレンダー」や啓発パンフレット等の作成経費 ・廃棄物減量等推進員の活動推進経費 ・鈴鹿市の環境を考える環境ポスター展の運営経費	・「ごみ収集カレンダー」や啓発パンフレット等の作成経費 ・廃棄物減量等推進員の活動推進経費 ・鈴鹿市の環境を考える環境ポスター展の運営経費	・「ごみ収集カレンダー」や啓発パンフレット等の作成経費 ・廃棄物減量等推進員の活動推進経費 ・鈴鹿市の環境を考える環境ポスター展の運営経費	・「ごみ収集カレンダー」や啓発パンフレット等の作成経費 ・廃棄物減量等推進員の活動推進経費 ・鈴鹿市の環境を考える環境ポスター展の運営経費	
事業費(千円)	28,702	27,266	27,266	27,266	
財源内訳					
国庫支出金	0	0	0	0	
県支出金	0	0	0	0	
地方債	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	
一般財源	28,702	27,266	27,266	27,266	110,500

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	・「ごみ収集カレンダー」や啓発パンフレット等の作成経費 ・廃棄物減量等推進員の活動推進経費		
事業費(千円)	28,702		
財源内訳			
国庫支出金	0		
県支出金	0		
地方債	0		
その他	0		
一般財源	28,702		139,202

活動指標	年間啓発回数(広報すずか「環境館」等)			単位	回
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	4	4	4	4	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	468 ごみ減量推進費	28,702	0	0	0	0	28,702
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		28,702	0	0	0	0	28,702

実行計画書 No. 398

所属	環境部	単位施策 番号	1311
	廃棄物対策課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	廃棄物の減量化推進とエネルギーの有効利用
めざすべき 都市の状態	資源を有効に活用していること	単位施策	廃棄物の減量化推進と効率的な処理

事業名	ごみ資源化推進事業				事業計画期間	事業開始	1997年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	一般会計	経常的経費	消費的事業	継続	—					—
事業概要	ごみの資源化の推進を目的として、法に基づく適正なりサイクルに取り組むとともに、市民の自主的な活動を啓発、支援する。									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	- 啓発パンフレット等の作成、広報経費 - 容器包装リサイクル協会を通じたりサイクル経費 - 資源ごみ回収活動の推進、生ごみ処理機等購入費の助成経費 - 資源ごみ運搬経費 【特財】(諸収入)再商品合理化拠出金104千円	- 啓発パンフレット等の作成、広報経費 - 容器包装リサイクル協会を通じたりサイクル経費 - 資源ごみ回収活動の推進、生ごみ処理機等購入費の助成経費 - 資源ごみ運搬経費 【特財】(諸収入)再商品合理化拠出金104千円	- 啓発パンフレット等の作成、広報経費 - 容器包装リサイクル協会を通じたりサイクル経費 - 資源ごみ回収活動の推進、生ごみ処理機等購入費の助成経費 - 資源ごみ運搬経費 【特財】(諸収入)再商品合理化拠出金104千円	- 啓発パンフレット等の作成、広報経費 - 容器包装リサイクル協会を通じたりサイクル経費 - 資源ごみ回収活動の推進、生ごみ処理機等購入費の助成経費 - 資源ごみ運搬経費 【特財】(諸収入)再商品合理化拠出金104千円	
事業費(千円)	34,759	33,026	33,026	33,026	133,837
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	104	104	104	416
	一般財源	34,655	32,922	32,922	133,421

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	2016年度と同様 【特財】(諸収入)再商品合理化拠出金		
事業費(千円)	37,583		171,420
財源内訳	国庫支出金	0	0
	県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	538	954
	一般財源	37,045	170,466

活動指標	年間啓発回数(広報すずか「環境館」等)			単位	回
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	4	4	4	4	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	469 ごみ資源化推進費	34,759	0	0	0	104	34,655
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		34,759	0	0	0	104	34,655

実行計画書 No. 399

所属	環境部	単位施策 番号	1311
	廃棄物対策課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	廃棄物の減量化推進とエネルギーの有効利用
めざすべき 都市の状態	資源を有効に活用していること	単位施策	廃棄物の減量化推進と効率的な処理

事業名	ごみ収集等事業				事業計画期間	事業開始	1957年7月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	一般会計	経常的経費	消費的事業	継続	—					—
事業概要	ごみ収集事業 (平成26年度実績の実施) ・もやせるごみ…収集量31,745(t), 集積所数3,602(箇所), 収集回数週2回 ・プラスチックごみ…収集量2,798(t), 集積所数3,226(箇所), 収集回数週1回 ・もやせないごみ…収集量2,582(t), 集積所数3,226(箇所), 収集回数月1回 ・資源ごみA・B…収集量2,617(t), 集積所数596(箇所), 収集回数月2回 有害ごみ収集・粗大ごみ収集・公共施設での拠点回収事業を実施									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	・ごみ収集業務委託, 粗大ごみ受付事務委託, し尿収集事業事務委託などの委託費 ・集積所看板, フレキシブルコンテナ購入などの消耗品費 ・粗大ごみ処理券, 取り残しシールなどの印刷費 ・旅費・公用車燃料費・公用車修繕費 【特財】(手数料)粗大ごみ収集業務手数料6,700千円 (諸収入)リサイクル物品売払収入(缶・びん・古紙等・ペットボトル・小型家電)24,423千円	・ごみ収集業務委託, 粗大ごみ受付事務委託, し尿収集事業事務委託などの委託費 ・集積所看板, フレキシブルコンテナ購入などの消耗品費 ・粗大ごみ処理券, 取り残しシールなどの印刷費 ・旅費・公用車燃料費・公用車修繕費	・ごみ収集業務委託, 粗大ごみ受付事務委託, し尿収集事業事務委託などの委託費 ・集積所看板, フレキシブルコンテナ購入などの消耗品費 ・粗大ごみ処理券, 取り残しシールなどの印刷費 ・旅費・公用車燃料費・公用車修繕費	・ごみ収集業務委託, 粗大ごみ受付事務委託, し尿収集事業事務委託などの委託費 ・集積所看板, フレキシブルコンテナ購入などの消耗品費 ・粗大ごみ処理券, 取り残しシールなどの印刷費 ・旅費・公用車燃料費・公用車修繕費	
事業費(千円)	849,878	807,383	807,383	807,383	
財源内訳					
国庫支出金	0	0	0	0	
県支出金	0	0	0	0	
地方債	0	0	0	0	
その他	31,123	29,566	29,566	29,566	119,821
一般財源	818,755	777,817	777,817	777,817	3,152,206

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	2016年度と同様 【特財】リサイクル物品売払収入 (缶・びん・古紙等・ペットボトル・小型家電)		
事業費(千円)	868,218		4,140,245
財源内訳			
国庫支出金	0		0
県支出金	0		0
地方債	0		0
その他	32,721		152,542
一般財源	835,497		3,987,703

活動指標	ごみ収集量			単位	トン
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	40,292	40,292	40,292	40,292	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	465 ごみ収集等事業費	849,878	0	0	0	31,123	818,755
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		849,878	0	0	0	31,123	818,755

実行計画書 No. 400

所属	環境部	単位施策 番号	1311
	廃棄物対策課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	廃棄物の減量化推進とエネルギーの有効利用
めざすべき 都市の状態	資源を有効に活用していること	単位施策	廃棄物の減量化推進と効率的な処理

事業名	環境センター維持修繕事業				事業計画期間	事業開始	2016年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分				地方創生区分	
	一般会計	経常的経費	消費的事業	新規	—				—	
事業概要	環境センターの維持修繕を行う。 環境センター施設概要 ・所在地鈴鹿市神戸九丁目811－1 ・用途事務所, 会議室 ・昭和52年建築(RC構造, 地上3階, 延床面積388. 80㎡)									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	経年劣化による環境センター屋上の防水修繕を行う。 【特財】(財産収入)建物貸付収入環境センター分1,364千円	経年劣化による環境センターの修繕を行う。 【特財】(財産収入)建物貸付収入環境センター分1,364千円	経年劣化による環境センターの修繕を行う。 【特財】(財産収入)建物貸付収入環境センター分1,364千円	経年劣化による環境センターの修繕を行う。 【特財】(財産収入)建物貸付収入環境センター分1,364千円	
事業費(千円)	3,820	190	190	190	4,390
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	1,364	1,364	1,364	5,456
	一般財源	2,456	-1,174	-1,174	-1,066

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明			
事業費(千円)			4,390
財源内訳	国庫支出金		0
	県支出金		0
	地方債		0
	その他		5,456
	一般財源		-1,066

活動指標	施設の適正な維持管理を行うための点検回数			単位	回
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	4	4	4	4	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	1558 庁舎等管理費／維持修繕費／廃棄物対策課分	3,820	0	0	0	1,364	2,456
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		3,820	0	0	0	1,364	2,456

実行計画書 No. 401

所属	環境部	単位施策 番号	1311
	廃棄物対策課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	廃棄物の減量化推進とエネルギーの有効利用
めざすべき 都市の状態	資源を有効に活用していること	単位施策	廃棄物の減量化推進と効率的な処理

事業名	清掃協議会等負担金事務				事業計画期間	事業開始	1959年7月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	一般会計	経常的経費	消費的事業	継続	—					—
事業概要	・全国都市清掃会議…会員数568(市区町村427, その他141) 廃棄物処理事業を実施している市区町村等が共同して、その事業の効率的な運営及びその技術の改善のために必要な調査、研究等を行うことにより、清掃事業の円滑な推進を図り、もって住民の生活環境の保全及び公衆衛生の向上に役立てることを目的とした団体 ・三重県清掃協議会…会員数41(市町、組合) 三重県内の市町清掃事業の円滑なる遂行を図ることを目的とした団体									

年 度	2016年度		2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	・全国都市清掃会議年会費 ・三重県清掃協議会年会費		・全国都市清掃会議年会費 ・三重県清掃協議会年会費	・全国都市清掃会議年会費 ・三重県清掃協議会年会費	・全国都市清掃会議年会費 ・三重県清掃協議会年会費	
事業費(千円)	155		147	147	147	596
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	155	147	147	147	596

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	・全国都市清掃会議年会費 ・三重県清掃協議会年会費		
事業費(千円)	155		751
財源内訳	国庫支出金	0	0
	県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
	一般財源	155	751

活動指標	総会・会議等出席回数		単位	回
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
①見込値	3	3	3	3
②実績値				
割合 (②÷①)				

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	463 清掃協議会等負担金	155	0	0	0	0	155
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		155	0	0	0	0	155

実行計画書 No. 402

所属	環境部	単位施策 番号	1311
	廃棄物対策課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	廃棄物の減量化推進とエネルギーの有効利用
めざすべき 都市の状態	資源を有効に活用していること	単位施策	廃棄物の減量化推進と効率的な処理

事業名	不適正処理対策事業				事業計画期間	事業開始	1972年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分				地方創生区分	
	一般会計	経常的経費	消費的事業	継続	—				—	
事業概要	・一般廃棄物処理許可事務 一般廃棄物の収集運搬許可申請の審査及び許可書の交付を行う ・廃棄物処理施設の使用許可事務 廃棄物処理施設利用申請の審査及び許可書の交付を行う									

年 度	2016年度		2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	・申請者へ交付する許可書・車両カードの印刷費・郵送料などの事務費 【特財】(手数料)諸証明手数料60千円		・申請者へ交付する許可書・車両カードの印刷費・郵送料などの事務費	・申請者へ交付する許可書・車両カードの印刷費・郵送料などの事務費	・申請者へ交付する許可書・車両カードの印刷費・郵送料などの事務費	
事業費(千円)	314		298	298	298	1,208
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	60	448	57	448	1,013
	一般財源	254	-150	241	-150	195

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	・申請者へ交付する許可書・車両カードの印刷費・郵送料などの事務費		
事業費(千円)	314		1,522
財源内訳	国庫支出金	0	0
	県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	448	1,461
	一般財源	-134	61

活動指標	事業系ごみ施設搬入時の 検査回数			単位	件
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	12	12	12	12	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	467 不適正処理対策費	314	0	0	0	60	254
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		314	0	0	0	60	254

実行計画書 No. 403

所属	環境部	単位施策 番号	1311
	廃棄物対策課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	廃棄物の減量化推進とエネルギーの有効利用
めざすべき 都市の状態	資源を有効に活用していること	単位施策	廃棄物の減量化推進と効率的な処理

事業名	管理運営事業／有害ごみ処理委託事業				事業計画期間	事業開始	1985年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	一般会計	経常的経費	消費的事業	継続	—					—
事業概要	有害ごみ(使用済み乾電池、蛍光管等)を全国都市清掃会議の「使用済み乾電池等の広域回収・処理実施要領」により広域処理を行う 医療系廃棄物を処理施設のある伊賀市へ運搬・処分を行う									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	・有害ごみ(使用済み乾電池、蛍光灯等)運搬・処理業務委託費 平成26年度実績 使用済み乾電池53,130kg蛍光灯40,585kg鏡9,255kg ・医療系廃棄物収集運搬・処分委託費 【特財】(手数料)ごみ処理等手数料12,120千円 (諸収入)リサイクル物品売払収入リサイクルセンター分5,462千円	・有害ごみ(使用済み乾電池、蛍光灯等)運搬・処理業務委託費 ・医療系廃棄物収集運搬・処分委託費	・有害ごみ(使用済み乾電池、蛍光灯等)運搬・処理業務委託費 ・医療系廃棄物収集運搬・処分委託費	・有害ごみ(使用済み乾電池、蛍光灯等)運搬・処理業務委託費 ・医療系廃棄物収集運搬・処分委託費	
事業費(千円)	13,685	13,000	13,000	13,000	52,685
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	17,582	17,582	17,582	70,328
	一般財源	-3,897	-4,582	-4,582	-17,643

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	・有害ごみ(使用済み乾電池、蛍光灯等)運搬・処理業務委託費 ・医療系廃棄物収集運搬・処分委託費		
事業費(千円)	13,685		66,370
財源内訳	国庫支出金		0
	県支出金		0
	地方債		0
	その他		70,328
	一般財源		-3,958

活動指標	有害ごみ処理量			単位	kg
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	93,000	93,500	94,000	95,000	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	497 管理運営費／有害ごみ処理委託料	13,685	0	0	0	17,582	-3,897
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		13,685	0	0	0	17,582	-3,897

実行計画書 No. 404

所属	環境部	単位施策 番号	1311
	清掃センター		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	廃棄物の減量化推進とエネルギーの有効利用
めざすべき 都市の状態	資源を有効に活用していること	単位施策	廃棄物の減量化推進と効率的な処理

事業名	清掃センター改修対策事業				事業計画期間	事業開始	2016年4月	～	事業終了	2021年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	一般会計	政策的経費	普通建設(補助・単独)	継続	—					—
事業概要	環境省の循環型社会形成推進交付金制度を活用し、安全・安心・安定的、かつ、効率的な廃棄物処理の推進のために実施する、本施設の改修対策工事(平成29年度から平成32年度)及び本施設の管理運営業務委託(平成29年度から平成45年度)を合わせた改修対策事業のうち、改修対策工事とそれを実施する事業者に対して、専門的な知見による適切な監理監督並びに審査・指導を行うためのモニタリング業務。									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	鈴鹿市清掃センター改修対策事業に係るモニタリング業務(設計モニタリング業務)(平成28～32年度債務負担行為)。 公用車レンタル料。	清掃センターの改修対策工事 改修対策工事を実施する事業者に対する建設モニタリング業務 公用車レンタル料	清掃センターの改修対策工事 改修対策工事を実施する事業者に対する建設モニタリング業務 公用車レンタル料	清掃センターの改修対策工事 改修対策工事を実施する事業者に対する建設モニタリング業務 公用車レンタル料	
事業費(千円)	14,622	496,081	1,685,041	1,590,834	3,786,578
財源内訳	国庫支出金	0	125,724	303,690	712,128
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	304,314	1,115,953	2,475,002
	その他	0	0	250,000	500,000
	一般財源	14,622	66,043	15,398	99,448

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	鈴鹿市清掃センター改修対策事業を実施する事業者選定に係るアドバイザー業務	清掃センターの改修対策工事 改修対策工事を実施する事業者に対する建設モニタリング業務 公用車レンタル料	
事業費(千円)	20,098	1,468,628	5,275,304
財源内訳	国庫支出金	6,118	252,531
	県支出金	0	0
	地方債	0	973,249
	その他	0	500,000
	一般財源	13,980	242,848

活動指標	工事進捗率			単位	%
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	0	9.3	41.6	72.0	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	1401 改修対策事業費／改修事業費／単独事業分	14,622	0	0	0	0	14,622
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		14,622	0	0	0	0	14,622

実行計画書 No. 405

所属	環境部	単位施策 番号	1311
	清掃センター		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	廃棄物の減量化推進とエネルギーの有効利用
めざすべき 都市の状態	資源を有効に活用していること	単位施策	廃棄物の減量化推進と効率的な処理

事業名	清掃センター管理運営事業				事業計画期間	事業開始	1985年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	一般会計	経常的経費	消費的事業	継続	—					—
事業概要	ごみ処理施設の管理運営に係る経費 【臨時雇人賃金】臨時職員賃金 【業務費】施設運転用各種薬剤及び消耗品費、小動物焼却施設用地借上げ料、備品購入費 【光熱水費】電気代、水道代、ガス代 【燃料費】施設用燃料費、車両用燃料費 【施設管理委託料】施設管理委託、施設管理運営委託、廃棄物処理委託等 【維持管理費】施設設備保守点検委託、周辺環境・作業環境・排出ガス分析委託 【維持修繕費】土地・建物修繕費、車両修繕費、施設維持修繕工事 【事務費】旅費、消耗品費、通信運搬費、手数料、放送受信料、負担金、汚染負荷量賦課金 【管理運営委託料】管理運営業務委託のモニタリング業務									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	【薬剤】有害ガス除去薬剤、水処理設備用薬剤、ボイラー・排ガス分析装置用薬剤等 【消耗品】焼却設備特殊部品(耐火レンガ・火格子等)、照明器材、作動油等 【施設管理委託料】焼却施設運転管理委託、一般廃棄物(焼却灰)処理業務委託 法令に基づく保守点検委託(消防設備、電気設備、エレベーター、重油地下タンク等) 施設管理・保守点検委託(清掃業務、除草業務、空調機器等) 伊賀市環境保全負担金等 【維持管理費】焼却炉等定期保守点検整備、ごみクレーン等定期保守点検等 排ガス中のばい煙測定、周辺環境及び作業環境のダイオキシン類測定等 【維持修繕費】焼却炉耐火物補修工事等 【事務費】事務消耗品、電話料、汚染負荷量賦課金等 【管理運営委託料】管理運営業務委託を実施する事業者に対するモニタリング業務				
事業費(千円)	962,569	874,594	947,172	923,985	3,708,320
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	455,174	455,174	455,174	1,820,696
	一般財源	507,395	419,420	491,998	1,887,624

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	管理運営に係る経費【臨時雇人賃金】【業務費】【光熱水費】【燃料費】【施設管理委託料】【維持管理費】【維持修繕費】【事務費】		
事業費(千円)	993,121		4,701,441
財源内訳	国庫支出金	0	0
	県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	433,170	2,253,866
	一般財源	559,951	2,447,575

活動指標	開設日数			単位	日
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	310	310	308	310	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	474 管理運営費／臨時雇人賃金	6,694	0	0	0	0	6,694
2	475 管理運営費／業務費	70,510	0	0	0	0	70,510
3	476 管理運営費／光熱水費	33,310	0	0	0	163,455	-130,145
4	477 管理運営費／燃料費	8,791	0	0	0	0	8,791
5	478 管理運営費／施設管理委託料	456,818	0	0	0	0	456,818
6	479 管理運営費／維持管理費	311,162	0	0	0	291,719	19,443
7	480 管理運営費／維持修繕費	60,000	0	0	0	0	60,000
8	481 管理運営費／事務費	3,360	0	0	0	0	3,360
9	1469 改修対策事業費／管理運営費	11,924	0	0	0	0	11,924
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		962,569	0	0	0	455,174	507,395

実行計画書 No. 406

所属	環境部	単位施策 番号	1311
	クリーンセンター		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	廃棄物の減量化推進とエネルギーの有効利用
めざすべき 都市の状態	資源を有効に活用していること	単位施策	廃棄物の減量化推進と効率的な処理

事業名	クリーンセンター管理運営事業				事業計画期間	事業開始	1988年10月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分				地方創生区分	
	一般会計	経常的経費	消費的事業	継続	—				—	
事業概要	管理運営に伴う費用・・・臨時職員賃金, 光熱水費, 燃料費, 事務費 し尿等の処理に要する業務費・・・薬剤費, 業務用器材及び消耗品, 水質検査器具及び試薬, 潤滑油及び油圧オイル 施設管理に伴う委託料・・・施設管理委託, 法令に基づき実施する保守点検委託, 施設設備の定期的な保守点検委託, 樹木管理委託, 脱水汚泥運搬委託 施設等の維持管理に伴う委託費・・・法令等に基づき行う定期水質検査及び測定委託, 各種分析測定委託 施設等の維持修善に伴う修繕費・・・土地・建物修繕, 車両用修繕, 処理設備の維持管理上必要となる保守整備工事									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	「薬剤費」凝集剤、液体硫酸アルミニウム、液体苛性ソーダ、メタノール等 「業務用器具及び消耗品」活性炭、曝気ブロウ、計装計器部品、水質検査試薬等 「光熱水費」電気代、水道代、ガス代 「施設管理委託」清掃業務、宿日直業務 「法令に基づく保守点検委託」昇降機、自家用電気工作物、消防用設備の法定点検等 「施設設備の定期的保守点検委託」受入各槽清掃、計装計器、トラックスケール保守点検等 「樹木管理委託」植栽管理業務 「脱水汚泥運搬委託」脱水汚泥等搬送業務 「法令等に基づき行う定期水質検査及び測定委託」放流水水質分析、悪臭等調査等 「各種分析測定に要する委託費」汚泥測定、土砂測定、井戸水測定業務 「保守整備工事」前処理、汚泥脱水設備、破碎ポンプの分解整備、し尿貯留槽防食工事	2016年度と同様	2016年度と同様	2016年度と同様	
事業費(千円)	172,192	163,583	163,583	163,583	662,941
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	15	15	15	60
	一般財源	172,177	163,568	163,568	662,881

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	保守整備工事は前処理、汚泥脱水設備、破碎ポンプの分解整備、B系汚泥濃縮槽防食工事。それ以外の管理費は2016年度と同様		
事業費(千円)	167,881		830,822
財源内訳	国庫支出金	0	0
	県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	15	75
	一般財源	167,866	830,747

活動指標	稼働日数			単位	日
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	365	365	365	365	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	486 管理運営費／臨時雇人賃金	864	0	0	0	0	864
2	487 管理運営費／業務費	24,658	0	0	0	0	24,658
3	488 管理運営費／光熱水費	51,046	0	0	0	0	51,046
4	489 管理運営費／燃料費	373	0	0	0	0	373
5	490 管理運営費／施設管理委託料	56,759	0	0	0	0	56,759
6	491 管理運営費／維持管理費	1,250	0	0	0	0	1,250
7	492 管理運営費／維持修繕費	36,165	0	0	0	0	36,165
8	493 管理運営費／事務費	1,077	0	0	0	15	1,062
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		172,192	0	0	0	15	172,177

実行計画書 No. 407

所属	環境部	単位施策 番号	1311
	クリーンセンター		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	廃棄物の減量化推進とエネルギーの有効利用
めざすべき 都市の状態	資源を有効に活用していること	単位施策	廃棄物の減量化推進と効率的な処理

事業名	クリーンセンター施設整備事業				事業計画期間	事業開始	1988年10月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	一般会計	政策的経費	普通建設(単独)	継続	—					—
事業概要	処理設備の維持管理上必要となる整備工事									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	処理設備の維持管理上必要となる整備工事 「水質・計装機器更新工事」・・・計装計器保守点検結果より、し尿受入槽、浄化槽汚泥受入槽、雑排水槽の老朽化した液位発信器及びメタノールタンク液位指示計の更新工事 「高圧開閉器及び高圧ケーブル更新工事」・・・電気設備点検により取替えの指摘を受けている経年劣化した高圧開閉器、高圧ケーブルを更新する工事(高圧開閉器は15年、高圧ケーブルは25年が経過) 「メタノールポンプ更新工事」・・・生物処理工程(二次処理)における第二攪拌槽へのメタノール注入ポンプ3台及び付属する配管等の更新工事 【特財】(地方債)クリーンセンター施設整備債 11,300千円	処理設備の維持管理上必要となる整備工事	処理設備の維持管理上必要となる整備工事	処理設備の維持管理上必要となる整備工事	
事業費(千円)	15,120	15,000	15,000	15,000	60,120
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	11,300	11,200	11,200	44,900
	その他	0	0	0	0
	一般財源	3,820	3,800	3,800	15,220

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	施設整備工事 「トラックスケール更新工事」 「曝気ブロウ更新工事」 「全窒素・全リン計更新工事」		
事業費(千円)	27,000		87,120
財源内訳	国庫支出金	0	0
	県支出金	0	0
	地方債	20,200	65,100
	その他	0	0
	一般財源	6,800	22,020

活動指標	稼働日数			単位	日
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	365	365	365	365	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	1207 施設整備費	15,120	0	0	11,300	0	3,820
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		15,120	0	0	11,300	0	3,820

実行計画書 No. 408

所属	環境部	単位施策 番号	1311
	開発整備課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	廃棄物の減量化推進とエネルギーの有効利用
めざすべき 都市の状態	資源を有効に活用していること	単位施策	廃棄物の減量化推進と効率的な処理

事業名	2期整備運営事業／管理運営事業				事業計画期間	事業開始	2008年4月	～	事業終了	2031年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	一般会計	経常的経費	消費的事業	継続	—					—
事業概要	不燃物リサイクルセンター2期事業に係る施設維持管理運営に関する経費であり、事業の実施によって、円滑で安定した施設の稼働と運営、さらには効率的な廃棄物の処理に繋げることを目的としている。									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	不燃物リサイクルセンター2期事業に係る施設維持管理運営に関する経費 ・施設維持管理費【基本料金、従量料金】 ・契約管理等支援業務委託	2016年度と同様	2016年度と同様	2016年度と同様	
事業費(千円)	395,922	395,922	395,922	395,922	1,583,688
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	395,922	395,922	395,922	1,583,688

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	2016年度と同様	2016年度と同様	
事業費(千円)	395,290	3,858,169	7,494,489
財源内訳	国庫支出金	0	0
	県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
	一般財源	395,290	7,494,489

活動指標	事業者へのペナルティの回数			単位	回
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	0	0	0	0	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	505 2期整備運営事業費／管理運営費	395,922	0	0	0	0	395,922
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		395,922	0	0	0	0	395,922

実行計画書 No. 409

所属	環境部	単位施策 番号	1311
	開発整備課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	廃棄物の減量化推進とエネルギーの有効利用
めざすべき 都市の状態	資源を有効に活用していること	単位施策	廃棄物の減量化推進と効率的な処理

事業名	2期整備運営事業／施設整備事業				事業計画期間	事業開始	2008年4月	～	事業終了	2029年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	一般会計	政策的経費	普通建設(単独)	継続	—					—
事業概要	不燃物リサイクルセンター2期整備運営事業に係る施設整備費として、SPCである鈴鹿エコセンター(株)が実施した施設の設計・建設にかかる対価を割賦料として事業期間にわたり支払うものである。 なお、本事業を着実に実施することで、安定した施設の稼働と運営、さらには効率的な廃棄物の処理に繋げる。									

年 度	2016年度		2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	2期事業施設整備費(長期支払計画に基づく) 事業期間 【施設の設計・建設期間】 平成20～22年度容器包装プラスチック処理施設及び不燃・粗大ごみ処理施設 平成22～25年度新設最終処分場 【施設の維持管理・運営期間】 平成22～40年度容器包装プラスチック処理施設 平成23～40年度不燃・粗大ごみ処理施設 平成23～32年度既設最終処分場 平成33～40年度新設最終処分場		2016年度と同様	2016年度と同様	2016年度と同様	
事業費(千円)	293,567		293,839	294,118	294,403	1,175,927
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	293,567	293,839	294,118	294,403	1,175,927

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	2016年度と同様	2016年度と同様	
事業費(千円)	293,302	1,925,143	5,557,208
財源内訳	国庫支出金	0	1,137,408
	県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
	一般財源	293,302	4,419,800

活動指標	施設の開場日数			単位	日
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	310	310	308	310	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	506 2期整備運営事業費／施設整備費	293,567	0	0	0	0	293,567
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		293,567	0	0	0	0	293,567

実行計画書 No. 410

所属	環境部	単位施策 番号	1311
	開発整備課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	廃棄物の減量化推進とエネルギーの有効利用
めざすべき 都市の状態	資源を有効に活用していること	単位施策	廃棄物の減量化推進と効率的な処理

事業名	河川改良事業／その他／開発整備課分				事業計画期間	事業開始	2016年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分				地方創生区分	
	一般会計	政策的経費	普通建設(単独)	継続	—				—	
事業概要	鈴鹿市清掃センターが立地する天名地区の『住環境整備』の一環として、周辺地域の住環境整備に関する河川改良工事を実施する。 なお、本事業の実施により、一般廃棄物処理施設周辺住民の理解を得て、円滑で安定した施設の稼働と運営、さらには効率的な廃棄物の処理に繋げる。									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	堀切川改良事業及び堀切川支川改良事業に関する経費 ・委託費(5,000千円) ・工事費(13,000千円)	2016年度と同様 【特財】地方債18,300千円	2016年度と同様 【特財】地方債18,300千円	2016年度と同様 【特財】地方債33,300千円	
事業費(千円)	18,000	24,500	24,500	44,500	111,500
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	18,300	33,300	69,900
	その他	0	0	0	0
	一般財源	18,000	6,200	11,200	41,600

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	堀切川支川改良事業に関する経費 ・工事費		
事業費(千円)	15,600		127,100
財源内訳	国庫支出金		0
	県支出金		0
	地方債		69,900
	その他		0
	一般財源	15,600	57,200

活動指標	整備率			単位	%
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	100	100	100	100	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	1368 河川改良事業費／その他／開発整備課分	18,000	0	0	0	0	18,000
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		18,000	0	0	0	0	18,000

実行計画書 No. 411

所属	環境部	単位施策 番号	1311
	開発整備課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	廃棄物の減量化推進とエネルギーの有効利用
めざすべき 都市の状態	資源を有効に活用していること	単位施策	廃棄物の減量化推進と効率的な処理

事業名	管理運営事業／不燃物リサイクルセンター				事業計画期間	事業開始	2016年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	一般会計	経常的経費	消費的事業	継続	—					—
事業概要	不燃物リサイクルセンター2期整備運営事業を円滑に運営するために必要な管理事務所及び事業用地の管理運営に関する経費であり、施設の安定した稼働と効率的な廃棄物の処理に繋げる。									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	・臨時雇人賃金 ・管理事務所・事業用地周辺のパトロール・清掃・除草等に係る業務用品代 ・管理事務所の光熱水費 ・公用車・重機等の燃料費 ・管理事務所維持管理に関する委託料 ・水質検査等の経費 ・公用車・重機等の修繕費等 ・管理事務所の事務的経費	2016年度と同様	2016年度と同様	2016年度と同様	
事業費(千円)	14,699	13,964	13,964	13,964	56,591
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	14,699	13,964	13,964	56,591

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	2016年度と同様		
事業費(千円)	20,192		76,783
財源内訳	国庫支出金	0	0
	県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
	一般財源	20,192	76,783

活動指標	水質検査での基準値遵守 達成率			単位	%
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	100	100	100	100	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	495 管理運営費／臨時雇人賃金	3,960	0	0	0	0	3,960
2	496 管理運営費／業務費	190	0	0	0	0	190
3	498 管理運営費／光熱水費	1,128	0	0	0	0	1,128
4	499 管理運営費／燃料費	280	0	0	0	0	280
5	500 管理運営費／施設管理委託料	1,173	0	0	0	0	1,173
6	501 管理運営費／維持管理費	3,511	0	0	0	0	3,511
7	502 管理運営費／維持修繕費	3,952	0	0	0	0	3,952
8	503 管理運営費／事務費	505	0	0	0	0	505
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		14,699	0	0	0	0	14,699

実行計画書 No. 412

所属	環境部	単位施策 番号	1311
	開発整備課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	廃棄物の減量化推進とエネルギーの有効利用
めざすべき 都市の状態	資源を有効に活用していること	単位施策	廃棄物の減量化推進と効率的な処理

事業名	交通安全施設整備事業／単独事業分／開発整備課分				事業計画期間	事業開始	2016年4月	～	事業終了	2019年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	一般会計	政策的経費	普通建設(単独)	新規	—					—
事業概要	鈴鹿市清掃センターが立地する天名地区の『住環境整備』の一環として、中ノ川左岸堤防道路の交通安全施設を整備することにより、地元住民や天栄中学校の生徒が安心して通行できる環境整備を図る。 なお、本事業の実施により、一般廃棄物処理施設周辺住民の理解を得て、円滑で安定した施設の稼働と運営、さらには効率的な廃棄物の処理に繋げる。									

年 度	2016年度		2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	交通安全施設の整備に関する経費 ・工事費		交通安全施設の整備に関する経費 ・工事費 【特財】地方債15,000千円	交通安全施設の整備に関する経費 ・工事費 【特財】地方債15,000千円		
事業費(千円)	26,000		20,000	20,000		66,000
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		0
	県支出金	0	0	0		0
	地方債	0	15,000	15,000		30,000
	その他	0	0	0		0
	一般財源	26,000	5,000	5,000		36,000

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明			
事業費(千円)			66,000
財源内訳	国庫支出金		0
	県支出金		0
	地方債		30,000
	その他		0
	一般財源		36,000

活動指標	整備率			単位	%
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	100	100	100		
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	1423 交通安全施設整備事業費／単独事業分／開発整備課分	26,000	0	0	0	0	26,000
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		26,000	0	0	0	0	26,000

実行計画書 No. 413

所属	環境部	単位施策 番号	1311
	開発整備課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	廃棄物の減量化推進とエネルギーの有効利用
めざすべき 都市の状態	資源を有効に活用していること	単位施策	廃棄物の減量化推進と効率的な処理

事業名	施設整備事業				事業計画期間	事業開始	2016年4月	～	事業終了	2017年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	一般会計	政策的経費	普通建設(単独)	新規	—					—
事業概要	鈴鹿市清掃センターが立地する天名地区の『住環境整備』の一環として、公民館・地区市民センター・子育て支援施設を移転し一体的に整備を行うなかで、市としての構想等も考慮し、鈴鹿市南部の消防体制の強化を図るため、同じエリアに消防分署の建設も含めた一体整備事業として実施する。 なお、本事業の実施により、一般廃棄物処理施設周辺住民の理解を得て、円滑で安定した施設の稼働と運営、さらには効率的な廃棄物の処理に繋げる。									

年 度	2016年度				2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	天名地区公共施設一体整備に関する経費 ・基本計画策定業務委託 ・不動産鑑定手数料 ・測量調査業務委託 ・ボーリング調査委託 ・物件調査委託 ・地歴調査業務委託							
事業費(千円)	20,692							20,692
財源内訳	国庫支出金	0						0
	県支出金	0						0
	地方債	0						0
	その他	0						0
	一般財源	20,692						20,692

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明			
事業費(千円)			20,692
財源内訳	国庫支出金		0
	県支出金		0
	地方債		0
	その他		0
	一般財源		20,692

活動指標	事業達成率			単位	%
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	100				
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	1372 施設整備費	20,692	0	0	0	0	20,692
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		20,692	0	0	0	0	20,692

実行計画書 No. 414

所属	環境部	単位施策 番号	1311
	開発整備課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	廃棄物の減量化推進とエネルギーの有効利用
めざすべき 都市の状態	資源を有効に活用していること	単位施策	廃棄物の減量化推進と効率的な処理

事業名	周辺環境施設整備事業				事業計画期間	事業開始	2015年4月	～	事業終了	2017年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	一般会計	政策的経費	普通建設(単独)	継続	—					—
事業概要	鈴鹿市不燃物リサイクルセンター事業用地及び周辺の施設整備の一環として、不燃物リサイクルセンター事業用地外周フェンス設置工事を実施(平成27年度からの継続事業)するものであり、部外者の侵入や不法投棄の防止により、安定した施設の稼働と運営、さらには効率的な廃棄物の処理に繋げる。									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	不燃物リサイクルセンター事業用地外周フェンス設置工事				
事業費(千円)	31,600				31,600
財源内訳	国庫支出金	0			0
	県支出金	0			0
	地方債	0			0
	その他	0			0
	一般財源	31,600			31,600

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	不燃物リサイクルセンター事業用地外周フェンス設置工事		
事業費(千円)	26,000		57,600
財源内訳	国庫支出金	0	0
	県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
	一般財源	26,000	57,600

活動指標	整備率			単位	%
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	100				
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	1256 周辺環境施設整備費	31,600	0	0	0	0	31,600
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		31,600	0	0	0	0	31,600

実行計画書 No. 415

所属	環境部	単位施策 番号	1311
	開発整備課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	廃棄物の減量化推進とエネルギーの有効利用
めざすべき 都市の状態	資源を有効に活用していること	単位施策	廃棄物の減量化推進と効率的な処理

事業名	新設改良事業／新設改良／単独事業分／開発整備課分				事業計画期間	事業開始	2016年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分				地方創生区分	
	一般会計	政策的経費	普通建設(単独)	継続	—				—	
事業概要	一般廃棄物処理施設(鈴鹿市不燃物リサイクルセンター及び鈴鹿市清掃センター)の円滑な運営を継続するため、周辺地域の住環境整備に関する道路改良工事を実施する。なお、本事業の実施により、一般廃棄物処理施設周辺住民の理解を得て、円滑で安定した施設の稼働と運営、さらには効率的な廃棄物の処理に繋げる。									

年 度	2016年度		2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	道路新設改良事業に関する経費 ・委託費(300千円) ・工事費(26,600千円)		地元要望による	地元要望による	地元要望による	
事業費(千円)	26,900		5,000	5,000	5,000	41,900
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	26,900	5,000	5,000	5,000	41,900

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	道路新設改良事業に関する経費 ・委託費 ・工事費		
事業費(千円)	26,200		68,100
財源内訳	国庫支出金	0	0
	県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
	一般財源	26,200	68,100

活動指標	整備率			単位	%
	年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
①見込値		100	100	100	100
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	1337 新設改良事業費／新設改良／単独事業分／開発整備課分	26,900	0	0	0	0	26,900
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		26,900	0	0	0	0	26,900

実行計画書 No. 416

所属	環境部	単位施策 番号	1311
	開発整備課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	廃棄物の減量化推進とエネルギーの有効利用
めざすべき 都市の状態	資源を有効に活用していること	単位施策	廃棄物の減量化推進と効率的な処理

事業名	新設改良事業／開発整備課分				事業計画期間	事業開始	2016年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	一般会計	政策的経費	普通建設(単独)	継続	—					—
事業概要	一般廃棄物処理施設(鈴鹿市不燃物リサイクルセンター及び鈴鹿市清掃センター)の円滑な運営を継続するため、周辺地域の住環境整備に関する水路新設改良工事を実施する。 なお、本事業の実施により、一般廃棄物処理施設周辺住民の理解を得て、円滑で安定した施設の稼働と運営、さらには効率的な廃棄物の処理に繋げる。									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	水路新設改良に関する経費 ・工事費	地元要望による	地元要望による	地元要望による	
事業費(千円)	1,500	1,500	1,500	1,500	6,000
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	1,500	1,500	1,500	6,000

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	水路新設改良に関する経費 ・委託費 ・工事費		
事業費(千円)	1,500		7,500
財源内訳	国庫支出金		0
	県支出金		0
	地方債		0
	その他		0
	一般財源	1,500	7,500

活動指標	整備率			単位	%
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	100	100	100	100	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	1348 新設改良事業費／開発整備課分	1,500	0	0	0	0	1,500
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		1,500	0	0	0	0	1,500

実行計画書 No. 417

所属	環境部	単位施策 番号	1311
	開発整備課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	廃棄物の減量化推進とエネルギーの有効利用
めざすべき 都市の状態	資源を有効に活用していること	単位施策	廃棄物の減量化推進と効率的な処理

事業名	地域整備開発事業				事業計画期間	事業開始	2016年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	一般会計	経常的経費	消費的事業	継続	—					—
事業概要	一般廃棄物処理施設(不燃物リサイクルセンター、清掃センター)が立地する地域の『住環境整備』に関する経費及び一般的事務的経費であり、事業の実施により、地元住民の理解を得て、円滑で安定した施設の稼働と運営、さらには効率的な廃棄物の処理に繋げることを目的としている。									

年 度	2016年度		2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	一般事務的経費 ・旅費・事務用品等消耗品・公用車燃料費・点検修繕費 ・破傷風予防接種・工事用設計積算システム経費 ・単価データ利用料・研修負担金 施設関連整備事業に係る経費 ・電気料金・郵便代 ・地元役員等協議会、委員会の開催経費 ・視察研修等委託料・施設関連整備事業補助金		2016年度と同様	2016年度と同様	2016年度と同様	
事業費(千円)	9,397		8,927	8,927	8,927	36,178
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	9,397	8,927	8,927	8,927	36,178

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	一般事務的経費 施設関連整備事業に係る経費		
事業費(千円)	12,313		48,491
財源内訳	国庫支出金	0	0
	県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
	一般財源	12,313	48,491

活動指標	施設関連整備事業の達成率			単位	%
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	100	100	100	100	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	1331 地域整備開発費	9,397	0	0	0	0	9,397
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		9,397	0	0	0	0	9,397

実行計画書 No. 418

所属	環境部	単位施策 番号	1311
	開発整備課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	廃棄物の減量化推進とエネルギーの有効利用
めざすべき 都市の状態	資源を有効に活用していること	単位施策	廃棄物の減量化推進と効率的な処理

事業名	舗装事業／単独事業分／開発整備課分				事業計画期間	事業開始	2016年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	一般会計	政策的経費	普通建設(単独)	継続	—					—
事業概要	一般廃棄物処理施設(鈴鹿市不燃物リサイクルセンター及び鈴鹿市清掃センター)の円滑な運営を継続するため、周辺地域の住環境整備に関する舗装工事を実施する。 なお、本事業の実施により、一般廃棄物処理施設周辺住民の理解を得て、円滑で安定した施設の稼働と運営、さらには効率的な廃棄物の処理に繋げる。									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	道路舗装事業に関する経費 ・工事費	地元要望による	地元要望による	地元要望による	
事業費(千円)	3,600	5,000	5,000	5,000	18,600
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	3,600	5,000	5,000	18,600

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	道路舗装事業に関する経費 ・工事費		
事業費(千円)	14,300		32,900
財源内訳	国庫支出金		0
	県支出金		0
	地方債		0
	その他		0
	一般財源	14,300	32,900

活動指標	整備率			単位	%
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	100	100	100	100	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	1341 舗装事業費／単独事業分／開発整備課分	3,600	0	0	0	0	3,600
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		3,600	0	0	0	0	3,600

実行計画書 No. 419

所属	環境部	単位施策 番号	1311
	開発整備課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	廃棄物の減量化推進とエネルギーの有効利用
めざすべき 都市の状態	資源を有効に活用していること	単位施策	廃棄物の減量化推進と効率的な処理

事業名	用地管理事業				事業計画期間	事業開始	1990年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	一般会計	経常的経費	消費的事業	継続	—					—
事業概要	一般廃棄物最終処分場用地の賃借に係る経費であり、事業の実施によって、円滑で安定した施設の稼働と運営、さらには効率的な廃棄物の処理に繋げることを目的としている。									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	一般廃棄物最終処分場用地の賃借に係る経費 ・収入印紙等消耗品費・不動産鑑定料 ・用地賃借料	2016年度と同様	2016年度と同様	2016年度と同様	
事業費(千円)	69,836	66,344	66,344	66,344	268,868
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	69,836	66,344	66,344	268,868

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	一般廃棄物最終処分場用地の賃借に係る経費 ・収入印紙等消耗品費 ・用地賃借料		
事業費(千円)	69,688		2,347,617
財源内訳	国庫支出金		0
	県支出金		0
	地方債		0
	その他		0
	一般財源		2,347,617

活動指標	賃借料支払い達成率			単位	%
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	100	100	100	100	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	507 用地管理費	69,836	0	0	0	0	69,836
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		69,836	0	0	0	0	69,836

所属	環境部	単位施策 番号	1312
	環境政策課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	廃棄物の減量化推進とエネルギーの有効利用
めざすべき都市の状態	資源を有効に活用していること	単位施策	エネルギー資源の有効利用の促進

事業名	地球温暖化防止対策事業／街路灯等へのLED照明導入促進事業				事業計画期間	事業開始	2014年4月	～	事業終了	2025年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分				地方創生区分	
	一般会計	経常的経費	消費的事業	継続	—				—	
事業概要	街路灯等の屋外照明のLED化によって、地域内の二酸化炭素排出量削減を図る。 (平成26年度に10年間のリース契約を締結)									

年 度		2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明		・リース料には、10年間の機器メンテナンスも含む。 ・債務負担行為(期間:平成26年度から平成36年度まで金額:100,000千円) ・事業完了後、5年間の期間について、年度毎に過去1年間の二酸化炭素削減効果等について報告の必要があるため、環境省(低炭素社会創出促進協会)及び補助事業者(リース会社)への打合せ等に係る旅費を計上	2016年度と同じ	2016年度と同じ	2016年度と同じ	
事業費(千円)		6,440	6,440	6,440	6,440	25,760
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	6,440	6,440	6,440	6,440	25,760

年 度		2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明		2016年度と同じ	・リース料には、10年間の機器メンテナンスも含む。	
事業費(千円)		7,000	31,895	64,655
財源内訳	国庫支出金	0	0	0
	県支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	7,000	31,895	64,655

活動指標	リース料の支払い回数			単位	回
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	1	1	1		1
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	429 地球温暖化防止対策費／街路灯等へのLED照明導入促進事業費	6,440	0	0	0	0	6,440
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		6,440	0	0	0	0	6,440

実行計画書

No. 421

所属	環境部	単位施策 番号	1312
	環境政策課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	廃棄物の減量化推進とエネルギーの有効利用
めざすべき 都市の状態	資源を有効に活用していること	単位施策	エネルギー資源の有効利用の促進

事業名	地球温暖化防止対策事業／環境マネジメントシステム運用事業				事業計画期間	事業開始	2003年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分				地方創生区分	
	一般会計	経常的経費	消費的事業	継続	—				—	
事業概要	鈴鹿市独自の環境マネジメントシステム(Suzuka-EMS)を適正に運用することで温室効果ガス削減など環境負荷の軽減を図る。									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	・エネルギー管理講習に係る旅費及び受講料 ・出先機関へのデータ等配付に係る記録メディアなどの事務用品	・エネルギー管理講習に係る旅費及び受講料 ・出先機関へのデータ等配付に係る記録メディアなどの事務用品	・エネルギー管理講習に係る旅費及び受講料 ・出先機関へのデータ等配付に係る記録メディアなどの事務用品	・エネルギー管理講習に係る旅費及び受講料 ・出先機関へのデータ等配付に係る記録メディアなどの事務用品	
事業費(千円)	50	47	47	47	191
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	50	47	47	191

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	・エネルギー管理講習に係る旅費及び受講料 ・出先機関へのデータ等配付に係る記録メディアなどの事務用品		
事業費(千円)	50		241
財源内訳	国庫支出金		0
	県支出金		0
	地方債		0
	その他		0
	一般財源		241

活動指標	監査実施所属数			単位	所属
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	80	80	80	80	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	427 地球温暖化防止対策費／環境マネジメントシステム運用事業費	50	0	0	0	0	50
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		50	0	0	0	0	50

実行計画書

No. 422

所属	環境部	単位施策 番号	1312
	環境政策課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	廃棄物の減量化推進とエネルギーの有効利用
めざすべき 都市の形態	資源を有効に活用していること	単位施策	エネルギー資源の有効利用の促進

事業名	地球温暖化防止対策事業／再生可能エネルギー推進事業				事業計画期間	事業開始	2014年4月	～	事業終了	2017年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	一般会計	政策的経費	普通建設(単独)	継続	—					—
事業概要	再生可能エネルギー発電設備の導入により、環境負荷の低減を図る。									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	災害時における応急対応の拠点等として活用可能な公共的施設において、再生可能エネルギー発電設備及びそれに附帯する蓄電池等の導入を支援することで、災害に強く環境負荷の小さい地域づくりを推進する。 ・補助対象経費の1/3を補助(上限額1,000千円)				
事業費(千円)	3,000				3,000
財源内訳	国庫支出金	0			0
	県支出金	0			0
	地方債	0			0
	その他	0			0
	一般財源	3,000			3,000

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	再生可能エネルギー発電設備及びそれに附帯する蓄電池等の導入を支援(補助対象経費の1/3を補助(上限額1,000千円) 5件分)		
事業費(千円)	5,000		13,000
財源内訳	国庫支出金	0	0
	県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
	一般財源	5,000	13,000

活動指標	補助採択件数		単位	件
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
①見込値	3			
②実績値				
割合 (②÷①)				

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	430 地球温暖化防止対策費／再生可能エネルギー推進事業費	3,000	0	0	0	0	3,000
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		3,000	0	0	0	0	3,000

実行計画書

No. 423

所属	環境部	単位施策 番号	1312
	環境政策課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	廃棄物の減量化推進とエネルギーの有効利用
めざすべき 都市の状態	資源を有効に活用していること	単位施策	エネルギー資源の有効利用の促進

事業名	地球温暖化防止対策事業／地球温暖化対策実行計画推進事業				事業計画期間	事業開始	2016年4月	～	事業終了	2017年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分				地方創生区分	
	一般会計	経常的経費	消費的事業	新規	—				—	
事業概要	「地球温暖化対策実行計画(事務事業編)」の一部改定									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	平成27年7月に地球温暖化対策推進本部が決定した「日本の約束草案」を基に、本市の地球温暖化対策実行計画・事務事業編を改定する。 ※環境省の「地方公共団体カーボン・マネジメント強化事業」の補助対象（間接補助、定額補助、上限額：4,000千円） 【特財】（諸収入）地方自治体カーボン・マネジメント強化事業補助金4,000千円				
事業費（千円）	4,000				4,000
財源内訳	国庫支出金	0			0
	県支出金	0			0
	地方債	0			0
	その他	4,000			4,000
	一般財源	0			0

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明			
事業費（千円）			4,000
財源内訳	国庫支出金		0
	県支出金		0
	地方債		0
	その他		4,000
	一般財源		0

活動指標	地球温暖化対策実行計画・事務事業編改定			単位	計画数
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	1				
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	1407 地球温暖化防止対策費／地球温暖化対策実行計画推進事業	4,000	0	0	0	4,000	0
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		4,000	0	0	0	4,000	0

実行計画書 No. 424

所属	環境部	単位施策 番号	1312
	環境政策課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	廃棄物の減量化推進とエネルギーの有効利用
めざすべき 都市の状態	資源を有効に活用していること	単位施策	エネルギー資源の有効利用の促進

事業名	地球温暖化防止対策事業／地球温暖化防止啓発事業				事業計画期間	事業開始	2005年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分				地方創生区分	
	一般会計	経常的経費	消費的事業	継続	—				—	
事業概要	環境省が展開する温暖化対策に資するあらゆる“賢い選択”を促す国民運動「COOLCHOICE」の趣旨をふまえて、地球温暖化の危機的状況や社会への悪影響についての理解を促し、自発的な温暖化対策への取組を促進するため、市民・各種機関・団体・企業と連携を図り、温暖化対策の普及啓発を積極的に進める。									

年 度	2016年度		2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	・地球温暖化対策に係る各種行事及び啓発 ・全日本エコドライブチャンピオンシップ ・環境家計簿実践事業 ・緑のカーテン普及事業 ・意見交換、情報交換の場への参加(市長) (「低炭素な地域づくりに取り組む首長の会」,「E-KIZUNAサミット」など) ・地域メディアなどを活用した啓発事業 【特財】(諸収入)地域での地球温暖化防止活動基盤形成事業補助金3,000千円		・地球温暖化対策に係る各種行事及び啓発 ・全日本エコドライブチャンピオンシップ ・環境家計簿実践事業 ・緑のカーテン普及事業 ・意見交換、情報交換の場への参加(市長) (「低炭素な地域づくりに取り組む首長の会」,「E-KIZUNAサミット」など)	・地球温暖化対策に係る各種行事及び啓発 ・全日本エコドライブチャンピオンシップ ・環境家計簿実践事業 ・緑のカーテン普及事業 ・意見交換、情報交換の場への参加(市長) (「低炭素な地域づくりに取り組む首長の会」,「E-KIZUNAサミット」など)	・地球温暖化対策に係る各種行事及び啓発 ・全日本エコドライブチャンピオンシップ ・環境家計簿実践事業 ・緑のカーテン普及事業 ・意見交換、情報交換の場への参加(市長) (「低炭素な地域づくりに取り組む首長の会」,「E-KIZUNAサミット」など)	
事業費(千円)	3,355		337	337	337	
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	
	その他	3,000	0	0	0	
	一般財源	355	337	337	337	1,366

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	・地球温暖化対策に係る各種行事及び啓発 ・意見交換、情報交換の場への参加		
事業費(千円)	377		
財源内訳	国庫支出金	0	
	県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	377	1,743

活動指標	Suzuka-ECO2プロジェクト 実施学校数			単位	校
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	2	2	2	2	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	428 地球温暖化防止対策費／地球温暖化防止啓発事業費	3,355	0	0	0	3,000	355
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		3,355	0	0	0	3,000	355

実行計画書 No. 425

所属	環境部	単位施策 番号	1312
	環境政策課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	廃棄物の減量化推進とエネルギーの有効利用
めざすべき 都市の状態	資源を有効に活用していること	単位施策	エネルギー資源の有効利用の促進

事業名	電気自動車用急速充電器運用事業				事業計画期間	事業開始	2013年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	一般会計	経常的経費	消費的事業	継続	—					—
事業概要	次世代型自動車(電気自動車, プラグインハイブリッド自動車)の普及促進を図り, 地球温暖化防止, 化石燃料の使用抑制, 大気汚染物質の排出抑制の取組みをより一層進める。									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	電気自動車用急速充電器の電気使用料, 保守点検委託料。 ・電気使用料実績(平成26年10月～平成27年9月)528,127円(7,888kWh) ・機器利用に係るデータ通信料(5,000円/月) 【特財】(諸収入)電気自動車用急速充電器利用サービス対価740千円	電気自動車用急速充電器の電気使用料, 保守点検委託料。 ・電気使用料実績(平成26年10月～平成27年9月)528,127円(7,888kWh) ・機器利用に係るデータ通信料 【特財】(諸収入)電気自動車用急速充電器利用サービス対価	電気自動車用急速充電器の電気使用料, 保守点検委託料。 ・電気使用料実績(平成26年10月～平成27年9月)528,127円(7,888kWh) ・機器利用に係るデータ通信料 【特財】(諸収入)電気自動車用急速充電器利用サービス対価	電気自動車用急速充電器の電気使用料, 保守点検委託料。 ・電気使用料実績(平成26年10月～平成27年9月)528,127円(7,888kWh) ・機器利用に係るデータ通信料 【特財】(諸収入)電気自動車用急速充電器利用サービス対価	
事業費(千円)	1,062	1,008	1,008	1,008	4,086
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	740	703	703	2,849
	一般財源	322	305	305	1,237

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	電気使用料, 保守点検委託料。 【特財】(諸収入)電気自動車用急速充電器利用サービス対価787千円		
事業費(千円)	1,109		5,195
財源内訳	国庫支出金	0	0
	県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	787	3,636
	一般財源	322	1,559

活動指標	充電器管理基数			単位	基
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	1	1	1	1	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	434 電気自動車用急速充電器運用事業費	1,062	0	0	0	740	322
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		1,062	0	0	0	740	322

実行計画書

No. 426

所属	環境部	単位施策 番号	1411
	廃棄物対策課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	豊かな自然環境の保全
めざすべき 都市の状態	地域の豊かな自然環境を維持し、保全していること	単位施策	自然環境保全活動などの推進

事業名	旧ごみ処理場跡地等管理事業				事業計画期間	事業開始	1972年6月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	一般会計	経常的経費	消費的事業	継続	—					基本目標2
事業概要	旧ごみ処理場跡地及び関連施設について、適正な維持管理を行うことを目的としている。 ○施設概要 ・広瀬町運動広場 ・長法寺町集会所、八野町集会所									

年 度	2016年度		2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	・水質検査、水稻調査経費 ・広瀬町運動広場維持管理経費 ・集会所施設維持管理経費		・水質検査、水稻調査経費 ・広瀬町運動広場維持管理経費 ・集会所施設維持管理経費	・水質検査、水稻調査経費 ・広瀬町運動広場維持管理経費 ・集会所施設維持管理経費	・水質検査、水稻調査経費 ・広瀬町運動広場維持管理経費 ・集会所施設維持管理経費	
事業費(千円)	5,004		4,753	4,753	4,753	19,263
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	5,004	4,753	4,753	4,753	19,263

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	・水質検査、水稻調査経費 ・広瀬町運動広場維持管理経費 ・集会所施設維持管理経費		
事業費(千円)	5,158		24,421
財源内訳	国庫支出金	0	0
	県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
	一般財源	5,158	24,421

活動指標	年間測定日数(水質・土壌・水稻)			単位	日
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	6	6	6	6	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	471 施設跡地管理費／その他施設分	5,004	0	0	0	0	5,004
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		5,004	0	0	0	0	5,004

実行計画書 No. 427

所属	環境部	単位施策 番号	1411
	廃棄物対策課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	豊かな自然環境の保全
めざすべき 都市の状態	地域の豊かな自然環境を維持し、保全していること	単位施策	自然環境保全活動などの推進

事業名	旧深谷処理場管理事業				事業計画期間	事業開始	1995年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	一般会計	経常的経費	消費的事業	継続	—					基本目標2
事業概要	旧深谷処理場(休止中施設)について、保有水を処理して放流する等、法に基づいた適正な維持管理を行うことを目的としている。 ○施設概要 ・所在地鈴鹿市八野町15番地(現在の形態:深谷公園) ・供用期間昭和47年10月～平成9年3月									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	・浸出水処理施設の運転、保守点検等経費 ・放流水等の水質検査経費 ・周辺地下水調査経費 ・浸出水処理に伴う脱水汚泥運搬経費	・浸出水処理施設の運転、保守点検等経費 ・放流水等の水質検査経費 ・周辺地下水調査経費 ・浸出水処理に伴う脱水汚泥運搬経費	・浸出水処理施設の運転、保守点検等経費 ・放流水等の水質検査経費 ・周辺地下水調査経費 ・浸出水処理に伴う脱水汚泥運搬経費	・浸出水処理施設の運転、保守点検等経費 ・放流水等の水質検査経費 ・周辺地下水調査経費 ・浸出水処理に伴う脱水汚泥運搬経費	
事業費(千円)	40,546	38,518	38,518	38,518	156,100
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	40,546	38,518	38,518	156,100

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	・浸出水処理施設の運転、保守点検等経費 ・放流水等の水質検査経費		
事業費(千円)	34,321		190,421
財源内訳	国庫支出金	0	0
	県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
	一般財源	34,321	190,421

活動指標	地下水・放流水年間測定日数			単位	日
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	12	12	12	12	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	470 施設跡地管理費／深谷分	40,546	0	0	0	0	40,546
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		40,546	0	0	0	0	40,546

実行計画書 No. 428

所属	環境部	単位施策 番号	1411
	廃棄物対策課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	豊かな自然環境の保全
めざすべき 都市の状態	地域の豊かな自然環境を維持し、保全していること	単位施策	自然環境保全活動などの推進

事業名	不法投棄対策事業／廃棄物対策課分				事業計画期間	事業開始	2000年11月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	一般会計	経常的経費	消費的事業	継続	—					基本目標2
事業概要	・廃棄物の不適正処理に対する啓発及び不法投棄された廃棄物の処理委託を行う。									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	・不法投棄禁止看板、木杭などの消耗品費 ・不法投棄の現地調査及び撤去や清掃ボランティア活動支援などを実施する、まちかど美化推進事業の委託費 ・不法投棄された処理困難物の処理委託費	・不法投棄禁止看板、木杭などの消耗品費 ・不法投棄の現地調査及び撤去や清掃ボランティア活動支援などを実施する、まちかど美化推進事業の委託費 ・不法投棄された処理困難物の処理委託費	・不法投棄禁止看板、木杭などの消耗品費 ・不法投棄の現地調査及び撤去や清掃ボランティア活動支援などを実施する、まちかど美化推進事業の委託費 ・不法投棄された処理困難物の処理委託費	・不法投棄禁止看板、木杭などの消耗品費 ・不法投棄の現地調査及び撤去や清掃ボランティア活動支援などを実施する、まちかど美化推進事業の委託費 ・不法投棄された処理困難物の処理委託費	
事業費(千円)	29,108	27,652	27,652	27,652	112,064
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	29,108	27,652	27,652	112,064

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	・不法投棄禁止看板などの消耗品費 ・まちかど美化推進事業の委託費 ・不法投棄された処理困難物の処理委託費		
事業費(千円)	29,291		141,355
財源内訳	国庫支出金		0
	県支出金		0
	地方債		0
	その他		0
	一般財源	29,291	141,355

活動指標	ボランティア清掃支援件数		単位	件
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
①見込値	245	250	255	260
②実績値				
割合 (②÷①)				

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	1566 不法投棄対策費／廃棄物対策課分	29,108	0	0	0	0	29,108
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		29,108	0	0	0	0	29,108

実行計画書 No. 429

所属	環境部	単位施策 番号	1411
	廃棄物対策課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	豊かな自然環境の保全
めざすべき 都市の状態	地域の豊かな自然環境を維持し、保全していること	単位施策	自然環境保全活動などの推進

事業名	鈴が谷運動広場／維持管理事業				事業計画期間	事業開始	1986年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	一般会計	経常的経費	消費的事業	継続	—					基本目標2
事業概要	【鈴が谷運動広場施設概要】 ・所在地鈴鹿市御園町4135番地の126 ・面積12,716㎡ ・用途グランドゴルフ、サッカー、野球等 市民の健康と福祉増進に寄与するため、昭和61年4月から使用開始									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	・指定管理者鈴鹿市体育協会(平成26～29年度) 施設の管理・業務を委託平成28年度指定管理料1,287,000円 ・使用時間等午前7時から午後9時まで。照明使用料2,160円/時間 ・その他グランド整地工事・・・利用者の安全・利便性の向上の為 ・ダックアウト塗装・・・老朽化した為 ・殺虫灯修繕・・・故障している為 ・法面植栽管理及び除草作業 【特財】(使用料)鈴が谷運動広場使用料1,114千円				
事業費(千円)	6,249	6,249	5,936	5,936	24,370
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	1,114	1,114	1,058	4,344
	一般財源	5,135	5,135	4,878	20,026

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	・指定管理者鈴鹿市体育協会(平成26～29年度) 施設の管理・業務を委託 ・法面植栽管理及び除草作業		
事業費(千円)	5,526		29,896
財源内訳	国庫支出金	0	0
	県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	1,080	5,424
	一般財源	4,446	24,472

活動指標	開設日数			単位	日
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	350	350	350	350	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	105 鈴が谷運動広場／維持管理費	6,249	0	0	0	1,114	5,135
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		6,249	0	0	0	1,114	5,135

実行計画書 No. 430

所属	環境部	単位施策 番号	1411
	清掃センター		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	豊かな自然環境の保全
めざすべき 都市の状態	地域の豊かな自然環境を維持し、保全していること	単位施策	自然環境保全活動などの推進

事業名	清掃センター不法投棄対策事業				事業計画期間	事業開始	2000年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	一般会計	経常的経費	消費的事業	継続	—					基本目標2
事業概要	清掃センター周辺環境監視パトロール、及び施設に関する意見の調整・確認その他苦情等の取りまとめ業務の委託。									

年 度	2016年度		2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	・清掃センター周辺の不法投棄監視パトロール ・清掃センターに関する意見取りまとめ		・清掃センター周辺の不法投棄監視パトロール ・清掃センターに関する意見取りまとめ	・清掃センター周辺の不法投棄監視パトロール ・清掃センターに関する意見取りまとめ	・清掃センター周辺の不法投棄監視パトロール ・清掃センターに関する意見取りまとめ	
事業費(千円)	1,000		950	950	950	3,850
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	1,000	950	950	950	3,850

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	・清掃センター周辺の不法投棄監視パトロール ・清掃センターに関する意見取りまとめ		
事業費(千円)	1,000		4,850
財源内訳	国庫支出金	0	0
	県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
	一般財源	1,000	4,850

活動指標	周辺監視パトロール回数		単位	回
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
①見込値	8	8	8	8
②実績値				
割合 (②÷①)				

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	1567 不法投棄対策費／清掃センター分	1,000	0	0	0	0	1,000
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		1,000	0	0	0	0	1,000

所属	環境部	単位施策 番号	1411
	環境政策課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	豊かな自然環境の保全
めざすべき都市の状態	地域の豊かな自然環境を維持し、保全していること	単位施策	自然環境保全活動などの推進

事業名	自然環境保全事業				事業計画期間	事業開始	2016年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	一般会計	経常的経費	消費的事業	継続	—					基本目標2
事業概要	自然環境の保全・生物多様性の保全・自然共生社会の構築に関連する事業。 平成23年度までは自然環境調査という「しらべる」こと、自然環境調査の担い手育成という「そだてる」という高度で専門的な機能を重視した事業展開をしてきたが、平成24年度以降は、初歩的な導入部分の啓発と「まもる」活動のモデル事業的な取り組みを中心に事業を展開する。									

年 度		2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明		・里山保全活動 生物多様性の第2の危機(里地里山などにおける人の働きかけの減少)への対応。 ・特定外来生物分布調査・駆除 生物多様性の第3の危機(外来種による生態系のかく乱など)への対応。 ・調査観察会 観察会を兼ね、定点観察など生物のモニタリング調査を継続的に行う。 ・啓発 より広い市民を対象に大型商業施設などの集客施設やイベント等への出前・出張などでミニ講演・観察会や工作などを通じた体験学習などを行う。 【特財】(諸収入)「鈴鹿市の自然」売払収入5千円 「鈴鹿市の自然ガイドブック」売払収入25千円 (県支出金)みえ森と緑の県民税市町交付金 150千円	2016年度と同様 【特財】(諸収入)「鈴鹿市の自然」売払収入・「鈴鹿市の自然ガイドブック」売払収入	2016年度と同様 【特財】(諸収入)「鈴鹿市の自然」売払収入・「鈴鹿市の自然ガイドブック」売払収入	2016年度と同様 【特財】(諸収入)「鈴鹿市の自然」売払収入・「鈴鹿市の自然ガイドブック」売払収入	
事業費(千円)		703	524	524	524	2,275
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
	県支出金	150	0	0	0	150
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	30	28	28	28	114
	一般財源	523	496	496	496	2,011

年 度		2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明		2016年度と同様 【特財】(諸収入)「鈴鹿市の自然」 売払収入・「鈴鹿市の自然ガイド ブック」売払収入		
事業費(千円)		565		2,840
財 源 内 訳	国庫支出金	0		0
	県支出金	0		150
	地方債	0		0
	その他	40		154
	一般財源	525		2,536

活動指標	体験学習等実施回数			単位	回
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	15	15	15		15
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	426 自然環境保全費	703	0	150	0	30	523
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		703	0	150	0	30	523

実行計画書 No. 432

所属	環境部	単位施策 番号	1411
	開発整備課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	豊かな自然環境の保全
めざすべき 都市の状態	地域の豊かな自然環境を維持し、保全していること	単位施策	自然環境保全活動などの推進

事業名	周辺環境美化事業				事業計画期間	事業開始	2016年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	一般会計	経常的経費	消費的事業	継続	—					基本目標2
事業概要	不燃物リサイクルセンター事業用地及び事業用地周辺の環境美化と環境整備に関する経費であり、事業の実施によって、事業用地等への不法投棄防止、地域の安全確保、環境保全、環境美化に繋げる。									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	不燃物リサイクルセンター事業用地及び事業用地周辺の環境美化と環境整備に関する経費 ・不法投棄対策用消耗品代・ゴミ搬入手数料 ・事業用地周辺清掃委託・事業用地内草刈委託 ・事業用地内剪定委託・事業用地内森林整備委託 ・備品購入費 【特財】 (県負担金)不燃物リサイクルセンター事業用地内森林環境整備交付金 3,000千円 (使用料)不燃物リサイクルセンター土地使用料 9,000千円	不燃物リサイクルセンター事業用地及び事業用地周辺の環境美化と環境整備に関する経費 【特財】 (使用料)不燃物リサイクルセンター土地使用料 9,000千円	2017年度と同様	2017年度と同様	
事業費(千円)	5,397	2,277	2,277	2,277	12,228
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	3,000	0	0	3,000
	地方債	0	0	0	0
	その他	9,000	9,000	9,000	36,000
	一般財源	-6,603	-6,723	-6,723	-26,772

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	【特財】(県負担金)不燃物リサイクルセンター事業用地内森林環境整備交付金 1,000千円 他、2016年度と同様		
事業費(千円)	3,830		16,058
財源内訳	国庫支出金	0	0
	県支出金	1,000	4,000
	地方債	0	0
	その他	9,000	45,000
	一般財源	-6,170	-32,942

活動指標	事業用地内及び周辺地域の年間パトロール回数			単位	回
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	200	200	200	200	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	504 周辺環境美化費	5,397	0	3,000	0	9,000	-6,603
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		5,397	0	3,000	0	9,000	-6,603

実行計画書 No. 433

所属	環境部	単位施策 番号	1511
	環境政策課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	安全・安心で快適な生活環境の構築
めざすべき 都市の形態	身近な生活環境の維持, 向上を図っていること	単位施策	生活環境の保全と適切な公害対策

事業名	感染症対策事業／狂犬病予防対策事業				事業計画期間	事業開始	2000年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分				地方創生区分	
	一般会計	経常的経費	消費的事業	継続	—				—	
事業概要	「狂犬病予防法」に基づく、犬の登録及び狂犬病予防注射に関する事務。									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	・犬の登録事務にかかる鑑札作成。 ・狂犬病予防注射事務にかかる注射済票作成, 飼主宛ての予防注射案内, 集合注射時における経費。 (集合注射の実施時期は毎年4月に約60ヶ所で行う。) ・飼主が行う手続きの利便性を図るため, 犬の登録及び狂犬病予防注射事務を各動物病院に委託する。 【特財】(手数料)犬の登録等手数料 3,308千円 狂犬病予防注射済票交付手数料 6,051千円 (諸収入)狂犬病予防注射代(集合注射) 6,095千円	2016年度と同様	2016年度と同様	2016年度と同様	
事業費(千円)	8,127	7,720	7,720	7,720	31,287
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	15,454	15,454	15,454	61,816
	一般財源	-7,327	-7,734	-7,734	-30,529

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	2016年度と同様		
事業費(千円)	8,058		39,345
財源内訳	国庫支出金	0	0
	県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	15,454	77,270
	一般財源	-7396	-37925

活動指標	注射済票交付枚数		単位	枚
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
①見込値	11,000	11,000	11,000	11,000
②実績値				
割合 (②÷①)				

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	422 感染症対策費／狂犬病予防対策費	8,127	0	0	0	15,454	-7327
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		8,127	0	0	0	15,454	-7,327

実行計画書

No. 434

所属	環境部	単位施策 番号	1511
	環境政策課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	安全・安心で快適な生活環境の構築
めざすべき 都市の状態	身近な生活環境の維持, 向上を図っていること	単位施策	生活環境の保全と適切な公害対策

事業名	感染症対策事業／衛生害虫費				事業計画期間	事業開始	2016年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	一般会計	経常的経費	消費的事業	継続	—					—
事業概要	「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に基づく事務により、発生時における感染症拡大防止対策・豪雨等による浸水家庭に対する殺菌消毒を実施する。									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	災害時等の屋内消毒に必要な薬剤の購入費及び消毒機械の維持管理経費。	災害時等の屋内消毒に必要な薬剤の購入費及び消毒機械の維持管理経費。	災害時等の屋内消毒に必要な薬剤の購入費及び消毒機械の維持管理経費。	災害時等の屋内消毒に必要な薬剤の購入費及び消毒機械の維持管理経費。	
事業費(千円)	536	509	509	509	2,063
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	536	509	509	2,063

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	災害時等の屋内消毒に必要な薬剤の購入費及び消毒機械の維持管理経費。		
事業費(千円)	456		2,519
財源内訳	国庫支出金	0	0
	県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
	一般財源	456	2,519

活動指標	消毒実施件数			単位	件
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	3	3	3	3	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	420 感染症対策費／衛生害虫費	536	0	0	0	0	536
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		536	0	0	0	0	536

実行計画書 No. 435

所属	環境部	単位施策 番号	1511
	環境政策課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	安全・安心で快適な生活環境の構築
めざすべき 都市の状態	身近な生活環境の維持, 向上を図っていること	単位施策	生活環境の保全と適切な公害対策

事業名	環境美化衛生事業／公衆浴場補助事業				事業計画期間	事業開始	1974年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分				地方創生区分	
	一般会計	経常的経費	消費的事業	継続	—				—	
事業概要	「公衆浴場の確保のための特別措置に関する法律」に基づき、市民の利用の機会を確保するため助成を行うことにより、公衆衛生の向上及び増進を目的とする。									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	公衆浴場運営費補助金補助対象者: 鈴鹿市公衆浴場業組合	公衆浴場運営費補助金 補助対象者: 鈴鹿市公衆 浴場業組合	公衆浴場運営費補助金 補助対象者: 鈴鹿市公衆 浴場業組合	公衆浴場運営費補助金 補助対象者: 鈴鹿市公衆 浴場業組合	
事業費(千円)	120	114	114	114	462
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	120	114	114	462

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	公衆浴場運営費補助金補助対象者: 鈴鹿市公衆浴場業組合		
事業費(千円)	120		582
財源内訳	国庫支出金		0
	県支出金		0
	地方債		0
	その他		0
	一般財源	120	582

活動指標	補助件数			単位	件
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	1	1	1	1	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	416 環境美化衛生費／公衆浴場補助	120	0	0	0	0	120
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		120	0	0	0	0	120

実行計画書

No. 436

所属	環境部	単位施策 番号	1511
	環境政策課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	安全・安心で快適な生活環境の構築
めざすべき 都市の状態	身近な生活環境の維持, 向上を図っていること	単位施策	生活環境の保全と適切な公害対策

事業名	環境美化衛生事業／専用水道事業				事業計画期間	事業開始	2013年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分				地方創生区分	
	一般会計	経常的経費	消費的事業	継続	—				—	
事業概要	市長の権限に属する事務の委任に係る負担金交付事務									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	水道法に基づく専用水道の規制にかかる事務経費及び簡易水道の規制を行う水道局に対する負担金。	水道法に基づく専用水道の規制にかかる事務経費及び簡易水道の規制を行う水道局に対する負担金。	水道法に基づく専用水道の規制にかかる事務経費及び簡易水道の規制を行う水道局に対する負担金。	水道法に基づく専用水道の規制にかかる事務経費及び簡易水道の規制を行う水道局に対する負担金。	
事業費(千円)	319	319	319	319	1,276
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	319	319	319	1,276

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	水道法に基づく専用水道の規制にかかる事務経費及び簡易水道の規制を行う水道局に対する負担金。		
事業費(千円)	320		1,596
財源内訳	国庫支出金	0	0
	県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
	一般財源	320	1,596

活動指標	執行金額			単位	千円
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	319	319	319	319	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	1224 環境美化衛生費／専用水道事業費	319	0	0	0	0	319
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		319	0	0	0	0	319

実行計画書 No. 437

所属	環境部	単位施策 番号	1511
	環境政策課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	安全・安心で快適な生活環境の構築
めざすべき 都市の状態	身近な生活環境の維持, 向上を図っていること	単位施策	生活環境の保全と適切な公害対策

事業名	環境美化衛生事業／畜犬等対策事業				事業計画期間	事業開始	1987年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分				地方創生区分	
	一般会計	経常的経費	消費的事業	継続	—				—	
事業概要	犬糞害防止看板の配布 飼い主のマナー向上および環境美化を目的として、犬糞害防止看板を作成し、希望する自治会に対して配布する。									
	犬猫避妊手術費助成金 動物愛護の精神に基づき、犬及び猫の避妊手術に要する経費の一部を飼い主に助成することにより、捨犬や捨猫を抑制し、市民の良好な生活環境を保持することを目的とする。 助成額は、手術費の約一割程度とする。									

年 度	2016年度		2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	・犬糞害防止看板 ・犬猫避妊手術費助成金犬又は猫の飼主に対し、その経費の一部を予算の範囲内で助成する。		・犬糞害防止看板 ・犬猫避妊手術費助成金犬又は猫の飼主に対し、その経費の一部を予算の範囲内で助成する。	・犬糞害防止看板 ・犬猫避妊手術費助成金犬又は猫の飼主に対し、その経費の一部を予算の範囲内で助成する。	・犬糞害防止看板 ・犬猫避妊手術費助成金犬又は猫の飼主に対し、その経費の一部を予算の範囲内で助成する。	
事業費(千円)	1,750		1,662	1,662	1,662	6,736
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	1,750	1,662	1,662	1,662	6,736

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	・犬糞害防止看板 ・犬猫避妊手術費助成金犬又は猫の飼主に対し、その経費の一部を予算の範囲内で助成する。		
事業費(千円)	1,750		8,486
財源内訳	国庫支出金		0
	県支出金		0
	地方債		0
	その他		0
	一般財源	1,750	8,486

活動指標	犬猫避妊手術補助対象件数			単位	件
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	785	785	785	785	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	417 環境美化衛生費／畜犬等対策費	1,750	0	0	0	0	1,750
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		1,750	0	0	0	0	1,750

実行計画書 No. 438

所属	環境部	単位施策 番号	1511
	環境政策課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	安全・安心で快適な生活環境の構築
めざすべき 都市の状態	身近な生活環境の維持, 向上を図っていること	単位施策	生活環境の保全と適切な公害対策

事業名	旧伝染病隔離病舎管理事務事業				事業計画期間	事業開始	2004年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	一般会計	経常的経費	消費的事業	継続	—					—
事業概要	旧伝染病隔離病舎の維持管理及び貸付に関する経費 建物 安塚町字山之花1275番地184 鉄筋コンクリート造陸屋根2階建病院延べ412.66㎡ 渡り廊下鉄骨造102.04㎡ 土地 安塚町字山之花1275番地184 (現況)宅地(公簿)原野1,460㎡ 持ち分 鈴鹿市657/1,000 亀山市343/1,000									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	建物及び土地の鑑定評価意見書の作成料及び建物総合損害共済の保険料。 (亀山市分については、持ち分比率で案分し、後日歳入で受ける。) 【特財】(負担金)旧伝染病隔離病舎管理事務費負担金32千円	建物及び土地の鑑定評価意見書の作成料及び建物総合損害共済の保険料。 (亀山市分については、持ち分比率で案分し、後日歳入で受ける。) 【特財】(負担金)旧伝染病隔離病舎管理事務費負担金32千円	建物及び土地の鑑定評価意見書の作成料及び建物総合損害共済の保険料。 (亀山市分については、持ち分比率で案分し、後日歳入で受ける。) 【特財】(負担金)旧伝染病隔離病舎管理事務費負担金32千円	建物及び土地の鑑定評価意見書の作成料及び建物総合損害共済の保険料。 (亀山市分については、持ち分比率で案分し、後日歳入で受ける。) 【特財】(負担金)旧伝染病隔離病舎管理事務費負担金32千円	
事業費(千円)	95	91	91	91	
財源内訳					
国庫支出金	0	0	0	0	
県支出金	0	0	0	0	
地方債	0	0	0	0	0
その他	32	32	32	32	128
一般財源	63	59	59	59	240

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	2016年度と同様		
事業費(千円)	95		463
財源内訳			
国庫支出金	0		0
県支出金	0		0
地方債	0		0
その他	32		160
一般財源	63		303

活動指標	管理事務箇所数		単位	箇所
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
①見込値	1	1	1	1
②実績値				
割合 (②÷①)				

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	1586 庁舎等管理費／管理事務費／環境政策課分	95	0	0	0	32	63
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		95	0	0	0	32	63

実行計画書 No. 439

所属	環境部	単位施策 番号	1511
	環境政策課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	安全・安心で快適な生活環境の構築
めざすべき 都市の状態	身近な生活環境の維持, 向上を図っていること	単位施策	生活環境の保全と適切な公害対策

事業名	斎苑管理運営事業				事業計画期間	事業開始	1985年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	一般会計	経常的経費	消費的事業	継続	—					—
事業概要	斎苑の管理運営及び施設を維持にすることにおいて必要となる経費。(斎苑の休苑日は、1月1日・毎月15日の年間13日) ・臨時職員賃金、霊柩車運行業務・火葬・清掃業務委託、光熱水費、燃料費、施設管理委託。 ・火葬炉修繕工事、設備・機器関係修繕工事。									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	・「臨時職員賃金」斎苑受付業務。 ・「業務費」霊柩車運行業務・火葬・清掃業務委託(2014年度から2016年度までの債務負担行為), 火葬業務に必要な各種消耗品。 ・「光熱水費」電気・ガス・水道料金。 ・「燃料費」火葬炉用灯油, 霊柩車用燃料代。 ・「施設管理委託料」植栽・植木管理, 保守点検(消防設備・非常通報装置・電気設備・合併処理浄化槽・空調設備・火葬炉設備・地下タンク・自動扉開閉装置), 排ガス測定, 特殊建築物定期点検, 浄化槽清掃, 自家発電点検。 ・「維持修繕費」火葬炉修繕工事, 設備・機器関連修繕工事。 【特財】(使用料)霊柩車使用料 5,658千円 ・斎苑使用料 10,583千円 (諸収入)斎苑私用電気電話料 59千円				
事業費(千円)	53,441	51,583	51,583	51,583	208,190
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	16,300	16,300	16,300	65,200
	一般財源	37,141	35,283	35,283	142,990

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	2016年度と同様 【特財】(使用料)霊柩車使用料・斎苑使用料, (諸収入)私用電気電話料		
事業費(千円)	54,906		263,096
財源内訳	国庫支出金		0
	県支出金		0
	地方債		0
	その他	16,189	81,389
	一般財源	38,717	181,707

活動指標	斎苑開設日数			単位	日
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	352	352	352	353	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	436 管理運営費／臨時雇人賃金	1,725	0	0	0	0	1,725
2	437 管理運営費／業務費	19,695	0	0	0	5,658	14,037
3	438 管理運営費／光熱水費	6,600	0	0	0	59	6,541
4	439 管理運営費／燃料費	9,937	0	0	0	0	9,937
5	440 管理運営費／施設管理委託料	5,800	0	0	0	10,583	-4,783
6	441 管理運営費／維持管理費	197	0	0	0	0	197
7	442 管理運営費／維持修繕費	9,000	0	0	0	0	9,000
8	443 管理運営費／関連施設維持修繕費	100	0	0	0	0	100
9	444 管理運営費／事務費	387	0	0	0	0	387
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		53,441	0	0	0	16,300	37,141

実行計画書 No. 440

所属	環境部	単位施策 番号	1511
	環境政策課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	安全・安心で快適な生活環境の構築
めざすべき 都市の状態	身近な生活環境の維持, 向上を図っていること	単位施策	生活環境の保全と適切な公害対策

事業名	斎苑施設整備事業／単独事業分				事業計画期間	事業開始	2016年4月	～	事業終了	2017年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	一般会計	政策的経費	普通建設(単独)	新規	—					—
事業概要	昭和60年に建設した斎苑は、建設から30年がたち、施設の老朽化並びに火葬炉の大規模改修の時期が来ている。また、火葬数の増加に伴い、将来火葬炉の不足が生じる。そのため施設の長寿命化構想を含めた斎苑建設計画のための基本構想を策定する。									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	施設の長寿命化構想を含めた斎苑建設計画のための基本構想策定業務委託				
事業費(千円)	10,000				10,000
財源内訳	国庫支出金	0			0
	県支出金	0			0
	地方債	0			0
	その他	0			0
	一般財源	10,000			10,000

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明			
事業費(千円)			10,000
財源内訳	国庫支出金		0
	県支出金		0
	地方債		0
	その他		0
	一般財源		10,000

活動指標	基本構想策定数			単位	件
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	1				
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	1213 施設整備費／単独事業分	10,000	0	0	0	0	10,000
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		10,000	0	0	0	0	10,000

実行計画書 No. 441

所属	環境部	単位施策 番号	1511
	環境政策課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	安全・安心で快適な生活環境の構築
めざすべき 都市の状態	身近な生活環境の維持, 向上を図っていること	単位施策	生活環境の保全と適切な公害対策

事業名	生活環境保全事業／公害防止対策等事業				事業計画期間	事業開始	2016年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分				地方創生区分	
	一般会計	経常的経費	消費的事業	継続	—				—	
事業概要	事業場の公害防止対策、公害等の生活環境に関する苦情対応									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	・公害防止対策 騒音規制法, 振動規制法, 悪臭防止法, 三重県生活環境の保全に関する条例に基づく 規制事務 ・苦情申し立てへの対応 騒音・振動・悪臭, 草木等に関する苦情対応	・公害防止対策 騒音規制法, 振動規制 法, 悪臭防止法, 三重県 生活環境の保全に関する 条例に基づく規制事務 ・苦情申し立てへの対応 騒音・振動・悪臭, 草木等 に関する苦情対応	・公害防止対策 騒音規制法, 振動規制 法, 悪臭防止法, 三重県 生活環境の保全に関する 条例に基づく規制事務 ・苦情申し立てへの対応 騒音・振動・悪臭, 草木等 に関する苦情対応	・公害防止対策 騒音規制法, 振動規制 法, 悪臭防止法, 三重県 生活環境の保全に関する 条例に基づく規制事務 ・苦情申し立てへの対応 騒音・振動・悪臭, 草木等 に関する苦情対応	
事業費(千円)	1,873	1,779	1,779	1,779	
財源内訳					
国庫支出金	0	0	0	0	
県支出金	0	0	0	0	
地方債	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	
一般財源	1,873	1,779	1,779	1,779	7,210

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	・公害防止対策 ・苦情申し立てへの対応(雑草苦 情を含む)		
事業費(千円)	1,471		
財源内訳			
国庫支出金	0		
県支出金	0		
地方債	0		
その他	0		
一般財源	1,471		8,681

活動指標	公害等苦情対応件数			単位	件
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	410	410	410	410	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	432 生活環境保全費／公害防止対策等事業費	1,873	0	0	0	0	1,873
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		1,873	0	0	0	0	1,873

実行計画書

No. 442

所属	環境部	単位施策 番号	1511
	環境政策課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	安全・安心で快適な生活環境の構築
めざすべき 都市の状態	身近な生活環境の維持, 向上を図っていること	単位施策	生活環境の保全と適切な公害対策

事業名	生活環境保全事業／生活環境調査事業				事業計画期間	事業開始	2016年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分				地方創生区分	
	一般会計	経常的経費	消費的事業	継続	—				—	
事業概要	環境基本法の規定に基づく水質・騒音の環境基準の適合状況の調査									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	・河川水質 国・県の測定していない河川の水質監視を行う。 ・騒音 騒音規制法に基づく法定の調査を行う。	・河川水質 国・県の測定していない河川の水質監視を行う。 ・騒音 騒音規制法に基づく法定の調査を行う。	・河川水質 国・県の測定していない河川の水質監視を行う。 ・騒音 騒音規制法に基づく法定の調査を行う。	・河川水質 国・県の測定していない河川の水質監視を行う。 ・騒音 騒音規制法に基づく法定の調査を行う。	
事業費(千円)	1,650	1,567	1,567	1,567	6,351
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	1,650	1,567	1,567	6,351

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	・河川水質 国・県の測定していない河川の水質監視を行う。 ・騒音 騒音規制法に基づく法定の調査を行う。		
事業費(千円)	1,750		8,101
財源内訳	国庫支出金		0
	県支出金		0
	地方債		0
	その他		0
	一般財源	1,750	8,101

活動指標	年間測定回数		単位	回
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
①見込値	30	30	30	30
②実績値				
割合 (②÷①)				

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	431 生活環境保全費／生活環境調査費	1,650	0	0	0	0	1,650
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		1,650	0	0	0	0	1,650

実行計画書 No. 443

所属	都市整備部	単位施策 番号	1611
	市街地整備課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	整備優先度の高い道路の整備
めざすべき 都市の状態	地域内外への移動がしやすい交通環境になっていること	単位施策	幹線道路の整備推進

事業名	白子駅前広場整備事業				事業計画期間	事業開始	2007年4月	～	事業終了	2017年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	一般会計	政策的経費	普通建設(補助・単独)	継続	重点戦略8 幹線道路の整備促進					基本目標2
事業概要	〔目的〕 鈴鹿市の玄関口として相応しい交通ターミナル機能の更新を行い、 都市防災対策の強化、道路環境の向上を図る。 〔期間〕平成19年度～平成28年度 〔総事業費〕 3, 212百万円 〔概要〕 白子柳線及び駅前広場 延長＝200m幅員＝17m用地補償＝3,659㎡補償＝77件 面積＝5,400㎡(西口)：1,000㎡(東口)									

年 度	2016年度		2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	○補助事業費 11,000千円 用地費 5,000千円 補償費 1,000千円 工事費 5,000千円 ○単独事業費 2,070千円 工事費 1,500千円 事務費等 382千円					
事業費(千円)	13,070					13,070
財源内訳	国庫支出金	6,050				6,050
	県支出金	0				0
	地方債	4,400				4,400
	その他	0				0
	一般財源	2,620				2,620

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	○補助事業費 6,000千円 ○単独事業費 1,400千円 ○事務費 382千円		
事業費(千円)	7,782		2,997,367
財源内訳	国庫支出金	3,300	9,350
	県支出金	0	0
	地方債	2,400	6,800
	その他	0	0
	一般財源	2,082	2,997,367

活動指標	進捗率			単位	%
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	100				
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	1249 白子駅前広場整備事業／補助事業分	11,000	6,050	0	4,400	0	550
2	1250 白子駅前広場整備事業／単独事業分	2,070	0	0	0	0	2,070
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		13,070	6,050	0	4,400	0	2,620

実行計画書 No. 444

所属	土木部	単位施策 番号	1611
	土木用地課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	整備優先度の高い道路の整備
めざすべき 都市の状態	地域内外への移動がしやすい交通環境になっていること	単位施策	幹線道路の整備推進

事業名	新設改良事業／幹線道路用地業務事務				事業計画期間	事業開始	2016年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分				地方創生区分	
	一般会計	政策的経費	普通建設(単独)	継続	重点戦略8 幹線道路の整備促進				基本目標2	
事業概要	幹線道路整備の用地取得を行うための事務									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	平成28年度に取得予定の幹線道路用地の調査、不動産鑑定、測量、用地取得、登記等に関する事務	平成29年度に取得予定の幹線道路用地の調査、不動産鑑定、測量、用地取得、登記等に関する事務	平成30年度に取得予定の幹線道路用地の調査、不動産鑑定、測量、用地取得、登記等に関する事務	平成31年度に取得予定の幹線道路用地の調査、不動産鑑定、測量、用地取得、登記等に関する事務	
事業費(千円)	10,000	10,000	10,000	10,000	40,000
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	10,000	10,000	10,000	40,000

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	平成27年度に取得予定の幹線道路用地の調査、不動産鑑定、測量、用地取得、登記等に関する事務		
事業費(千円)	5,050		45,050
財源内訳	国庫支出金	0	0
	県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
	一般財源	5,050	45,050

活動指標	用地交渉地権者数			単位	人
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	10	10	10	10	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	1493 新設改良事業費／幹線道路用地業務費	10,000	0	0	0	0	10,000
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		10,000	0	0	0	0	10,000

実行計画書

No. 445

所属	土木部	単位施策 番号	1611
	土木用地課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	整備優先度の高い道路の整備
めざすべき 都市の状態	地域内外への移動がしやすい交通環境になっていること	単位施策	幹線道路の整備推進

事業名	用地取得事業／幹線道路用地取得事務				事業計画期間	事業開始	2016年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分				地方創生区分	
	一般会計	経常的経費	消費的事業	継続	重点戦略8 幹線道路の整備促進				基本目標2	
事業概要	幹線道路整備に伴う用地交渉や買収地の管理に関する事務									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	平成28年度に取得予定の幹線道路用地の交渉や買収地の管理に関する事務	平成29年度に取得予定の幹線道路用地の交渉や買収地の管理に関する事務	平成30年度に取得予定の幹線道路用地の交渉や買収地の管理に関する事務	平成31年度に取得予定の幹線道路用地の交渉や買収地の管理に関する事務	
事業費(千円)	4,671	4,437	4,437	4,437	17,982
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	4,671	4,437	4,437	17,982

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	平成27年度に取得予定の幹線道路用地の交渉や買収地の管理に関する事務		
事業費(千円)	995		18,977
財源内訳	国庫支出金	0	0
	県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
	一般財源	995	18,977

活動指標	用地交渉地権者数			単位	人
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	10	10	10	10	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	1494 用地取得業務費／幹線道路用地取得事務費	4,671	0	0	0	0	4,671
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		4,671	0	0	0	0	4,671

実行計画書

No. 446

所属	土木部	単位施策 番号	1611
	土木用地課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	整備優先度の高い道路の整備
めざすべき 都市の状態	地域内外への移動がしやすい交通環境になっていること	単位施策	幹線道路の整備推進

事業名	地方道路整備事業／汲川原橋徳田線(庄野・国府区間)／単独事業分				事業計画期間	事業開始	2010年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	一般会計	政策的経費	普通建設(単独)	継続	重点戦略8 幹線道路の整備促進					基本目標2
事業概要	多くの工場が立地する国府工業団地の通勤車両や大型車両の交通混雑を解消するため庄野町(汲川原橋南口)から国府までの区間の早期4車線化を図る。 事業箇所庄野町から国府町L=2,040mW=25.0m									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	平成28年度に取得予定の道路用地の補償調査・不動産鑑定・用地補償に関する事務	平成29年度に取得予定の道路用地の補償調査・不動産鑑定・用地補償に関する事務	平成30年度に取得予定の道路用地の補償調査・不動産鑑定・用地補償に関する事務	平成31年度に取得予定の道路用地の補償調査・不動産鑑定・用地補償に関する事務	
事業費(千円)	10,011	10,000	10,000	10,000	40,011
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	10,011	10,000	10,000	40,011

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	平成27年度に取得予定の道路用地の補償調査・不動産鑑定・用地補償に関する事務		
事業費(千円)	100		40,111
財源内訳	国庫支出金		0
	県支出金		0
	地方債		0
	その他		0
	一般財源		40,111

活動指標	用地交渉地権者数			単位	人
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	5	5	5	5	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	1375 地方道路整備事業費／汲川原橋徳田線(庄野・国府区間)／単独事業分／道路用地課分	10,011	0	0	0	0	10,011
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		10,011	0	0	0	0	10,011

実行計画書

No. 447

所属	土木部	単位施策 番号	1611
	道路整備課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	整備優先度の高い道路の整備
めざすべき 都市の状態	地域内外への移動がしやすい交通環境になっていること	単位施策	幹線道路の整備推進

事業名	県営事業負担金事務				事業計画期間	事業開始	2016年4月	～	事業終了	2028年 3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	一般会計	政策的経費	県営事業負担金	継続	重点戦略8 幹線道路の整備促進					基本目標2
事業概要	鈴鹿建設事務所管内の県施工工事箇所における鈴鹿市内街路持分負担事業。									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	『平成28年度事業の内容』(単位:千円) H28予算 負担金 3,200 ※「負担割合」 地方道路整備(街路)事業事業費×1/6 野町国府線 2,000 野町西条線 1,200	地方道路整備(街路)事業 事業費×1/6(単位:千円) 野町国府線 4,000 野町西条線 16,000	地方道路整備(街路)事業 事業費×1/6(単位:千円) 野町国府線 17,000 野町西条線 14,000	地方道路整備(街路) 事業費×1/6(単位:千円) 野町国府線 40,000	
事業費(千円)	3,200	20,000	31,000	38,400	92,600
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	3,200	20,000	31,000	92,600

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	県単街路事業 事業費×1/2 地方道路整備(街路)事業 事業費×1/6 四日市鈴鹿線, 野町国府線	地方道路整備(街路)事業費 野町国府線	
事業費(千円)	11,500	178,500	282,600
財源内訳	国庫支出金	0	0
	県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
	一般財源	11,500	282,600

活動指標	県事業工事箇所数			単位	件
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	2	2	2	1	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	708 県営事業負担金	3,200	0	0	0	0	3,200
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		3,200	0	0	0	0	3,200

実行計画書 No. 448

所属	土木部	単位施策 番号	1611
	道路整備課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	整備優先度の高い道路の整備
めざすべき 都市の状態	地域内外への移動がしやすい交通環境になっていること	単位施策	幹線道路の整備推進

事業名	地方道路整備事業／新名神スマートインターアクセス道路整備				事業計画期間	事業開始	2012年4月	～	事業終了	2019年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分				地方創生区分	
	一般会計	政策的経費	普通建設(補助)	継続	重点戦略8 幹線道路の整備促進				基本目標2	
事業概要	平成30年度に山本町地内に新名神高速道路(仮称)鈴鹿PAスマートICが設置されることから周辺アクセス道路を整備し高速道路利用者の利便性と周辺道路の安全性を向上させる。 現道拡幅 事業箇所山本町地内 L=920m, W=7.5m, 山本65号線, 山本中辻1号線, 山本170号線, 山本171号線 交差点改良等 事業箇所山本町他地内 L=400m, W=7.5m, 山本148号線, 山本中辻1号線, 花川西能褒野線									

年 度	2016年度		2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	『平成28年度事業の内容』(単位:千円) H28予算 工事費 260,000 委託費 1,000 用地費 80,000 補償費 43,000 合計 384,000 【特財】(国庫支出金)社会資本整備総合交付金／山本65号線外123,200千円 (国庫支出金)社会資本整備総合交付金／山本148号線外88,000千円 (地方債)道路新設改良事業債／山本65号線外90,700千円 (地方債)道路新設改良事業債／山本148号線外64,800千円		(単位:千円) 工事 120,000 用地補償 20,000	(単位:千円) 工事費 7,000		
事業費(千円)	384,000		140,000	7,000		531,000
財源内訳	国庫支出金	211,200	77,000	3,850		292,050
	県支出金	0	0	0		0
	地方債	155,500	56,600	2,800		214,900
	その他	0	0	0		0
	一般財源	17,300	6,400	350	0	24,050

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	工事費 15,000 委託費 4,000 用地費 27,000 補償費 16,000		
事業費(千円)	62,000		593,000
財源内訳	国庫支出金		326,150
	県支出金		0
	地方債		239,900
	その他		0
	一般財源		26,950

活動指標	整備率(換算延長)			単位	m
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	891	325	16		
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	662 地方道路整備事業費／山本65号線外	224,000	123,200	0	90,700	0	10,100
2	666 地方道路整備事業費／山本148号線外	160,000	88,000	0	64,800	0	7,200
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		384,000	211,200	0	155,500	0	17,300

No. 449

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	664 地方道路整備事業費／安塚393号線	82,000	45,100	0	33,200	0	3,700
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		82,000	45,100	0	33,200	0	3,700

実行計画書

No. 450

所属	土木部	単位施策 番号	1611
	道路整備課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	整備優先度の高い道路の整備
めざすべき都市の状態	地域内外への移動がしやすい交通環境になっていること	単位施策	幹線道路の整備推進

事業名	地方道路整備事業／加佐登鼓ヶ浦線				事業計画期間	事業開始	2008年 4月	～	事業終了	2024年 3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	一般会計	政策的経費	普通建設(補助)	継続	重点戦略8 幹線道路の整備促進					基本目標2
事業概要	地域幹線道路であり、F1レース開催時における渋滞の緩和と歩行者の安全確保のため4車線化と歩道拡幅を行う。 事業箇所稲生町地内L=990mW=23.0m, 南側歩道W=5.5m									

年 度		2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合 計
事業説明	『平成28年度事業の内容』(単位:千円)					
	H28予算 工事費 70,000 用地費 10,000 補償費 2,000 合計 82,000 【特財】(国庫支出金)社会資本整備総合交付金／加佐登鼓ヶ浦線45,100千円 (地方債)道路新設改良事業債／加佐登鼓ヶ浦線33,200千円		用地・補償費50,000 工事費 88,000	用地・補償費15,000 工事費 84,000	用地・補償費30,000	
事業費(千円)		82,000	138,000	99,000	30,000	349,000
財源内訳	国庫支出金	45,100	75,900	54,450	16,500	191,950
	県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	33,200	55,800	40,000	12,100	141,100
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	3,700	6,300	4,550	1,400	15,950

年 度		2015年度		2020年度以降		総事業費	
事業説明		工事費 委託費 用地費 補償費	60,000 1,000 9,000 1,000 (単位:千円)	用地・補償・工事費			
事業費(千円)		71,000		870,000		1,630,000	
財源内訳	国庫支出金	39,050		478,500		896,500	
	県支出金	0		0		0	
	地方債	22,300		352,300		623,000	
	その他	0		0		0	
	一般財源	9,650		39,200		110,500	

活動指標	整備率(換算延長)			単位	m
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	111	187	134	30	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	659 地方道路整備事業費／加佐登鼓ヶ浦線	82,000	45,100	0	33,200	0	3,700
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		82,000	45,100	0	33,200	0	3,700

実行計画書 No. 451

所属	土木部	単位施策 番号	1611
	道路整備課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	整備優先度の高い道路の整備
めざすべき 都市の状態	地域内外への移動がしやすい交通環境になっていること	単位施策	幹線道路の整備推進

事業名	地方道路整備事業／汲川原橋徳田線(国府・御園区間)				事業計画期間	事業開始	2007年4月	～	事業終了	2018年 3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	一般会計	政策的経費	普通建設(補助)	継続	重点戦略8 幹線道路の整備促進					基本目標2
事業概要	多くの工場が立地する国府・天名地区周辺の通勤車両や大型物流車両の交通混雑を解消するため、早期4車線化を図る。 事業箇所国府町から御園町L=2,940m									

年 度	2016年度		2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	『平成28年度事業の内容』(単位:千円) H28予算 工事費 20,000 用地費 2,000 補償費 11,000 合計 33,000 【特財】(国庫支出金)社会資本整備総合交付金／汲川原橋徳田線18,150千円 (地方債)道路新設改良事業債／汲川原橋徳田線13,300千円		(単位:千円) 工事費 66,000			
事業費(千円)	33,000		66,000			99,000
財源内訳	国庫支出金	18,150	36,300			54,450
	県支出金	0	0			0
	地方債	13,300	26,730			40,030
	その他	0	0			0
	一般財源	1,550	2,970	0	0	4,520

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	(単位:千円) 工事費 25,000 用地費 2,000 補償費 6,000		
事業費(千円)	33,000		844,000
財源内訳	国庫支出金	18,150	464,200
	県支出金	0	0
	地方債	10,300	274,600
	その他	0	0
	一般財源	4,550	105,200

活動指標	整備率(換算延長)			単位	m
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	115	230			
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	658 地方道路整備事業費／汲川原橋徳田線(国府・御薊区間)	33,000	18,150	0	13,300	0	1,550
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		33,000	18,150	0	13,300	0	1,550

実行計画書

No. 452

所属	土木部	単位施策 番号	1611
	道路整備課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	整備優先度の高い道路の整備
めざすべき都市の状態	地域内外への移動がしやすい交通環境になっていること	単位施策	幹線道路の整備推進

事業名	地方道路整備事業／汲川原橋徳田線(庄野・国府区間)				事業計画期間	事業開始	2010年 4月	～	事業終了	2025年 3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	一般会計	政策的経費	普通建設(補助・単独)	継続	重点戦略8 幹線道路の整備促進					基本目標2
事業概要	多くの工場が立地する国府工業団地の通勤車両や大型物流車両の交通混雑を解消するため庄野町(汲川原橋南口)から国府までの区間の早期4車線化を図る。 事業箇所庄野町から国府町L=2,040mW=25.0m									

年 度		2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	『平成28年度事業の内容』(単位:千円)		用地・補償費 350,000	委託 20,000	用地・補償費 200,000	
	H28予算		工事費 150,000	用地・補償費 94,000	工事費 50,000	
	工事費 50,000			工事費 100,000		
	委託費 20,000(単費分)					
	用地費 146,000(内 27,000単費分)					
	補償費 331,000					
	事務費 53(単費分)					
	合計 547,053(内 47,053単費分)					
	【特財】(国庫支出金)防災・安全交付金／汲川原橋徳田線275,000千円					
	(地方債)街路事業債／汲川原橋徳田線202,500千円					
事業費(千円)		547,053	500,000	214,000	250,000	1,511,053
財 源 内 訳	国庫支出金	275,000	275,000	117,700	137,500	805,200
	県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	202,500	202,500	86,600	101,200	592,800
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	69,553	22,500	9,700	11,300	113,053

年 度		2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明		(単位:千円) 工事費 50,000 用地費 177,729(内 14,000単費分) 補償費 286,271	用地・補償・工事	
事業費(千円)		514,000	2,380,000	4,405,053
財 源 内 訳	国庫支出金	275,000	1,309,000	2,389,200
	県支出金	0	0	0
	地方債	202,500	963,900	1,759,200
	その他	0	0	0
	一般財源	36,500	107,100	256,653

活動指標	整備率(換算延長)			単位	m
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	204	204	87	102	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	707 地方道路整備事業費／汲川原橋徳田線(庄野・国府区間)／補助事業分	500,000	275,000	0	202,500	0	22,500
2	1180 地方道路整備事業費／汲川原橋徳田線(庄野・国府区間)／単独事業分	47,053	0	0	0	0	47,053
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		547,053	275,000	0	202,500	0	69,553

実行計画書 No. 453

所属	土木部	単位施策 番号	1611
	道路整備課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	整備優先度の高い道路の整備
めざすべき 都市の状態	地域内外への移動がしやすい交通環境になっていること	単位施策	幹線道路の整備推進

事業名	地方道路整備事業／山本中辻1号線外				事業計画期間	事業開始	2011年 4月	～	事業終了	2019年 3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分				地方創生区分	
	一般会計	政策的経費	普通建設(補助)	継続	重点戦略8 幹線道路の整備促進				基本目標2	
事業概要	新名神高速道路の施行により生じる地域道路・市道の分断の改善と、予測される交通量増加への対策を講じる。 事業箇所小岐須町から大久保町L=1,440mW=5.0m									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	『平成28年度事業の内容』(単位:千円) H28予算 工事費 44,000 用地費 9,000 補償費 2,000 合計 55,000 【特財】(国庫支出金)社会資本整備総合交付金／山本中辻1号線外30,250千円 (地方債)道路新設改良事業債／山本中辻1号線外22,200千円				
事業費(千円)	55,000	28,000	20,000		103,000
財源内訳	国庫支出金	30,250	15,400	11,000	56,650
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	22,200	11,300	8,100	41,600
	その他	0	0	0	0
	一般財源	2,550	1,300	900	4,750

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	工事費 29,000 (単位:千円) 用地費 12,000 補償費 4,000		
事業費(千円)	45,000		250,000
財源内訳	国庫支出金	24,750	137,500
	県支出金	0	0
	地方債	18,200	101,200
	その他	0	0
	一般財源	2,050	11,300

活動指標	整備率(換算延長)			単位	m
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	317	161	115		
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	661 地方道路整備事業費／山本中辻1号線外	55,000	30,250	0	22,200	0	2,550
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		55,000	30,250	0	22,200	0	2,550

実行計画書 No. 454

所属	土木部	単位施策 番号	1611
	道路整備課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	整備優先度の高い道路の整備
めざすべき 都市の状態	地域内外への移動がしやすい交通環境になっていること	単位施策	幹線道路の整備推進

事業名	地方道路整備事業／秋永中瀬古郡山線				事業計画期間	事業開始	2012年 4月	～	事業終了	2019年 3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	一般会計	政策的経費	普通建設(補助)	継続	重点戦略8 幹線道路の整備促進					基本目標2
事業概要	中勢バイパス供用後、太陽の街等の周辺地区からの交通量の増加が予想されることから、秋永中瀬古郡山線道路新設整備を行い、安全かつ円滑な通行の確保を図る。 事業箇所郡山町地内L＝200mW＝14.0m									

年 度	2016年度		2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	『平成28年度事業の内容』(単位:千円) H28予算 工事費 20,000 【特財】(国庫支出金)社会資本整備総合交付金／秋永中瀬古郡山線11,000千円 (地方債)道路新設改良事業債／秋永中瀬古郡山線8,100千円		工事費10,000	工事費3,000		
事業費(千円)	20,000		10,000	3,000		33,000
財源内訳	国庫支出金	11,000	5,500	1,650		18,150
	県支出金	0	0	0		0
	地方債	8,100	4,000	1,200		13,300
	その他	0	0	0		0
	一般財源	900	500	150	0	1,550

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	(単位:千円) 工事費 17,000		
事業費(千円)	17,000		80,000
財源内訳	国庫支出金	9,350	44,000
	県支出金	0	0
	地方債	6,800	32,400
	その他	0	3,600
	一般財源	850	2,400

活動指標	整備率(換算延長)			単位	m
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	50	25	8		
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	663 地方道路整備事業費／秋永中瀬古郡山線	20,000	11,000	0	8,100	0	900
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		20,000	11,000	0	8,100	0	900

実行計画書 No. 455

所属	土木部	単位施策 番号	1611
	道路整備課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	整備優先度の高い道路の整備
めざすべき 都市の状態	地域内外への移動がしやすい交通環境になっていること	単位施策	幹線道路の整備推進

事業名	地方道路整備事業／庄野羽山四丁目105号線外				事業計画期間	事業開始	2015年 4月	～	事業終了	2020年 3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	一般会計	政策的経費	普通建設(補助)	継続	重点戦略8 幹線道路の整備促進					基本目標2
事業概要	当路線は、加佐登鼓ヶ浦線と庄野羽山三丁目102号線とを結ぶ道路である。 沿線には住宅地があり、道路の有効幅員が4mと車のすれ違いに支障をきたしていることから安全な道路空間を構築するため道路を整備する。 事業箇所国府町石丸地内L＝790m									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	『平成28年度事業の内容』(単位:千円) H28予算 委託費 12,000 工事費 6,000 合計 18,000 【特財】(国庫支出金)社会資本整備総合交付金／庄野羽山四丁目105号線外9,900千円 (地方債)道路新設改良事業債／庄野羽山四丁目105号線外7,200千円	(単位:千円) 工事費 35,000 用地・補償費 40,000	(単位:千円) 工事費 50,000 用地・補償費 25,000	工事費 32,000	
事業費(千円)	18,000	75,000	75,000	32,000	200,000
財源内訳	国庫支出金	9,900	41,250	17,600	110,000
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	7,200	30,300	12,900	80,700
	その他	0	0	0	0
	一般財源	900	3,450	1,500	9,300

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	(単位:千円) 委託費 5,000 工事費 3,000		
事業費(千円)	8,000		208,000
財源内訳	国庫支出金	4,400	114,400
	県支出金	0	0
	地方債	3,200	83,900
	その他	0	0
	一般財源	400	9,700

活動指標	整備率(換算延長)			単位	m
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	68	285	285	122	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	1177 地方道路整備事業費／庄野羽山四丁目105号線外	18,000	9,900	0	7,200	0	900
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		18,000	9,900	0	7,200	0	900

実行計画書

No. 456

所属	土木部	単位施策 番号	1611
	道路整備課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	整備優先度の高い道路の整備
めざすべき 都市の状態	地域内外への移動がしやすい交通環境になっていること	単位施策	幹線道路の整備推進

事業名	歩道整備事業／安塚地子町線				事業計画期間	事業開始	2010年 4月	～	事業終了	2018年 3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	一般会計	政策的経費	普通建設(補助)	継続	重点戦略8 幹線道路の整備促進					基本目標2
事業概要	都市計画道路石薬師道伯線から野町西条線・県道上野鈴鹿線と交差し、県道四日市鈴鹿環状線に通じ、平田地区から国道23号へのアクセス道路としての役割を担うものであるが、幅員が狭隘で慢性的に交通渋滞が発生しているため、整備を図る。 事業箇所安塚町地内(第2期分) 平成22年度以降69,000千円(社会資本整備総合交付金事業)									

年 度	2016年度		2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	『平成28年度事業の内容』(単位:千円) H28予算 用地費 11,000 補償費 1,000 合計 12,000 【特財】(国庫支出金)防災・安全交付金／安塚地子町線6,600千円 (地方債)交通安全施設整備事業債／安塚地子町線4,800千円		『平成29年度事業の内容』(単位:千円) 工事費 12,000			
事業費(千円)	12,000		12,000			24,000
財源内訳	国庫支出金	6,600	6,600			13,200
	県支出金	0	0			0
	地方債	4,800	4,800			9,600
	その他	0	0			0
	一般財源	600	600			1,200

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	(単位:千円) 用地費 4,000 補償費 1,000 合計 5,000		
事業費(千円)	5,000		86,000
財源内訳	国庫支出金	2,750	47,300
	県支出金	0	0
	地方債	2,000	34,800
	その他	0	0
	一般財源	250	1,450

活動指標	整備率(換算延長)			単位	m
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	42	42			
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	640 歩道整備事業費／安塚地子町線	12,000	6,600	0	4,800	0	600
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		12,000	6,600	0	4,800	0	600

実行計画書 No. 457

所属	土木部	単位施策 番号	1611
	道路整備課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	整備優先度の高い道路の整備
めざすべき 都市の状態	地域内外への移動がしやすい交通環境になっていること	単位施策	幹線道路の整備推進

事業名	歩道整備事業／道伯稲生線				事業計画期間	事業開始	2012年 4月	～	事業終了	2019年 3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	一般会計	政策的経費	普通建設(補助)	継続	重点戦略8 幹線道路の整備促進					基本目標2
事業概要	中勢バイパス5工区が平成25年度末に供用され、中勢バイパスと交差する道伯稲生線にはハーフランプが設置された為、今後、交通量の増加が予想されることから歩道空間を整備して歩行者の安全を図る。 事業箇所稲生町地内延長L＝200m									

年 度	2016年度		2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	『平成28年度事業の内容』(単位:千円) H28予算 工事費 40,000 合計 40,000 【特財】(国庫支出金)防災・安全交付金／道伯稲生線22,000千円 (地方債)交通安全施設整備事業債／道伯稲生線16,200千円		『平成29年度事業の内容』 用地・補償15,000 工事費 25,000	工事費 20,000		
事業費(千円)	40,000		40,000	20,000		100,000
財源内訳	国庫支出金	22,000	22,000	11,000		55,000
	県支出金	0	0	0		0
	地方債	16,200	16,200	8,100		40,500
	その他	0	0	0		0
	一般財源	1,800	1,800	900		4,500

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	(単位:千円) 工事費 34,000 補償費 11,000 合計 45,000		
事業費(千円)	45,000		146,000
財源内訳	国庫支出金	24,750	80,300
	県支出金	0	0
	地方債	18,200	59,100
	その他	0	0
	一般財源	2,050	6,600

活動指標	整備率(換算延長)			単位	m
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	55	55	27		
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	641 歩道整備事業費／道伯稻生線	40,000	22,000	0	16,200	0	1,800
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		40,000	22,000	0	16,200	0	1,800

実行計画書 No. 458

所属	土木部	単位施策 番号	1612
	土木用地課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	整備優先度の高い道路の整備
めざすべき 都市の状態	地域内外への移動がしやすい交通環境になっていること	単位施策	国・県などの道路事業促進

事業名	中勢バイパス整備関連事業／単独事業分				事業計画期間	事業開始	2011年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	一般会計	政策的経費	普通建設(単独)	継続	重点戦略8 幹線道路の整備促進					基本目標2
事業概要	中勢バイパス建設に伴う市道の整備									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	中勢バイパス建設に伴って必要となる市道改良事業の用地取得事務	中勢バイパス建設に伴って必要となる調整池の用地取得事務	中勢バイパス建設に伴って必要となる市道改良事業の用地取得事務	中勢バイパス建設に伴って必要となる市道改良事業の用地取得事務	
事業費(千円)	2,000	82,500	20,000	20,000	124,500
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	2,000	82,500	20,000	124,500

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	中勢バイパス建設に伴う道路排水路整備		
事業費(千円)	10,000		134,500
財源内訳	国庫支出金		0
	県支出金		0
	地方債		0
	その他		0
	一般財源	10,000	134,500

活動指標	用地交渉地権者数			単位	人
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	2	5	5	5	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	1174 中勢バイパス整備関連事業費／単独事業分	2,000	0	0	0	0	2,000
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		2,000	0	0	0	0	2,000

実行計画書

No. 459

所属	土木部	単位施策 番号	1612
	土木総務課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	整備優先度の高い道路の整備
めざすべき 都市の状態	地域内外への移動がしやすい交通環境になっていること	単位施策	国・県などの道路事業促進

事業名	幹線道路計画推進事業／幹線道路整備促進業務事業				事業計画期間	事業開始	2016年4 月	～	事業終了	2020年3 月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分				地方創生区分	
	一般会計	経常的経費	消費的事業	継続	重点戦略8 幹線道路の整備促進				—	
事業概要	・幹線道路事業の建設促進を図ることを目的とし設立された各同盟会等の負担金 ・国県等への幹線道路事業の要望及び調整等，事業促進を図るための活動（旅費等）経費									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	幹線道路の整備促進のため、同盟会等の要望活動を積極的に進める。	幹線道路の整備促進のため、同盟会等の要望活動を積極的に進める。	幹線道路の整備促進のため、同盟会等の要望活動を積極的に進める。	幹線道路の整備促進のため、同盟会等の要望活動を積極的に進める。	
事業費(千円)	3,645	3,462	3,462	3,462	14,031
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	3,645	3,462	3,462	14,031

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	幹線道路の整備促進のため、同盟会等の要望活動を積極的に進める。		
事業費(千円)	3,633		17,664
財源内訳	国庫支出金		0
	県支出金		0
	地方債		0
	その他		0
	一般財源	3,633	17,664

活動指標	各同盟会による関係機関 に対する要望回数			単位	回
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	13	13	13	13	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	650 幹線道路計画推進費／幹線道路整備促進業務費	3,645	0	0	0	0	3,645
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		3,645	0	0	0	0	3,645

実行計画書 No. 460

所属	土木部	単位施策 番号	1612
	土木総務課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	整備優先度の高い道路の整備
めざすべき 都市の状態	地域内外への移動がしやすい交通環境になっていること	単位施策	国・県などの道路事業促進

事業名	新名神スマートインター関連事業				事業計画期間	事業開始	2016年4 月	～	事業終了	2020年3 月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	一般会計	経常的経費	消費的事業	継続	重点戦略8 幹線道路の整備促進					基本目標2
事業概要	平成30年度に開通予定の新名神高速道路鈴鹿PAスマートICの設置に向けた協議及び調整を行う。									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	スマートICの利用向上に向け、関係機関や関係団体等との意見交換や協議を行う。	スマートICの利用向上に向け、関係機関や関係団体等との意見交換や協議を行う。	スマートICの利用向上に向け、関係機関や関係団体等との意見交換や協議を行い、スマートICの利用向上のための情報発信を行う。	スマートICの利用向上に向け、関係機関や関係団体等との意見交換や協議を行い、スマートICの利用向上のための情報発信を行う。	
事業費(千円)	188	178	178	178	722
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	188	178	178	722

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	関係機関や関係団体等と意見交換や協議を行い、2014年度にとりまとめた素案を基にスマートIC活用計画をとりまとめる。		
事業費(千円)	397		1,119
財源内訳	国庫支出金	0	0
	県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
	一般財源	397	1,119

活動指標	意見交換・協議の回数		単位	回
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
①見込値	1	1	1	1
②実績値				
割合 (②÷①)				

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	651 新名神スマートインター関連事業費	188	0	0	0	0	188
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		188	0	0	0	0	188

実行計画書

No. 461

所属	土木部	単位施策 番号	1612
	土木総務課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	整備優先度の高い道路の整備
めざすべき 都市の形態	地域内外への移動がしやすい交通環境になっていること	単位施策	国・県などの道路事業促進

事業名	新名神スマートインター整備関連事業・道路				事業計画期間	事業開始	2014年4 月	～	事業終了	2019年3 月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	一般会計	政策的経費	普通建設(単独)	継続	重点戦略8 幹線道路の整備促進					基本目標2
事業概要	平成30年度完成供用予定の新名神高速道路事業に伴い、関連する公共施設等の整備を行う。									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	『平成28年度事業内容』（単位：千円） 西庄内12号線 H28予算 工事費 1,500 【特財】(諸収入)高速自動車国道通過市町村関連公共施設等助成金1,500千円				
事業費(千円)	1,500	5,100	5,000	0	11,600
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	1,500	5,100	5,000	11,600
	一般財源	0	0	0	0

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	・椿一宮144号線外道路側溝工事 L=100m ・椿一宮144号線外測量業務委託 L=200m		
事業費(千円)	5,000		16,600
財源内訳	国庫支出金		0
	県支出金		0
	地方債		0
	その他	5,000	16,600
	一般財源	0	0

活動指標	進捗率			単位	%
	年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
①見込値		64	82	100	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	667 新名神スマートインター整備関連事業費	1,500	0	0	0	1,500	0
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		1,500	0	0	0	1,500	0

実行計画書

No. 462

所属	土木部	単位施策 番号	1612
	土木総務課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	整備優先度の高い道路の整備
めざすべき 都市の状態	地域内外への移動がしやすい交通環境になっていること	単位施策	国・県などの道路事業促進

事業名	新名神スマートインター整備関連事業・水路				事業計画期間	事業開始	2016年4 月	～	事業終了	2017年3 月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	一般会計	政策的経費	消費的事業	継続	重点戦略8 幹線道路の整備促進					基本目標2
事業概要	平成30年度完成供用予定の新名神高速道路事業に伴い、関連する公共施設等の整備を行う。									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	『平成28年度事業内容』（単位：千円） 小岐須町排水路 H28予算 工事費 3,500 【特財】（諸収入）高速自動車国道通過市町村関連公共施設等助成金3,500千円				
事業費（千円）	3,500				3,500
財源内訳	国庫支出金	0			0
	県支出金	0			0
	地方債	0			0
	その他	3,500			3,500
	一般財源	0		0	0

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明			
事業費（千円）			3,500
財源内訳	国庫支出金		0
	県支出金		0
	地方債		0
	その他		3,500
	一般財源		0

活動指標	進捗率			単位	%
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	100				
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	678 新名神スマートインター整備関連事業費	3,500	0	0	0	3,500	0
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		3,500	0	0	0	3,500	0

実行計画書 No. 463

所属	土木部	単位施策 番号	1621
	道路保全課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	移動空間の安全性・利便性の確保と公共交通の利便性の向上
めざすべき 都市の状態	地域内外への移動がしやすい交通環境になっていること	単位施策	市道の維持管理

事業名	橋梁維持修繕事業				事業計画期間	事業開始	2016年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分				地方創生区分	
	一般会計	経常的経費	消費的事業	継続	—				基本目標2	
事業概要	[事業の主な内容] ・橋梁の維持管理に関する修繕工事費									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	橋りょうの維持管理のため、小規模な修繕工事・塗装工事を実施する。				
事業費(千円)	1,000	950	950	950	3,850
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	1,000	950	950	3,850

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	橋りょうの維持管理のため、小規模な修繕工事・塗装工事を実施する。		
事業費(千円)	1,000		4,850
財源内訳	国庫支出金		0
	県支出金		0
	地方債		0
	その他		0
	一般財源	1,000	4,850

活動指標	橋梁維持修繕件数			単位	件
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	3	3	3	3	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	668 維持修繕費	1,000	0	0	0	0	1,000
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		1,000	0	0	0	0	1,000

実行計画書 No. 464

所属	土木部	単位施策 番号	1621
	道路保全課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	移動空間の安全性・利便性の確保と公共交通の利便性の向上
めざすべき 都市の状態	地域内外への移動がしやすい交通環境になっていること	単位施策	市道の維持管理

事業名	橋梁耐震整備事業				事業計画期間	事業開始	2014年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分				地方創生区分	
	一般会計	政策的経費	普通建設(補助・単独)	継続	—				基本目標2	
事業概要	・橋梁耐震整備計画に基づき、耐震整備を行い、緊急輸送路ネットワークを構築する。 ・橋梁耐震整備計画のうち、落橋防止の未施工の橋梁から、実施設計耐震整備工事を実施する。									

年 度	2016年度		2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	『平成28年度事業の内容』(単位:千円) 橋梁耐震整備計画に基づき、実施設計・耐震整備工事を実施する。 H28予算 工事費 22,000 【特財】(国庫支出金)防災・安全交付金 12,100千円 (地方債)橋りょう新設改良事業債 8,900千円 橋梁耐震整備計画に基づき耐震整備工事を実施する。 耐震補強基本計画の見直しを実施する。		橋梁耐震整備計画に基づき、実施設計・耐震整備工事を実施する。	橋梁耐震整備計画に基づき、実施設計・耐震整備工事を実施する。	橋梁耐震整備計画に基づき、実施設計・耐震整備工事を実施する。	
事業費(千円)	30,000		30,000	30,000	30,000	120,000
財源内訳	国庫支出金	12,100	11,000	11,000	11,000	45,100
	県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	8,900	8,100	8,100	8,100	33,200
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	9,000	10,900	10,900	10,900	41,700

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	橋梁耐震整備計画に基づき、耐震整備工事を実施する。		
事業費(千円)	20,000		140,000
財源内訳	国庫支出金	7,150	52,250
	県支出金	0	0
	地方債	5,200	38,400
	その他	0	0
	一般財源	7,650	49,350

活動指標	整備橋梁箇所数			単位	箇所
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	1	1	1	1	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	670 橋りょう耐震整備事業費／道路橋耐震補強／補助事業分	22,000	12,100	0	8,900	0	1,000
2	1211 橋りょう耐震整備事業費／道路橋耐震補強／単独事業分	8,000	0	0	0	0	8,000
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		30,000	12,100	0	8,900	0	9,000

実行計画書 No. 465

所属	土木部	単位施策 番号	1621
	道路保全課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	移動空間の安全性・利便性の確保と公共交通の利便性の向上
めざすべき 都市の状態	地域内外への移動がしやすい交通環境になっていること	単位施策	市道の維持管理

事業名	橋梁長寿命化事業				事業計画期間	事業開始	2010年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	一般会計	政策的経費	普通建設(補助・単独)	継続	—					基本目標2
事業概要	橋梁の架け替えや補修を計画的に行うため、長寿命化修繕計画に従って修繕工事を実施する。また、橋長10m以下の橋梁についても、昨年度と同様に点検業務から順次実施する									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	『平成28年度事業の内容』(単位:千円) 予防保全的な修繕及び架け替え計画により、安心安全な橋梁環境を確保する。 H28予算 工事費 193,000 【特財】(国庫支出金)防災・安全交付金 106,150千円 橋梁の架け替えや補修を計画的に行うため、長寿命化修繕計画に従って修繕工事を実施する。また、橋長10m以下の橋梁についても、昨年度と同様に点検業務から順次実施する				
事業費(千円)	202,000	198,000	111,000	111,000	
財源内訳	国庫支出金	106,150	97,900	56,650	
	県支出金	0	0	0	
	地方債	0	75,000	40,000	
	その他	0	0	0	
一般財源	95,850	25,100	14,350	14,350	149,650

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	予防保全的な修繕及び架替計画により、安心安全な橋梁環境を確保。橋梁の架替や補修を長寿命化修繕計画に従って実施。橋長10m以下の橋梁についても、点検業務から順次実施。		
事業費(千円)	141,000		763,000
財源内訳	国庫支出金	74,800	392,150
	県支出金	0	0
	地方債	0	155,000
	その他	0	0
一般財源	66,200	0	215,850

活動指標	橋梁維持修繕件数			単位	件
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	5	5	5	5	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	671 橋りょう耐震整備事業費／橋りょう長寿命化／補助事業分	193,000	106,150	0	0	0	86,850
2	1212 橋りょう耐震整備事業費／橋りょう長寿命化／単独事業分	9,000	0	0	0	0	9,000
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		202,000	106,150	0	0	0	95,850

実行計画書

No. 466

所属	土木部	単位施策 番号	1621
	道路保全課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	移動空間の安全性・利便性の確保と公共交通の利便性の向上
めざすべき都市の状態	地域内外への移動がしやすい交通環境になっていること	単位施策	市道の維持管理

事業名	道路維持管理事業				事業計画期間	事業開始	2016年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分				地方創生区分	
	一般会計	経常的経費	消費的事業	継続	—				基本目標2	
事業概要	平成28年度より地下道道路照明灯等を分けて維持管理する。 各所在地の自治会へ委託している地下道の維持管理に対する委託料 地下道施設管理委託12,000×15箇所＝180,000									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	・鈴鹿市駅前の噴水施設、西条歩行者専用道路等噴水施設の水道料金 ・地下道の電気料金 ・地下道施設管理に関する委託料	・鈴鹿市駅前の噴水施設、西条歩行者専用道路等噴水施設の水道料金 ・地下道の電気料金 ・地下道施設管理に関する委託料	・鈴鹿市駅前の噴水施設、西条歩行者専用道路等噴水施設の水道料金 ・地下道の電気料金 ・地下道施設管理に関する委託料	・鈴鹿市駅前の噴水施設、西条歩行者専用道路等噴水施設の水道料金 ・地下道の電気料金 ・地下道施設管理に関する委託料	
事業費(千円)	2,640	2,508	2,508	2,508	10,164
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	2,640	2,508	2,508	10,164

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明			
事業費(千円)			10,164
財源内訳	国庫支出金		0
	県支出金		0
	地方債		0
	その他		0
	一般財源		10,164

活動指標	地下道施設管理委託箇所数			単位	箇所
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	15	15	15	15	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	1385 道路維持管理事業費	2,640	0	0	0	0	2,640
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		2,640	0	0	0	0	2,640

実行計画書 No. 467

所属	土木部	単位施策 番号	1621
	道路保全課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	移動空間の安全性・利便性の確保と公共交通の利便性の向上
めざすべき 都市の状態	地域内外への移動がしやすい交通環境になっていること	単位施策	市道の維持管理

事業名	道路維持修繕事業				事業計画期間	事業開始	2016年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	一般会計	経常的経費	消費的事業	継続	—					基本目標2
事業概要	【道路修繕事業】職員による道路パトロールや自治会要望及び市民の通報により発見した、道路の損傷箇所を建設業者に発注し修復を図る。【原材料支給事業】道路にできた轍などの凹み及び道路施設の修繕を、自治会等の地元施工で行うことに対し、砂利・砕石・U字溝等の補修材料等を支給している。応急処理を行うための補修材及び冬季における道路凍結等に対応するための融雪材を支給及び補充している。【道路環境保全事業】道路側溝の清掃、路肩及び道路用地の除草、路面の清掃、街路樹及び駅前広場等の管理、融雪材の散布等を業者委託及び自治会等のボランティア活動で実施している。 ＜参考＞・道路施設管理委託 除草委託406650㎡路面清掃委託106km 側溝清掃委託25750m街路樹管理委託77290㎡(剪定)									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	・道路の維持管理に関する諸経費 道路側溝の管理及び清掃、除草及び街路樹の剪定、残土及び草の処分、安全施設修繕、 原材料の支給、倒木撤去等 【特財】道路橋りょう費使用料 道路占用料 99,000千円	・道路の維持管理に関する諸経費 道路側溝の管理及び清掃、除草及び街路樹の剪定、残土及び草の処分、安全施設修繕、原材料の支給、倒木撤去等 【特財】道路橋りょう費使用料 道路占用料99,000千円	・道路の維持管理に関する諸経費 道路側溝の管理及び清掃、除草及び街路樹の剪定、残土及び草の処分、安全施設修繕、原材料の支給、倒木撤去等 【特財】道路橋りょう費使用料 道路占用料99,000千円	・道路の維持管理に関する諸経費 道路側溝の管理及び清掃、除草及び街路樹の剪定、残土及び草の処分、安全施設修繕、原材料の支給、倒木撤去等 【特財】道路橋りょう費使用料 道路占用料99,000千円	
事業費(千円)	325,000	313,700	313,700	313,700	1,266,100
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	99,000	99,000	99,000	396,000
	一般財源	226,000	214,700	214,700	870,100

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	・道路の維持管理に関する諸経費 道路側溝の管理及び清掃、除草及び街路樹の剪定、残土及び草の処分、安全施設修繕、原材料の支給、倒木撤去等		
事業費(千円)	325,000		1,591,100
財源内訳	国庫支出金		0
	県支出金		0
	地方債		0
	その他		495,000
	一般財源		1,096,100

活動指標	道路修繕件数			単位	件
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	580	580	580	580	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	1457 維持修繕費／道路保全課分	325,000	0	0	0	99,000	226,000
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		325,000	0	0	0	99,000	226,000

実行計画書 No. 468

所属	土木部	単位施策 番号	1621
	道路保全課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	移動空間の安全性・利便性の確保と公共交通の利便性の向上
めざすべき 都市の状態	地域内外への移動がしやすい交通環境になっていること	単位施策	市道の維持管理

事業名	道路舗装事業				事業計画期間	事業開始	2016年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	一般会計	政策的経費	普通建設(補助・単独)	継続	—					基本目標2
事業概要	[事業の主な内容] ・地元舗装要望に対して、緊急性、投資効果を考慮し舗装新設を行う ・国土交通省の道路ストック総点検の点検要領に基づき、法面・盛土・擁壁等(人工構造物)の点検を平成26年度に実施・路面性状調査(H26年度)に基づき、道路詳細計画を作成し、平成28年度より本格的に、維持修繕工事を実施する。									

年 度	2016年度				2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	『平成28年度事業の内容』(単位:千円) H28予算 工事費 227,000 【特財】(国庫支出金)防災・安全交付金 124,850千円 (地方債)道路新設改良事業債 91,900千円 緊急性、投資効果を考慮し、舗装の新設・改良工事を実施する。				緊急性、投資効果を考慮し、舗装の新設・改良工事を実施する。	緊急性、投資効果を考慮し、舗装の新設・改良工事を実施する。	緊急性、投資効果を考慮し、舗装の新設・改良工事を実施する。	
事業費(千円)	317,000				290,000	290,000	290,000	1,187,000
財源内訳	国庫支出金	124,850				110,000	110,000	454,850
	県支出金	0				0	0	0
	地方債	91,900				81,000	81,000	334,900
	その他	0				0	0	0
	一般財源	100,250				99,000	99,000	397,250

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	緊急性、投資効果を考慮し、舗装の新設・改良工事を実施する。		
事業費(千円)	125,000		1,312,000
財源内訳	国庫支出金		474,100
	県支出金		0
	地方債		349,000
	その他		0
	一般財源		488,900

活動指標	道路舗装箇所数			単位	箇所
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	40	40	40	40	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	1209 舗装事業費／補助事業分	227,000	124,850	0	91,900	0	10,250
2	1456 舗装事業費／単独事業分／道路保全課分	90,000	0	0	0	0	90,000
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		317,000	124,850	0	91,900	0	100,250

実行計画書 No. 469

所属	土木部	単位施策 番号	1621
	土木総務課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	移動空間の安全性・利便性の確保と公共交通の利便性の向上
めざすべき 都市の状態	地域内外への移動がしやすい交通環境になっていること	単位施策	市道の維持管理

事業名	地籍調査事業				事業計画期間	事業開始	2005年4 月	～	事業終了	2020年3 月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分				地方創生区分	
	一般会計	経常的経費	消費的事業	継続	—				基本目標2	
事業概要	国土調査法に基づいて地籍調査を実施する。一筆ごとの土地について、所有者、地番、地目及び筆界を調査し、地積の測量を行い、地籍図及び地籍簿を作成して成果の閲覧を行う。県の認証、国の承認を得た後、その成果を法務局へ送致し登記情報の整理を行う。									

年 度	2016年度		2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	・成果の閲覧業務 寺家Ⅳ-①調査区(寺家一丁目) 約0.18km ² ・現地調査業務 寺家Ⅳ-②調査区(寺家三丁目) 約0.05km ² 寺家Ⅴ調査区(寺家二丁目、八丁目) 約0.23km ² ・事前調査業務 寺家Ⅵ調査区(白子四丁目、白子町、寺家町) 約0.31km ² ・認証書類作成業務 寺家Ⅲ調査区(寺家三丁目) 約0.25km ² 【特財】(県支出金)地籍調査費負担金 17,526千円		・成果閲覧 寺家Ⅳ-② 寺家Ⅴ ・現地調査 寺家Ⅵ ・事前調査 仮A ・認証作成 寺家Ⅳ-① 寺家Ⅴ 【特財】(県支出金)地籍調査費負担金	・成果閲覧 寺家Ⅵ ・現地調査 仮A ・事前調査 仮B ・認証作成 寺家Ⅳ-② 寺家Ⅴ 【特財】(県支出金)地籍調査費負担金	・成果閲覧 仮A ・現地調査 仮B ・事前調査 仮C ・認証作成 寺家Ⅵ 【特財】(県支出金)地籍調査費負担金	
事業費(千円)	24,931		23,683	23,683	23,683	
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	
	県支出金	17,526	16,649	16,649	16,649	
	地方債	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	一般財源	7,405	7,034	7,034	7,034	28,507

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	・成果閲覧 寺家Ⅲ ・現地調査 寺家Ⅳ ・認証作成 寺家Ⅱ 【特財】14,850千円		
事業費(千円)	21,693		117,673
財源内訳	国庫支出金		0
	県支出金		82,323
	地方債		0
	その他		0
	一般財源		35,350

活動指標	進捗率			単位	%
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	1.62	1.79	1.94	2.08	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	635 地籍調査費	24,931	0	17,526	0	0	7,405
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		24,931	0	17,526	0	0	7,405

実行計画書 No. 470

所属	土木部	単位施策 番号	1621
	土木総務課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	移動空間の安全性・利便性の確保と公共交通の利便性の向上
めざすべき 都市の状態	地域内外への移動がしやすい交通環境になっていること	単位施策	市道の維持管理

事業名	道路、橋りょう台帳管理事業				事業計画期間	事業開始	2016年4 月	～	事業終了	2020年3 月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	一般会計	経常的経費	消費的事業	継続	—					基本目標2
事業概要	道路管理者が市道の円滑な維持管理及び財産管理を行うため、道路法に基づき市が管理する道路台帳についての修正業務									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	道路台帳図データ作成・修正 道路網図出力製本 道路台帳調書作成・修正 道路台帳調書閲覧システムデータ更新 道路基礎数値データ作成	道路台帳図データ作成・修正 道路網図出力製本 道路台帳調書作成・修正 道路台帳調書閲覧システムデータ更新 道路基礎数値データ作成	道路台帳図データ作成・修正 道路網図出力製本 道路台帳調書作成・修正 道路台帳調書閲覧システムデータ更新 道路基礎数値データ作成	道路台帳図データ作成・修正 道路網図出力製本 道路台帳調書作成・修正 道路台帳調書閲覧システムデータ更新 道路基礎数値データ作成	
事業費(千円)	8,000	7,600	7,600	7,600	30,800
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	8,000	7,600	7,600	30,800

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	道路台帳図データ作成・修正、道路網図出力製本、道路台帳調書作成・修正、道路台帳調書閲覧システムデータ更新、道路基礎数値データ作成		
事業費(千円)	8,098		38,898
財源内訳	国庫支出金	0	0
	県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
	一般財源	8,098	38,898

活動指標	道路台帳修正事務処理件数			単位	件
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	250	250	250	250	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	645 道路, 橋りょう台帳管理費	8,000	0	0	0	0	8,000
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		8,000	0	0	0	0	8,000

実行計画書 No. 471

所属	土木部	単位施策 番号	1621
	土木総務課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	移動空間の安全性・利便性の確保と公共交通の利便性の向上
めざすべき 都市の状態	地域内外への移動がしやすい交通環境になっていること	単位施策	市道の維持管理

事業名	道路管理事業				事業計画期間	事業開始	2016年4 月	～	事業終了	2020年3 月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	一般会計	経常的経費	消費的事業	継続	—					基本目標2
事業概要	道路管理者が市道の適正な財産管理を行うための、官民境界査定業務、未登記処理業務、道路賠償業務等。									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	官民境界査定業務による境界杭等の購入費 市道の未登記処理委託費 訴訟に係る弁護士委託費 道路賠償責任保険料 【特財】(手数料)諸証明手数料75千円 (諸収入)災害共済金500千円	官民境界査定業務による 境界杭等の購入費 市道の未登記処理委託 費 訴訟に係る弁護士委託費 道路賠償責任保険料 【特財】(手数料)諸証明 手数料75千円 (諸収入)災害共済金500 千円	官民境界査定業務による 境界杭等の購入費 市道の未登記処理委託 費 訴訟に係る弁護士委託費 道路賠償責任保険料 【特財】(手数料)諸証明 手数料75千円 (諸収入)災害共済金500 千円	官民境界査定業務による 境界杭等の購入費 市道の未登記処理委託 費 訴訟に係る弁護士委託費 道路賠償責任保険料 【特財】(手数料)諸証明 手数料75千円 (諸収入)災害共済金500 千円	
事業費(千円)	10,580	10,079	10,079	10,079	40,817
財 源 内 訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	575	575	575	2,300
	一般財源	10,005	9,504	9,504	38,517

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	官民境界査定業務境界杭等購入費 市道未登記処理委託費 訴訟弁護士委託費、道路賠償責任保険 料		
事業費(千円)	10,925		51,742
財 源 内 訳	国庫支出金		0
	県支出金		0
	地方債		0
	その他	575	2,875
	一般財源	10,350	48,867

活動指標	官民境界確認事務等処理 件数			単位	件
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	500	500	500	500	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	646 道路管理費	10,580	0	0	0	575	10,005
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		10,580	0	0	0	575	10,005

実行計画書 No. 472

所属	都市整備部	単位施策 番号	1622
	建築指導課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	移動空間の安全性・利便性の確保と公共交通の利便性の向上
めざすべき 都市の状態	地域内外への移動がしやすい交通環境になっていること	単位施策	生活道路の整備推進

事業名	ブロック塀等除却工事業助成事務				事業計画期間	事業開始	2016年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	一般会計	経常的経費	消費的事業	継続	—					—
事業概要	大地震の発生時に想定されるブロック塀等の倒壊による事故を未然に防止することにより、通行人の安全及び緊急避難路を確保し、安全で災害に強いまちづくりの推進を図る。地震時に倒壊するおそれがある老朽化したブロック塀で、公道（建築基準法でセットバックが必要な道路を除く。）に面して設置されているブロック塀の所有者等に対し、除却費用の一部を助成する。									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	【対象ブロック塀】 ・公道に面するブロック塀等で道路からの高さが1メートルを超えるもの ・公道に面する高さ0.45メートルを超える擁壁上のブロック塀等で、擁壁も含めた道路面からの高さが1メートルを超えるもの 【交付対象者】 ・ブロック塀等の所有者等 【助成金の額】 ・助成金の交付対象となる経費は、ブロック塀等を除却する工事に要する経費で、助成金の額は、市の積算に基づき算出したブロック塀等を除却する工事に要する経費の2分の1に相当する額で、25万円を限度とする。	左欄と同等	左欄と同等	左欄と同等	
事業費(千円)	616	585	585	585	2,371
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	616	585	585	2,371

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	2016年度と同等		
事業費(千円)	625		2,996
財源内訳	国庫支出金	0	0
	県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
	一般財源	625	2,996

活動指標	助成金交付件数			単位	件
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	22	22	22	22	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
1	692	ブロック塀等除却工事事業助成費	616	0	0	0	0	616
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
合計		616	0	0	0	0	0	616

実行計画書 No. 473

所属	都市整備部	単位施策 番号	1622
	建築指導課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	移動空間の安全性・利便性の確保と公共交通の利便性の向上
めざすべき 都市の状態	地域内外への移動がしやすい交通環境になっていること	単位施策	生活道路の整備推進

事業名	狭あい道路対策事業／事務費分				事業計画期間	事業開始	2000年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分				地方創生区分	
	一般会計	経常的経費	消費的事業	継続	—				—	
事業概要	建築基準法では、狭あい道路に面して建築行為等を行う際に道路の中心から互いに2メートル後退し、4メートルの道路幅員を確保することを定めている。そこで本事業では、後退した用地を取得するため、門及び塀の除却費並びに測量及び分筆費を助成するとともに2方向以上の道路に接している後退用地又はすみ切り用地については報償金を交付する。									

年 度	2016年度		2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	【対象となる道路】 ・建築基準法第42条の規定により、特定行政庁が指定した道路 ・その他市長が必要と認めた幅員4メートル未満の道 ・上記道路に関わる「すみ切り用地」 【助成金】 ・測量、分筆登記等の経費の一部(15万円)等 【報償金】 ・敷地が2方向以上の一方の後退用地及びすみ切り用地について交付		左欄と同等	左欄と同等	左欄と同等	
事業費(千円)	35,408		33,250	33,250	33,250	135,158
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	35,408	33,250	33,250	33,250	135,158

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	2016年度と同等		
事業費(千円)	33,038		168,196
財源内訳	国庫支出金	0	0
	県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
	一般財源	33,038	168,196

活動指標	助成金の交付件数		単位	件
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
①見込値	155	155	155	155
②実績値				
割合 (②÷①)				

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	702 狭あい道路対策費／事務費	35,408	0	0	0	0	35,408
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		35,408	0	0	0	0	35,408

実行計画書 No. 474

所属	都市整備部	単位施策 番号	1622
	建築指導課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	移動空間の安全性・利便性の確保と公共交通の利便性の向上
めざすべき 都市の状態	地域内外への移動がしやすい交通環境になっていること	単位施策	生活道路の整備推進

事業名	狭あい道路対策事業／業務費分／補助事業分／単独事業分				事業計画期間	事業開始	2000年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分				地方創生区分	
	一般会計	政策的経費	普通建設(補助・単独)	継続	—				—	
事業概要	寄附いただいた後退用地をその前面道路と同等程度に整備するための整備工事及び移設工事補償を行う									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	建築基準法では、狭あい道路に面して建築行為等を行う際に道路の中心から互いに2メートル後退し、4メートルの幅員を確保することを定めている。 建築行為等に際して、狭あい道路に係る後退用地等の確保及び整備に関して定められた「鈴鹿市建築行為等に係る道路後退用地等整備推進要綱」に基づき寄附いただいた後退用地をその前面道路と同等程度に整備するための整備工事費及び移設工事補償費 【特財】 (国庫支出金)社会資本整備総合交付金／狭あい道路整備等促進事業20,000千円				
事業費(千円)	43,522	43,522	43,522	43,522	174,088
財源内訳	国庫支出金	20,000	20,000	20,000	80,000
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	23,522	23,522	23,522	94,088

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	2016年度と同等		
事業費(千円)	37,000		211,088
財源内訳	国庫支出金	17,500	97,500
	県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
	一般財源	19,500	113,588

活動指標	狭あい道路整備工事			単位	件
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	120	120	120	120	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	1243 狭あい道路対策費／業務費／補助事業分	40,000	20,000	0	0	0	20,000
2	1244 狭あい道路対策費／業務費／単独事業分	3,522	0	0	0	0	3,522
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		43,522	20,000	0	0	0	23,522

実行計画書 No. 475

所属	土木部	単位施策 番号	1622
	土木用地課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	移動空間の安全性・利便性の確保と公共交通の利便性の向上
めざすべき 都市の状態	地域内外への移動がしやすい交通環境になっていること	単位施策	生活道路の整備推進

事業名	新設改良事業／生活道路用地業務事業				事業計画期間	事業開始	2016年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分				地方創生区分	
	一般会計	政策的経費	普通建設(単独)	継続	—				—	
事業概要	生活道路整備の用地取得を行うための事務									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	平成28年度に取得予定の生活道路用地の調査、測量、用地取得、登記等に関する事務	平成29年度に取得予定の生活道路用地の調査、測量、用地取得、登記等に関する事務	平成30年度に取得予定の生活道路用地の調査、測量、用地取得、登記等に関する事務	平成31年度に取得予定の生活道路用地の調査、測量、用地取得、登記等に関する事務	
事業費(千円)	10,000	10,000	10,000	10,000	40,000
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	10,000	10,000	10,000	40,000

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	平成27年度に取得予定の生活道路用地の調査、測量、用地取得、登記等に関する事務		
事業費(千円)	26,850		66,850
財源内訳	国庫支出金	0	0
	県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
	一般財源	26,850	66,850

活動指標	用地交渉地権者数			単位	人
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	30	30	30	30	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	655 新設改良事業費／生活道路用地業務費	10,000	0	0	0	0	10,000
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		10,000	0	0	0	0	10,000

実行計画書

No. 476

所属	土木部	単位施策 番号	1622
	土木用地課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	移動空間の安全性・利便性の確保と公共交通の利便性の向上
めざすべき 都市の状態	地域内外への移動がしやすい交通環境になっていること	単位施策	生活道路の整備推進

事業名	用地取得業務事業／生活道路用地取得事務				事業計画期間	事業開始	2016年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分				地方創生区分	
	一般会計	経常的経費	消費的事業	継続	—				—	
事業概要	生活道路整備に伴う用地交渉に関する事務									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	平成28年度に取得予定の生活道路用地の交渉に関する事務	平成29年度に取得予定の生活道路用地の交渉に関する事務	平成30年度に取得予定の生活道路用地の交渉に関する事務	平成31年度に取得予定の生活道路用地の交渉に関する事務	
事業費(千円)	441	418	418	418	1,695
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	441	418	418	1,695

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	平成27年度に取得予定の生活道路用地の交渉に関する事務		
事業費(千円)	559		2,254
財源内訳	国庫支出金		0
	県支出金		0
	地方債		0
	その他		0
	一般財源	559	2,254

活動指標	用地交渉地権者数			単位	人
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	30	30	30	30	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	1495 用地取得業務費／生活道路用地取得事務費	441	0	0	0	0	441
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		441	0	0	0	0	441

実行計画書 No. 477

所属	土木部	単位施策 番号	1622
	土木用地課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	移動空間の安全性・利便性の確保と公共交通の利便性の向上
めざすべき 都市の状態	地域内外への移動がしやすい交通環境になっていること	単位施策	生活道路の整備推進

事業名	新設改良事業／未登記処理業務事業				事業計画期間	事業開始	2016年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分				地方創生区分	
	一般会計	政策的経費	普通建設(単独)	継続	—				—	
事業概要	旧土木課や旧道路建設課が整備した市道の未登記の処理									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	事業や個人申請による境界立会で判明した、旧土木課や旧道路建設課が整備した市道敷の未登記処理	事業や個人申請による境界立会で判明した、旧土木課や旧道路建設課が整備した市道敷の未登記処理	事業や個人申請による境界立会で判明した、旧土木課や旧道路建設課が整備した市道敷の未登記処理	事業や個人申請による境界立会で判明した、旧土木課や旧道路建設課が整備した市道敷の未登記処理	
事業費(千円)	1,500	1,500	1,500	1,500	6,000
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	1,500	1,500	1,500	6,000

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	事業や個人申請による境界立会で判明した、旧土木課や旧道路建設課が整備した市道敷の未登記処理		
事業費(千円)	1,500		7,500
財源内訳	国庫支出金		0
	県支出金		0
	地方債		0
	その他		0
	一般財源	1,500	7,500

活動指標	未登記処理件数			単位	件
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	5	5	5	5	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	656 新設改良事業費／未登記処理業務費	1,500	0	0	0	0	1,500
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		1,500	0	0	0	0	1,500

実行計画書 No. 478

所属	土木部	単位施策 番号	1622
	道路保全課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	移動空間の安全性・利便性の確保と公共交通の利便性の向上
めざすべき 都市の状態	地域内外への移動がしやすい交通環境になっていること	単位施策	生活道路の整備推進

事業名	歩道整備事業				事業計画期間	事業開始	2016年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分				地方創生区分	
	一般会計	政策的経費	普通建設(単独)	継続	—				—	
事業概要	[事業の目的] 交通安全対策基本法及び、鈴鹿市交通安全条例による「鈴鹿市交通安全計画」に基づき、子どもを事故から守り、高齢者や障がい者が安全にかつ安心して外出できる交通社会の形成を図るため、安全・安心な歩行空間が確保された道路交通環境の強化を図る。									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	歩道の新設・拡幅、及び交差点改良工事を実施する。	歩道の新設・拡幅、及び交差点改良工事を実施する。 【特財】地方債33,000千円	歩道の新設・拡幅、及び交差点改良工事を実施する。 【特財】地方債33,000千円	歩道の新設・拡幅、及び交差点改良工事を実施する。 【特財】地方債33,000千円	
事業費(千円)	45,000	45,000	45,000	45,000	180,000
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	33,000	33,000	99,000
	その他	0	0	0	0
	一般財源	45,000	12,000	12,000	81,000

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	歩道の新設・拡幅、及び交差点改良工事を実施する。		
事業費(千円)	45,000		225,000
財源内訳	国庫支出金		0
	県支出金		0
	地方債		99,000
	その他		0
	一般財源		126,000

活動指標	歩道整備及び交差点改良箇所数			単位	箇所
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	2	2	2	2	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	638 歩道整備事業費／その他	45,000	0	0	0	0	45,000
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		45,000	0	0	0	0	45,000

実行計画書 No. 479

所属	土木部	単位施策 番号	1622
	道路整備課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	移動空間の安全性・利便性の確保と公共交通の利便性の向上
めざすべき 都市の状態	地域内外への移動がしやすい交通環境になっていること	単位施策	生活道路の整備推進

事業名	新設改良事業／新設改良／単独事業分				事業計画期間	事業開始	2016年 4月	～	事業終了	2020年 3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分				地方創生区分	
	一般会計	政策的経費	普通建設(補助・単独)	継続	—				—	
事業概要	≪事業の主な内容≫ 地元自治会からの要望(生活道路の改良及び整備)を、緊急度、用地協力の有無等を考慮し地域に必要な生活道路を整備する。									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	生活道路の整備を実施する。 H28予算『平成28年度事業の内容』(単位:千円) 工事請負費 218,000 委託費 22,200 用地費 7,900 補償費 6,000 事務費 3,900 合 計 258,000 予定箇所数33件(社会資本整備総合交付金その他事業含む) 【特財】(国庫支出金)社会資本整備総合交付金/その他20,350千円 (地方債)道路新設改良事業債/その他14,900千円 (分担金)道路新設改良事業費分担金1,200千円 (諸収入)道路新設改良事業受託収入1,000千円	市道33路線において、生活道路の整備を実施する。 ※社会資本整備総合交付金事業(その他路線分も含む) 【特財】 2016年度分に加えて、地方債165,000千円	市道33路線において、生活道路の整備を実施する。 ※社会資本整備総合交付金事業(その他路線分も含む) 【特財】 2016年度分に加えて、地方債165,000千円	市道33路線において、生活道路の整備を実施する。 ※社会資本整備総合交付金事業(その他路線分も含む) 【特財】 2016年度分に加えて、地方債165,000千円	
事業費(千円)	258,000	258,000	258,000	258,000	
財源内訳					
国庫支出金	20,350	20,350	20,350	20,350	
県支出金	0	0	0	0	
地方債	14,900	179,900	179,900	179,900	
その他	2,200	2,200	2,200	2,200	8,800
一般財源	220,550	55,550	55,550	55,550	387,200

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	市道35路線において、生活道路の整備を実施する。 ※社会資本整備総合交付金事業(その他路線分も含む)		
事業費(千円)	261,000		1,293,000
財源内訳			
国庫支出金	22,000		103,400
県支出金	0		0
地方債	16,200		570,800
その他	2,200		11,000
一般財源	220,600		607,800

活動指標	整備箇所数			単位	件
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	29	33	33	33	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	654 新設改良事業費／新設改良／単独事業分	199,000	0	0	0	1,200	197,800
2	1268 新設改良事業費／新設改良／受託事業分	1,000	0	0	0	1,000	0
3	1210 舗装事業費／単独事業分	20,000	0	0	0	0	20,000
4	660 地方道路整備事業費／その他	37,000	20,350	0	14,900	0	1,750
5	669 新設改良事業費	1,000	0	0	0	0	1,000
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		258,000	20,350	0	14,900	2,200	220,550

実行計画書 No. 480

所属	都市整備部	単位施策 番号	1623
	都市計画課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	移動空間の安全性・利便性の確保と公共交通の利便性の向上
めざすべき 都市の状態	地域内外への移動がしやすい交通環境になっていること	単位施策	公共交通の利便性向上

事業名	伊勢若松駅バリアフリー化整備事業				事業計画期間	事業開始	2014年4月	～	事業終了	2017年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分				地方創生区分	
	一般会計	政策的経費	普通建設(補助)	継続	—				基本目標2	
事業概要	伊勢若松駅構内のバリアフリー化を行うことにより、乗降時などの移動の円滑化を図る。 近畿日本鉄道株式会社が行う、バリアフリー化工事費のおおよそ1/6を補助する。									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	伊勢若松駅バリアフリー化整備事業費 ・近畿日本鉄道株式会社(近鉄)が行う伊勢若松駅構内のバリアフリー化工事費のおおよそ1/6を補助する。 ・伊勢若松駅構内への、跨線橋の新築、エレベーター・多機能トイレ・手すり等の整備を行って、バリアフリー化することにより、高齢者や障害者等の乗降時の移動の円滑化を図る。				
事業費(千円)	51,500				51,500
財源内訳	国庫支出金	0			0
	県支出金	0			0
	地方債	0			0
	その他	0			0
	一般財源	51,500	0	0	51,500

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	近畿日本鉄道株式会社(近鉄)が行う伊勢若松駅構内のバリアフリー化工事費のおおよそ1/6を補助する。		
事業費(千円)	42,834		94,334
財源内訳	国庫支出金	0	0
	県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
	一般財源	42,834	94,334

活動指標	補助件数			単位	件
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	1				
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	610 伊勢若松駅バリアフリー化整備事業費	51,500	0	0	0	0	51,500
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		51,500	0	0	0	0	51,500

実行計画書

No. 481

所属	都市整備部	単位施策 番号	1623
	都市計画課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	移動空間の安全性・利便性の確保と公共交通の利便性の向上
めざすべき 都市の状態	地域内外への移動がしやすい交通環境になっていること	単位施策	公共交通の利便性向上

事業名	駅周辺施設管理事業				事業計画期間	事業開始	2016年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分				地方創生区分	
	一般会計	経常的経費	消費的事業	継続	—				基本目標2	
事業概要	駅周辺施設についての修繕・維持管理費 ・市内各鉄道（JR、近鉄、伊勢鉄道）駅前の公衆トイレの日常的な管理を委託または補助方式により行っているほか、その他の駅周辺施設についての修繕・維持管理を行う。									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	駅周辺施設についての修繕・維持管理費 ・JR河曲駅前公衆トイレ、近鉄白子駅東口さわやかトイレの維持管理に係る諸経費 ・白子駅西自転車駐車場内トイレ指定管理に係る経費 ・伊勢鉄道中瀬古駅公衆トイレの管理に係る補助金	駅周辺施設についての修繕・維持管理費 ・JR河曲駅前公衆トイレ、近鉄白子駅東口さわやかトイレの維持管理に係る諸経費 ・白子駅西自転車駐車場内トイレ指定管理に係る経費 ・伊勢鉄道中瀬古駅公衆トイレ管理に係る補助金	駅周辺施設についての修繕・維持管理費 ・JR河曲駅前公衆トイレ、近鉄白子駅東口さわやかトイレの維持管理に係る諸経費 ・白子駅西自転車駐車場内トイレ指定管理に係る経費 ・伊勢鉄道中瀬古駅公衆トイレ管理に係る補助金	駅周辺施設についての修繕・維持管理費 ・JR河曲駅前公衆トイレ、近鉄白子駅東口さわやかトイレの維持管理に係る諸経費 ・白子駅西自転車駐車場内トイレ指定管理に係る経費 ・伊勢鉄道中瀬古駅公衆トイレ管理に係る補助金	
事業費(千円)	2,241	2,128	2,128	2,128	
財源内訳					
国庫支出金	0	0	0	0	
県支出金	0	0	0	0	
地方債	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	
一般財源	2,241	2,128	2,128	2,128	8,625

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	2016年度と同様		
事業費(千円)	2,282		
財源内訳			
国庫支出金	0		
県支出金	0		
地方債	0		
その他	0		
一般財源	2,282	0	10,907

活動指標	清掃作業日数(延べ日数)		単位	日
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
①見込値	565	565	565	565
②実績値				
割合 (②÷①)				

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	613 駅周辺施設管理費	2,241	0	0	0	0	2,241
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		2,241	0	0	0	0	2,241

実行計画書 No. 482

所属	都市整備部	単位施策 番号	1623
	都市計画課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	移動空間の安全性・利便性の確保と公共交通の利便性の向上
めざすべき 都市の状態	地域内外への移動がしやすい交通環境になっていること	単位施策	公共交通の利便性向上

事業名	交通網整備促進事業				事業計画期間	事業開始	2016年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分				地方創生区分	
	一般会計	経常的経費	消費的事業	継続	—				基本目標2	
事業概要	公共交通利用促進事業活動に係る経費 ・三重県鉄道網整備促進期成同盟会分担金 主な活動内容:路線の整備促進を図り沿線地域開発と地域住民の利便性向上に寄与することを目的に、要望活動や利用促進のための啓発活動等を実施。 ・関西本線複線電化促進連盟分担金 主な活動内容:名古屋～大阪間を最短で結ぶ、重要な路線として関西本線的全線複線化及び電化の実現に向けた要望活動等を実施。 ・公共交通利用総合案内書の全戸配布・地域公共交通アドバイザー業務委託 ・公共交通利用促進PR事業の実施・モビリティマネジメント普及に係る企画、実施委託									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	公共交通利用促進事業活動に係る経費 ・三重県鉄道網整備促進期成同盟会分担金 ・関西本線複線電化促進連盟分担金 ・公共交通利用総合案内書の全戸配布・地域公共交通アドバイザー業務委託 ・公共交通利用促進PR事業の実施・モビリティマネジメント普及に係る企画、実施委託 【特財】C-BUS広告協賛収入1,510千円	2016年度と同様	2016年度と同様	2016年度と同様	
事業費(千円)	4,208	4,073	4,073	4,073	16,427
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	1,510	1,510	1,510	6,040
	一般財源	2,698	2,563	2,563	10,387

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	2016年度と同様		
事業費(千円)	4,155		20,582
財源内訳	国庫支出金		0
	県支出金		0
	地方債		0
	その他	1,560	7,600
	一般財源	2,595	12,982

活動指標	事業検討のために実施・参加した会議の回数			単位	回
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	6	6	6	6	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	601 交通網整備促進費	4,208	0	0	0	1,510	2,698
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		4,208	0	0	0	1,510	2,698

実行計画書 No. 483

所属	都市整備部	単位施策 番号	1623
	都市計画課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	移動空間の安全性・利便性の確保と公共交通の利便性の向上
めざすべき 都市の状態	地域内外への移動がしやすい交通環境になっていること	単位施策	公共交通の利便性向上

事業名	西部地域C－BUS運行事業				事業計画期間	事業開始	2000年 3月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分				地方創生区分	
	一般会計	経常的経費	消費的事業	継続	—				基本目標2	
事業概要	西部地域コミュニティバス運行业務委託（H12年3月10日運行開始） ・鈴鹿市の独自の交通システムとして、西部地域のニーズ、または需要の規模に応じたコミュニティバス事業を実施し、高齢者や学生といった移動制約者に対し移送サービスを提供する。									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	西部地域コミュニティバス運行业務委託 ・西部地域C-BUSの運行に係る委託費及びバス停の維持管理・修繕費 運行事業の概要 (1)バス路線椿・平田線、庄内・神戸線の2路線 (2)運行本数椿平田線は1日26便、庄内神戸線は1日15便 (3)バス運賃200円または300円 (4)運行車両専用車両4台と中型車両2台 【特財】(諸収入)コミュニティバス等運行精算金西部C-BUS運行事業分44,220千円 (諸収入)C-BUS広告協賛収入1,480千円	西部地域コミュニティバス 運行业務委託 ・西部地域C-BUSの運行 に係る委託費及びバス停 の維持管理・修繕費	西部地域コミュニティバス 運行业務委託 ・西部地域C-BUSの運行 に係る委託費及びバス停 の維持管理・修繕費	西部地域コミュニティバス 運行业務委託 ・西部地域C-BUSの運行 に係る委託費及びバス停 の維持管理・修繕費	
事業費(千円)	78,502	79,853	79,853	79,853	318,061
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	45,700	45,700	45,700	182,800
	一般財源	32,802	34,153	34,153	135,261

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	2016年度と同様		
事業費(千円)	75,069		393,130
財源内訳	国庫支出金	0	0
	県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	26,334	209,134
	一般財源	48,735	183,996

活動指標	年間運行便数			単位	便
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	14965	14965	14965	14965	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	604 西部地域C－BUS運行事業費	78,502	0	0	0	45,700	32,802
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		78,502	0	0	0	45,700	32,802

実行計画書 No. 484

所属	都市整備部	単位施策 番号	1623
	都市計画課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	移動空間の安全性・利便性の確保と公共交通の利便性の向上
めざすべき 都市の状態	地域内外への移動がしやすい交通環境になっていること	単位施策	公共交通の利便性向上

事業名	南部地域C－BUS運行事業				事業計画期間	事業開始	2005年10月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	一般会計	経常的経費	消費的事業	継続	—					基本目標2
事業概要	南部地域コミュニティバス運行业務委託(H17年10月1日運行開始) ・鈴鹿市の独自の交通システムとして、西部地域で運行しているコミュニティバスのノウハウを活かしながら、南部地域のニーズ、または需要の規模に応じたコミュニティバス事業を実施し、高齢者や学生といった移動制約者に対し移送サービスを提供する。									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	南部地域コミュニティバス運行业務委託 ・南部地域C-BUSの運行に係る委託費及びバス停の維持管理・修繕費 運行事業の概要 (1)バス路線白子・平田線、太陽の街・平田線の2路線 (2)運行本数白子・平田線は1日平日23便土日祝日21便、太陽の街・平田線は1日7便 (3)バス運賃200円、300円、400円の区間運賃制 (4)運行車両専用車両4台 【特財】(諸収入)コミュニティバス等運行精算金南部C-BUS運行事業分20,094千円 (諸収入)C-BUS広告協賛収入1,480千円	南部地域コミュニティバス 運行业務委託 ・南部地域C-BUSの運行 に係る委託費及びバス停 の維持管理・修繕費	南部地域コミュニティバス 運行业務委託 ・南部地域C-BUSの運行 に係る委託費及びバス停 の維持管理・修繕費	南部地域コミュニティバス 運行业務委託 ・南部地域C-BUSの運行 に係る委託費及びバス停 の維持管理・修繕費	
事業費(千円)	68,771	68,655	68,655	68,655	
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	
	その他	21,574	21,574	21,574	
	一般財源	47,197	47,081	47,081	

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	2016年度と同様		
事業費(千円)	64,572		
財源内訳	国庫支出金	0	
	県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	14,485	
	一般財源	50,087	

活動指標	年間運行便数			単位	便
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	10714	10718	10716	10716	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	607 南部地域C－BUS運行事業費	68,771	0	0	0	21,574	47,197
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		68,771	0	0	0	21,574	47,197

実行計画書 No. 485

所属	都市整備部	単位施策 番号	1623
	都市計画課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	移動空間の安全性・利便性の確保と公共交通の利便性の向上
めざすべき 都市の状態	地域内外への移動がしやすい交通環境になっていること	単位施策	公共交通の利便性向上

事業名	廃止代替バス路線運行委託事業				事業計画期間	事業開始	2009年10月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分				地方創生区分	
	一般会計	経常的経費	消費的事業	継続	—				基本目標2	
事業概要	廃止代替(自主運行)バス路線運行業務委託 ・民間事業者が廃止した路線(亀山みずほ台線)の代替手段として、亀山市と協調し、経費(運行欠損額)を負担しバスを運行させる。 ・運行は三重交通へ委託(事業費は、本市と亀山市の路線延長により按分) ・H21.9月末:営業路線廃止、H21.10.1～:廃止代替バス路線へ移行									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	廃止代替(自主運行)バス路線運行業務委託 ・廃止代替バス路線の運行業務委託費 運行事業の概要 (1)バス路線亀山みずほ台線1系統 (2)運行本数1日15便 (3)バス運賃通常の営業路線バスと同様に距離(区間)に応じた運賃体系 (4)運行車両バス事業者の営業車両	廃止代替バス路線の運行 業務委託費 運行事業の概要 (1)バス路線亀山みずほ台線1系統 (2)運行本数1日15便 (3)バス運賃通常の営業路線バスと同様に距離(区間)に応じた運賃体系 (4)運行車両バス事業者の営業車両	廃止代替バス路線の運行 業務委託費 運行事業の概要 (1)バス路線亀山みずほ台線1系統 (2)運行本数1日15便 (3)バス運賃通常の営業路線バスと同様に距離(区間)に応じた運賃体系 (4)運行車両バス事業者の営業車両	廃止代替バス路線の運行 業務委託費 運行事業の概要 (1)バス路線亀山みずほ台線1系統 (2)運行本数1日15便 (3)バス運賃通常の営業路線バスと同様に距離(区間)に応じた運賃体系 (4)運行車両バス事業者の営業車両	
事業費(千円)	7,636	7,254	7,254	7,254	
財源内訳					
国庫支出金	0	0	0	0	
県支出金	0	0	0	0	
地方債	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	
一般財源	7,636	7,254	7,254	7,254	29,398

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	廃止代替(自主運行)バス路線運行業務委託 ・廃止代替バス路線の運行業務委託費		
事業費(千円)	7,636		
財源内訳			
国庫支出金	0		
県支出金	0		
地方債	0		
その他	0		
一般財源	7,636	0	37,034

活動指標	運行便数			単位	便
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	5475	5475	5475	5475	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	605 廃止代替バス路線運行委託事業費	7,636	0	0	0	0	7,636
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		7,636	0	0	0	0	7,636

実行計画書 No. 486

所属	都市整備部	単位施策 番号	1623
	都市計画課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	移動空間の安全性・利便性の確保と公共交通の利便性の向上
めざすべき 都市の状態	地域内外への移動がしやすい交通環境になっていること	単位施策	公共交通の利便性向上

事業名	第三セクター伊勢鉄道に対する支援負担金事務				事業計画期間	事業開始	2016年4月	～	事業終了	2019年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分				地方創生区分	
	一般会計	政策的経費	普通建設(単独)	新規	—				基本目標2	
事業概要	三重県・沿線3市・沿線外12市町で伊勢鉄道(株)の事業に対して、財政的支援を行う。									

年 度		2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明		伊勢鉄道㈱の施設設備にかかる投資的経費の自治体負担分 伊勢鉄道㈱が実施する設備投資にかかる経費の地方負担分1/3と事業者負担分1/3の半分の、三重県1/2、沿線3市1/4、沿線外12市町1/4の枠組みで負担する。	伊勢鉄道㈱の施設設備にかかる投資的経費の自治体負担分 伊勢鉄道㈱が実施する設備投資にかかる経費の地方負担分1/3と事業者負担分1/3の半分の、三重県1/2、沿線3市1/4、沿線外12市町1/4の枠組みで負担する。	伊勢鉄道㈱の施設設備にかかる投資的経費の自治体負担分 伊勢鉄道㈱が実施する設備投資にかかる経費の地方負担分1/3と事業者負担分1/3の半分の、三重県1/2、沿線3市1/4、沿線外12市町1/4の枠組みで負担する。		
事業費(千円)		35,022	35,022	35,024		105,068
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		0
	県支出金	0	0	0		0
	地方債	0	0	0		0
	その他	0	0	0		0
	一般財源	35,022	35,022	35,024	0	105,068

年 度		2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明				
事業費(千円)				105,068
財源内訳	国庫支出金			0
	県支出金			0
	地方債			0
	その他			0
	一般財源	0	0	105,068

活動指標	伊勢鉄道㈱に対する支援 負担金			単位	千円
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	35022	35022	35024		
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	1554 第三セクター伊勢鉄道に対する支援負担金	35,022	0	0	0	0	35,022
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		35,022	0	0	0	0	35,022

実行計画書 No. 487

所属	土木部	単位施策 番号	1711
	河川雨水対策課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	都市施設の効率的な整備と維持管理の推進
めざすべき 都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	治水・浸水対策施設などの整備と維持管理

事業名	下水道事業会計補助事務(雨水分)				事業計画期間	事業開始	2016年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	一般会計	経常的経費	消費的事業	継続	重点戦略9 総合雨水対策の推進					基本目標2
事業概要	一般会計から下水道事業会計へ繰出す経費									

年 度	2016年度		2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	一般会計から下水道事業会計へ繰出す経費		一般会計から下水道事業会計へ繰り出す経費	一般会計から下水道事業会計へ繰り出す経費	一般会計から下水道事業会計へ繰り出す経費	
事業費(千円)	518,843		520,999	453,478	471,055	1,964,375
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	518,843	520,999	453,478	471,055	1,964,375

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	一般会計から下水道事業会計へ繰出す経費		
事業費(千円)	563,843		2,528,218
財源内訳	国庫支出金	0	0
	県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
	一般財源	563,843	2,528,218

活動指標	繰出金額			単位	千円
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	518,843	520,999	453,478	471,055	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	710 下水道事業会計補助(雨水)	518,843	0	0	0	0	518,843
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		518,843	0	0	0	0	518,843

実行計画書 No. 488

所属	土木部	単位施策 番号	1711
	河川雨水対策課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	都市施設の効率的な整備と維持管理の推進
めざすべき 都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	治水・浸水対策施設などの整備と維持管理

事業名	河川維持修繕事業				事業計画期間	事業開始	2016年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	一般会計	経常的経費	消費的事業	継続	重点戦略9 総合雨水対策の推進					基本目標2
事業概要	河川の維持管理・修繕に関する諸経費									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	水害等に対する治水上の機能安全確保を図る ・河川の清掃・除草業務委託 除草金沢川・新川等129,000㎡ 清掃1,500㎡浚渫1,200㎡ ・河川の修繕工事修繕要望等による管理河川の小規模修繕 ・委託(河川除草)草刈り作業の自治会等への業務委託 【特財】河川費使用料 河川占用料 1,560千円	水害等に対する治水上の機能安全確保を図る ・河川の清掃・除草業務委託 ・河川の修繕工事修繕要望等による管理河川の小規模修繕 ・委託(河川除草)草刈り作業の自治会等への業務委託	水害等に対する治水上の機能安全確保を図る ・河川の清掃・除草業務委託 ・河川の修繕工事修繕要望等による管理河川の小規模修繕 ・委託(河川除草)草刈り作業の自治会等への業務委託	水害等に対する治水上の機能安全確保を図る ・河川の清掃・除草業務委託 ・河川の修繕工事修繕要望等による管理河川の小規模修繕 ・委託(河川除草)草刈り作業の自治会等への業務委託	
事業費(千円)	39,200	37,240	37,240	37,240	
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	
	その他	1,560	1,482	1,482	
	一般財源	37,640	35,758	35,758	

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	水害等に対する治水上の機能安全確保を図る ・河川の清掃・除草業務委託等 2016年度と同様		
事業費(千円)	39,200		190,120
財源内訳	国庫支出金		0
	県支出金		0
	地方債		0
	その他		7,566
	一般財源		182,554

活動指標	実施箇所件数			単位	件
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	50	50	50	50	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	675 維持修繕費	39,200	0	0	0	0	39,200
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		39,200	0	0	0	0	39,200

実行計画書 No. 489

所属	土木部	単位施策 番号	1711
	河川雨水対策課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	都市施設の効率的な整備と維持管理の推進
めざすべき 都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	治水・浸水対策施設などの整備と維持管理

事業名	河川改良事業／その他				事業計画期間	事業開始	2016年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	一般会計	政策的経費	普通建設(単独)	継続	重点戦略9 総合雨水対策の推進					基本目標2
事業概要	老朽化した河川の護岸を整備することにより、堤防の決壊などを防止し治水安全度の向上を図る									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	『平成28年度事業の内容』(単位:千円) 準用河川二本木川外2箇所 工事費 23,580 事務費 1,420 合計 25,000	『平成29年度事業の内容』(単位:千円) 準用河川二本木川外2箇所 工事費 23,580 事務費 1,420 合計 25,000 【特財】地方債18,000千円	『平成30年度事業の内容』(単位:千円) 準用河川二本木川外2箇所 工事費 23,580 事務費 1,420 合計 25,000 【特財】地方債18,000千円	『平成31年度事業の内容』(単位:千円) 準用河川二本木川外2箇所 工事費 23,580 事務費 1,420 合計 25,000 【特財】地方債18,000千円	
事業費(千円)	25,000	25,000	25,000	25,000	100,000
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	18,000	18,000	54,000
	その他	0	0	0	0
	一般財源	25,000	7,000	7,000	46,000

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	『平成27年度事業内容』 準用河川二本木川外2箇所 工事費,用地費等 25,000 (単位:千円)		
事業費(千円)	25,000		125,000
財源内訳	国庫支出金		0
	県支出金		0
	地方債		54,000
	その他		0
	一般財源	25,000	71,000

活動指標	整備延長			単位	m
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	90	90	90	90	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	682 河川改良事業費／その他	25,000	0	0	0	0	25,000
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		25,000	0	0	0	0	25,000

実行計画書 No. 490

所属	土木部	単位施策 番号	1711
	河川雨水対策課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	都市施設の効率的な整備と維持管理の推進
めざすべき 都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	治水・浸水対策施設などの整備と維持管理

事業名	河川改良事業／稲生新川				事業計画期間	事業開始	1989年11月	～	事業終了	2021年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	一般会計	政策的経費	普通建設(補助)	継続	重点戦略9 総合雨水対策の推進					基本目標2
事業概要	稲生新川の流下能力の向上を図ることにより、浸水被害を軽減する 事業期間H1～H35 L＝940m護岸工8,400㎡橋梁4橋用地24,600㎡									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	『平成28年度事業の内容』(単位:千円) 3号橋上部工1橋, 道路工520m, 仮設道路撤去660m 工事費 143,486 借地料 1,514 移設補償費40,000 合計 185,000 【特財】(国庫支出金)防災・安全交付金/稲生新川61,600千円 (地方債)河川改良事業債/稲生新川111,000千円				
事業費(千円)	185,000	27,000	109,000	52,500	373,500
財源内訳	国庫支出金	61,600	9,000	36,300	124,400
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	111,000	16,200	65,430	224,130
	その他	0	0	0	0
	一般財源	12,400	1,800	7,270	24,970

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	『平成27年度事業内容』(単位:千円) 1号樋門工1式,5号橋上部工 1式 工事費45,000	『平成32年度以降事業内容』 掘削工 護岸工 築堤工(左右岸)L=637.3m 橋梁工(7.8号橋) 1式 用地買収・測量・設計1式	
事業費(千円)	45,000	673,400	1,615,300
財源内訳	国庫支出金	224,400	538,400
	県支出金	0	0
	地方債	404,100	969,200
	その他	0	0
	一般財源	44,900	107,700

活動指標	護岸整備延長(L/2)			単位	m
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値			77	7	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	680 河川改良事業費／稲生新川	185,000	61,600	0	111,000	0	12,400
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		185,000	61,600	0	111,000	0	12,400

実行計画書 No. 491

所属	土木部	単位施策 番号	1711
	河川雨水対策課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	都市施設の効率的な整備と維持管理の推進
めざすべき 都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	治水・浸水対策施設などの整備と維持管理

事業名	河川改良事業／北長太川				事業計画期間	事業開始	1993年3月	～	事業終了	2022年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	一般会計	政策的経費	普通建設(補助)	継続	重点戦略9 総合雨水対策の推進					基本目標2
事業概要	北長太川の流下能力の向上を図ることにより、浸水被害を軽減する 事業期間H4～H30 L＝500m護岸工4,500㎡橋梁2橋用地5,000㎡堰1基樋門工一式73.38m									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	『平成28年度事業内容』(単位:千円) 堀削工1250㎡, 護岸工50m 工事費 30,000 用地費 21,000 合 計 51,000 【特財】(国庫支出金)防災・安全交付金/北長太川17,000千円 (地方債)河川改良事業債/北長太川30,600千円	『平成29年度事業内容』 (単位:千円) 一ノ宮61号橋下部工 1式 水道補償 1式 工事費 30,000 補償費 9,000 合計 39,000	『平成30年度事業内容』 (単位:千円) 護岸工 両岸L=50m,堀削工 一ノ宮61号橋上部工 1式 橋梁詳細設計 1式 工事費 97,000 委託費 11,000 合 計 108,000	『平成31年度事業内容』 (単位:千円) 護岸工 右岸L=100m,堀削工 工事費 36,000 合 計 36,000	
事業費(千円)	51,000	39,000	108,000	36,000	234,000
財源内訳	国庫支出金	17,000	13,000	36,000	78,000
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	30,600	23,400	64,800	140,400
	その他	0	0	0	0
	一般財源	3,400	2,600	7,200	15,600

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	『平成27年度事業内容』 護岸工 右岸L=30m,堀削工 工事費21,000 (単位:千円) 合 計 21,000	『平成32年度以降事業内容』 護岸工,堀削工,橋梁工,堰工 1式 水道・NTT移設, 工事費, 補償費 委託費 合計780,100	
事業費(千円)	21,000	780,100	1,482,500
財源内訳	国庫支出金	7,000	260,000
	県支出金	0	0
	地方債	12,600	468,000
	その他	0	0
	一般財源	1,400	52,100

活動指標	護岸整備延長(L/2)			単位	m
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	25		25	50	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	681 河川改良事業費／北長太川	51,000	17,000	0	30,600	0	3,400
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		51,000	17,000	0	30,600	0	3,400

実行計画書

No. 492

所属	土木部	単位施策 番号	1711
	河川雨水対策課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	都市施設の効率的な整備と維持管理の推進
めざすべき 都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	治水・浸水対策施設などの整備と維持管理

事業名	河川協会等負担金事務				事業計画期間	事業開始	2016年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分				地方創生区分	
	一般会計	経常的経費	消費的事業	継続	重点戦略9 総合雨水対策の推進				基本目標2	
事業概要	鈴鹿川等各改修促進期成同盟会に対する負担金									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	河川の整備促進のため、同盟会の要望活動を積極的に進める	河川の整備促進のため、同盟会の要望活動を積極的に進める	河川の整備促進のため、同盟会の要望活動を積極的に進める	河川の整備促進のため、同盟会の要望活動を積極的に進める	
事業費(千円)	238	226	226	226	916
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	238	226	226	916

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	河川の整備促進のため、同盟会の要望活動を積極的に進める		
事業費(千円)	238		1,154
財源内訳	国庫支出金		0
	県支出金		0
	地方債		0
	その他		0
	一般財源		1,154

活動指標	総会・要望活動等への出席回数			単位	回
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	18	18	18	18	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	673 河川協会等負担金	238	0	0	0	0	238
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		238	0	0	0	0	238

実行計画書 No. 493

所属	土木部	単位施策 番号	1711
	河川雨水対策課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	都市施設の効率的な整備と維持管理の推進
めざすべき 都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	治水・浸水対策施設などの整備と維持管理

事業名	海岸等環境整備事業				事業計画期間	事業開始	2016年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	一般会計	経常的経費	消費的事業	継続	重点戦略9 総合雨水対策の推進					基本目標2
事業概要	三重県より委託事業として行っている海岸清掃業務									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	主に海岸美化を目的にした海岸清掃 ・実施箇所南長太地区海岸、下箕田地区海岸、北若松海岸、南若松海岸、白子海岸、磯山海岸 ・実施回数機械清掃は通常年2回 ボランティア活動等によるゴミ回収は通年 【特財】(県支出金)海岸等環境整備委託金10,000千円				
事業費(千円)	12,000	11,400	11,400	11,400	46,200
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	10,000	9,500	9,500	38,500
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	2,000	1,900	1,900	7,700

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	主に海岸美化を目的にした海岸清掃 ・実施箇所等 2016年度と同様		
事業費(千円)	12,000		58,200
財源内訳	国庫支出金		0
	県支出金		48,500
	地方債		0
	その他		0
	一般財源		9,700

活動指標	実施清掃回数			単位	回
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	2	2	2	2	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	685 海岸等環境整備費	12,000	0	10,000	0	0	2,000
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		12,000	0	10,000	0	0	2,000

実行計画書 No. 494

所属	土木部	単位施策 番号	1711
	河川雨水対策課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	都市施設の効率的な整備と維持管理の推進
めざすべき 都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	治水・浸水対策施設などの整備と維持管理

事業名	現年発生公共土木施設災害復旧事業／補助対象事業				事業計画期間	事業開始	2016年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分				地方創生区分	
	一般会計	政策的経費	災害復旧(補助)	継続	重点戦略9 総合雨水対策の推進				基本目標2	
事業概要	公共土木施設災害復旧事業(公共土木施設災害復旧事業費国庫負担法) 河川・道路・橋梁等の原形復旧									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	災害時における、河川・道路・橋梁等の原形復旧 【特財】(国庫支出金)公共土木施設災害復旧費負担金66,700千円 (地方債)公共土木施設災害復旧債33,300千円	災害時における、河川・道路・橋梁等の原形復旧 【特財】(国庫支出金)公共土木施設災害復旧費負担金66,700千円 (地方債)公共土木施設災害復旧債33,300千円	災害時における、河川・道路・橋梁等の原形復旧 【特財】(国庫支出金)公共土木施設災害復旧費負担金66,700千円 (地方債)公共土木施設災害復旧債33,300千円	災害時における、河川・道路・橋梁等の原形復旧 【特財】(国庫支出金)公共土木施設災害復旧費負担金66,700千円 (地方債)公共土木施設災害復旧債33,300千円	
事業費(千円)	100,000	100,000	100,000	100,000	400,000
財源内訳	国庫支出金	66,700	66,700	66,700	266,800
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	33,300	33,300	33,300	133,200
	その他	0	0	0	0
	一般財源	0	0	0	0

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	災害時における、河川・道路・橋梁等の原形復旧 【特財】2016年度と同様		
事業費(千円)	100,000		500,000
財源内訳	国庫支出金	66,700	333,500
	県支出金	0	0
	地方債	33,300	166,500
	その他	0	0
	一般財源	0	0

活動指標	復旧件数/被災件数			単位	%
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	100	100	100	100	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	1068 現年発生公共土木施設災害復旧事業／補助対象事業費	100,000	66,700	0	33,300	0	0
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		100,000	66,700	0	33,300	0	0

実行計画書

No. 495

所属	土木部	単位施策 番号	1711
	河川雨水対策課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	都市施設の効率的な整備と維持管理の推進
めざすべき都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	治水・浸水対策施設などの整備と維持管理

事業名	公共下水道(雨水)施設整備事業				事業計画期間	事業開始	2016年4月	～	事業終了	2025年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	下水道事業会計	政策的経費	普通建設(補助)	継続	重点戦略9 総合雨水対策の推進					基本目標2
事業概要	大雨による浸水被害が発生している地域の基本計画を立て雨水管線及び新設・改修を行い、住環境の整備を図る。									

年 度		2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明		『平成28年度事業内容』 渚雨水ポンプ場建設工事委託 外 計L=959m	『平成29年度事業内容』 金沢排水区雨水幹線整備工事外 計L=2,000m	『平成30年度事業内容』 金沢排水区雨水幹線整備工事外 計L=1,000m	『平成31年度事業内容』 金沢排水区雨水幹線整備工事外 計L=1300m	
事業費(千円)		1,790,600	1,549,600	829,600	1,124,600	5,294,400
財源内訳	国庫支出金	807,500	711,000	363,500	458,500	2,340,500
	県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	726,750	639,900	327,150	412,650	2,106,450
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	123,900	198,700	138,950	253,450	715,000

年 度		2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明		『平成27年度事業内容』 渚雨水ポンプ場建設工事委託 外	『平成32年度以降事業内容』～ H36 金沢排水区雨水幹線整備工事外	
事業費(千円)		1,746,200	6,903,300	13,943,900
財 源 内 訳	国庫支出金	783,000	3,068,500	6,192,000
	県支出金	0	0	0
	地方債	816,300	2,761,650	5,684,400
	その他	0	0	0
	一般財源	146,900	1,073,150	1,935,050

活動指標	整備延長			単位	m
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	959	2000	1000	1300	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	雨水整備費	1,790,600	807,500		859,200		123,900
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		1,790,600	807,500	0	859,200	0	123,900

実行計画書 No. 496

所属	土木部	単位施策 番号	1711
	河川雨水対策課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	都市施設の効率的な整備と維持管理の推進
めざすべき 都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	治水・浸水対策施設などの整備と維持管理

事業名	公共下水道(雨水)施設維持修繕事業				事業計画期間	事業開始	2016年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	下水道事業会計	経常的事業	消費的事業	継続	重点戦略9 総合雨水対策の推進					基本目標2
事業概要	雨水管渠・雨水調整池・雨水貯留池・雨水ポンプ場の維持管理・修繕に関する諸経費									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	雨水管渠・雨水調整池・雨水貯留池・雨水ポンプ場施設の能力保持を図る (旭が丘雨水調整池, 新生公園雨水貯留池, 江島雨水ポンプ場, 小山雨水ポンプ場) ・施設管理委託, 清掃・除草業務委託及び調整池・雨水ポンプ場の保守点検業務委託 ・調整池・雨水ポンプ場の修繕工事 江島雨水ポンプ場: 計装機器更新工事・2号ポンプオーバーホール	雨水管渠・雨水調整池・雨水貯留池・雨水ポンプ場施設の能力保持(旭が丘雨水調整池, 新生公園雨水貯留池, 江島雨水ポンプ場, 小山雨水ポンプ場) ・施設管理, 清掃・除草, 調整池・雨水ポンプ場の保守点検業務委託等 2016年度と同様	雨水管渠・雨水調整池・雨水貯留池・雨水ポンプ場施設の能力保持(旭が丘雨水調整池, 新生公園雨水貯留池, 江島雨水ポンプ場, 小山雨水ポンプ場) ・施設管理, 清掃・除草, 調整池・雨水ポンプ場の保守点検業務委託等 2016年度と同様	雨水管渠・雨水調整池・雨水貯留池・雨水ポンプ場施設の能力保持(旭が丘雨水調整池, 新生公園雨水貯留池, 江島雨水ポンプ場, 小山雨水ポンプ場) ・施設管理, 清掃・除草, 調整池・雨水ポンプ場の保守点検業務委託等 2016年度と同様	
事業費(千円)	126,000	115,000	80,000	80,000	401,000
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	126,000	115,000	80,000	401,000

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	雨水管渠・雨水調整池・雨水貯留池・雨水ポンプ場施設の能力保持を図る 2016年度と同様		
事業費(千円)	127,538		528,538
財源内訳	国庫支出金	0	0
	県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
	一般財源	127,538	528,538

活動指標	実施箇所件数			単位	件
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	35	35	30	30	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	雨水管渠費	16,000					16,000
2	雨水ポンプ場費	110,000					110,000
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		126,000	0	0	0	0	126,000

実行計画書 No. 497

所属	土木部	単位施策 番号	1711
	河川雨水対策課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	都市施設の効率的な整備と維持管理の推進
めざすべき 都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	治水・浸水対策施設などの整備と維持管理

事業名	新設改良事業				事業計画期間	事業開始	2016年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	一般会計	政策的経費	普通建設(単独)	継続	重点戦略9 総合雨水対策の推進					基本目標2
事業概要	下水道計画区域外における浸水被害を軽減する。また、浸水被害発生箇所における治水安全度の向上を図る									

年 度	2016年度		2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	『平成28年度事業の内容』(単位:千円) 長澤排水路外3箇所 工事費 37,897 補償費 5,000 事務費 2,103 合計 45,000 【特財】(分担金)水路新設改良事業費分担金500千円		『平成29年度事業の内容』 (単位:千円) 長澤排水路外3箇所 工事費 37,897 【特財】2016年度分に加え、 地方債32,000千円	『平成30年度事業の内容』 (単位:千円) 国府北一色排水路外2箇所 工事費37,897 【特財】2016年度分に加え、 地方債32,000千円	『平成31年度事業の内容』 (単位:千円) 下大久保排水路外1箇所 工事費37,897 【特財】2016年度分に加え、 地方債32,000千円	
事業費(千円)	45,000		45,000	45,000	45,000	180,000
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	32,000	32,000	32,000	96,000
	その他	500	500	500	500	2,000
	一般財源	44,500	12,500	12,500	12,500	82,000

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	『平成27年度事業内容』 (単位:千円) 長澤排水路外4箇所 工事費 37,000		
事業費(千円)	45,000		225,000
財源内訳	国庫支出金	0	0
	県支出金	0	0
	地方債	0	96,000
	その他	500	2,500
	一般財源	44,500	126,500

活動指標	整備延長			単位	m
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	310	300	280	240	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	677 新設改良事業費	45,000	0	0	0	500	44,500
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		45,000	0	0	0	500	44,500

実行計画書 No. 498

所属	土木部	単位施策 番号	1711
	河川雨水対策課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	都市施設の効率的な整備と維持管理の推進
めざすべき 都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	治水・浸水対策施設などの整備と維持管理

事業名	排水路・調整池等維持修繕事業				事業計画期間	事業開始	2016年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分				地方創生区分	
	一般会計	経常的経費	消費的事業	継続	重点戦略9 総合雨水対策の推進				基本目標2	
事業概要	排水路・調整池・マンホールの維持管理・修繕に関する諸経費									

年 度	2016年度		2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	排水路・調整池施設の能力保持を図る ・施設管理委託排水路の清掃・除草業務委託及び調整池の保守点検業務委託 ・修繕工事排水路、調整池等の小規模な修繕工事		排水路・調整池施設の能力保持を図る ・施設管理委託排水路の清掃・除草業務委託及び調整池の保守点検業務委託 ・修繕工事排水路、調整池等の小規模な修繕工事	排水路・調整池施設の能力保持を図る ・施設管理委託排水路の清掃・除草業務委託及び調整池の保守点検業務委託 ・修繕工事排水路、調整池等の小規模な修繕工事	排水路・調整池施設の能力保持を図る ・施設管理委託排水路の清掃・除草業務委託及び調整池の保守点検業務委託 ・修繕工事排水路、調整池等の小規模な修繕工事	
事業費(千円)	110,000		104,500	104,500	104,500	423,500
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	110,000	104,500	104,500	104,500	423,500

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	排水路・調整池施設の能力保持を図る・施設管理委託排水路の清掃・除草業務委託、調整池の保守点検業務委託等		
事業費(千円)	113,400		536,900
財源内訳	国庫支出金	0	0
	県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
	一般財源	113,400	536,900

活動指標	実施箇所件数			単位	件
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	350	350	350	350	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	676 維持修繕費	110,000	0	0	0	0	110,000
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		110,000	0	0	0	0	110,000

実行計画書 No. 499

所属	土木部	単位施策 番号	1711
	河川雨水対策課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	都市施設の効率的な整備と維持管理の推進
めざすべき 都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	治水・浸水対策施設などの整備と維持管理

事業名	総合雨水対策基本計画策定事業				事業計画期間	事業開始	2014年 4月	～	事業終了	2019年3 月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分				地方創生区分	
	一般会計	政策的経費	普通建設(単独)	継続	重点戦略9 総合雨水対策の推進				基本目標2	
事業概要	鈴鹿市総合雨水対策基本計画策定 市域全体の排水施設及び浸水被害の状況を把握し、総合的な排水計画を策定することにより、優先すべき的確な浸水・治水対策を選定し浸水被害の軽減を図る 策定期間平成26年度～30年度(5ヵ年)									

年 度	2016年度		2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	『平成28年度業務の内容』 ・中長期課題抽出、基本方針検討 ・整備目標の検討 ・流域ごとの概要整理 ・雨水対策計画の見直し		・個々の中長期課題に対する対応策の検討 ・河川及び下水道(雨水)整備計画とりまとめ(中長期) ・事業効果、事業費などの検討	・中長期事業優先順位検討 ・河川及び下水道(雨水)の整備計画策定(中長期) ・鈴鹿市総合雨水対策基本計画策定 ・市民への公表		
事業費(千円)	15,000		10,000	5,000		30,000
財源内訳	国庫支出金	0	0	0		0
	県支出金	0	0	0		0
	地方債	0	0	0		0
	その他	0	0	0		0
	一般財源	15,000	10,000	5,000	0	30,000

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	計画策定基本方針検討 中長期課題対策検討		
事業費(千円)	15,000		55,000
財源内訳	国庫支出金	0	0
	県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
	一般財源	15,000	55,000

活動指標	総合雨水対策基本計画策定の進捗率			単位	%
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	70	90	100		
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	683 総合雨水対策基本計画策定費	15,000	0	0	0	0	15,000
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		15,000	0	0	0	0	15,000

実行計画書 No. 500

所属	土木部	単位施策 番号	1711
	河川雨水対策課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	都市施設の効率的な整備と維持管理の推進
めざすべき 都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	治水・浸水対策施設などの整備と維持管理

事業名	都市下水路維持修繕事業				事業計画期間	事業開始	2016年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	一般会計	経常的経費	消費的事業	継続	重点戦略9 総合雨水対策の推進					基本目標2
事業概要	都市下水路の維持管理・修繕に関する諸経費									

年 度	2016年度		2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	都市下水路施設の能力保持を図る ・都市下水路の除草及び清掃 ・都市下水路の小規模な修繕工事 ・都市下水路損害賠償責任保険(L=11469.70m)		都市下水路施設の能力保持を図る ・都市下水路の除草及び清掃 ・都市下水路の小規模な修繕工事 ・都市下水路損害賠償責任保険	都市下水路施設の能力保持を図る ・都市下水路の除草及び清掃 ・都市下水路の小規模な修繕工事 ・都市下水路損害賠償責任保険	都市下水路施設の能力保持を図る ・都市下水路の除草及び清掃 ・都市下水路の小規模な修繕工事 ・都市下水路損害賠償責任保険	
事業費(千円)	4,506		4,280	4,280	4,280	17,346
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	4,506	4,280	4,280	4,280	17,346

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	都市下水路施設の能力保持を図る・都市下水路の除草及び清掃、小規模な修繕工事、損害賠償責任保険		
事業費(千円)	4,506		21,852
財源内訳	国庫支出金	0	0
	県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
	一般財源	4,506	21,852

活動指標	実施箇所件数			単位	件
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	10	10	10	10	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	711 維持修繕費	4,500	0	0	0	0	4,500
2	712 維持管理費	6	0	0	0	0	6
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		4,506	0	0	0	0	4,506

実行計画書 No. 501

所属	土木部	単位施策 番号	1711
	河川雨水対策課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	都市施設の効率的な整備と維持管理の推進
めざすべき 都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	治水・浸水対策施設などの整備と維持管理

事業名	日本港湾協会負担金等事務				事業計画期間	事業開始	2016年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	一般会計	経常的経費	消費的事業	継続	重点戦略9 総合雨水対策の推進					基本目標2
事業概要	日本港湾協会・全国海岸協会等に対する負担金等									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	港湾や海岸の施設管理と整備，事業の推進を図ることを目的とする日本港湾協会・全国海岸協会への負担金等	港湾や海岸の施設管理と整備，事業の推進を図ることを目的とする日本港湾協会・全国海岸協会への負担金等	港湾や海岸の施設管理と整備，事業の推進を図ることを目的とする日本港湾協会・全国海岸協会への負担金等	港湾や海岸の施設管理と整備，事業の推進を図ることを目的とする日本港湾協会・全国海岸協会への負担金等	
事業費(千円)	220	209	209	209	847
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	220	209	209	847

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	港湾や海岸の施設管理と整備，事業の推進を図ることを目的とする日本港湾協会・全国海岸協会への負担金等		
事業費(千円)	92		939
財源内訳	国庫支出金		0
	県支出金		0
	地方債		0
	その他		0
	一般財源		939

活動指標	総会等への出席回数			単位	回
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	2	2	2	2	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	684 日本港湾協会負担金等	220	0	0	0	0	220
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		220	0	0	0	0	220

実行計画書 No. 502

所属	土木部	単位施策 番号	1711
	河川雨水対策課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	都市施設の効率的な整備と維持管理の推進
めざすべき 都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	治水・浸水対策施設などの整備と維持管理

事業名	排水機場維持管理事業				事業計画期間	事業開始	2016年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	一般会計	経常的経費	消費的事業	継続	重点戦略9 総合雨水対策の推進					基本目標2
事業概要	排水機場管理人報酬及び施設管理委託料・燃料費等 排水機場施設の維持修繕									

年 度	2016年度		2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	【対象施設】 北長太排水機場外16機場 ・管理人報酬(地元管理1施設を除く) ・施設保守点検業務(年3回) ・電気保安業務点検 ・排水機場ゲート点検 ・ゴミ回収清掃業務委託 ・燃料費及び光熱水費 ・維持修繕 【特財】(県支出金)排水機場管理委託金1,027千円		【対象施設】 北長太排水機場外16機場 ・管理人報酬(地元管理1施設を除く) ・施設保守点検業務(年3回) ・電気保安業務点検 ・排水機場ゲート点検 ・ゴミ回収清掃業務委託 等【特財】2016年度と同様	【対象施設】 北長太排水機場外16機場 ・管理人報酬(地元管理1施設を除く) ・施設保守点検業務(年3回) ・電気保安業務点検 ・排水機場ゲート点検 ・ゴミ回収清掃業務委託 等【特財】2016年度と同様	【対象施設】 北長太排水機場外16機場 ・管理人報酬(地元管理1施設を除く) ・施設保守点検業務(年3回) ・電気保安業務点検 ・排水機場ゲート点検 ・ゴミ回収清掃業務委託 等【特財】2016年度と同様	
事業費(千円)	40,627		38,647	38,647	38,647	
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	
	県支出金	1,027	1,027	1,027	1,027	
	地方債	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	一般財源	39,600	37,620	37,620	37,620	152,460

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	【対象施設】 北長太排水機場外16機場 ・管理人報酬等 2016年度と同様		
事業費(千円)	36,453		
財源内訳	国庫支出金		
	県支出金		
	地方債		
	その他		
	一般財源	35,426	187,886

活動指標	排水機場施設管理数			単位	機場
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	16	16	16	16	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	790 排水機場／維持管理費	22,198	0	1,027	0	0	21,171
2	788 排水機場／維持修繕費	6,496	0	0	0	0	6,496
3	789 排水機場／動力費	11,933	0	0	0	0	11,933
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		40,627	0	1,027	0	0	39,600

実行計画書 No. 503

所属	土木部	単位施策 番号	1711
	河川雨水対策課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	都市施設の効率的な整備と維持管理の推進
めざすべき 都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	治水・浸水対策施設などの整備と維持管理

事業名	排水機場等施設整備事業				事業計画期間	事業開始	2016年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分				地方創生区分	
	一般会計	政策的経費	普通建設(単独)	継続	重点戦略9 総合雨水対策の推進				基本目標2	
事業概要	市内排水機場のポンプ等施設の整備及び施設の経年劣化に伴う整備を行う									

年 度		2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計		
事業説明	ポンプ等施設の耐用年数の老朽に伴う機能保持を図る 『平成28年度事業の内容』(単位:千円) 中央監視装置取替業務委託 3,240 排水機場施設整備工事費 26,760 合 計 30,000		『平成29年度事業内容』 (単位:千円) 排水機場施設工事費 28,000 ・新箕田 主エンジン整備 2台(28,000)	『平成30年度事業内容』 (単位:千円) 排水機場施設工事費 30,000 ・錠ノロ 主エンジン整備1台(15,700) ・千代崎 主ポンプφ 350 更新 1台(14,300)	『平成31年度事業内容』 (単位:千円) 排水機場施設工事費 17,000 ・木ノ花 制御盤更新 3台(17,000)			
	事業費(千円)		30,000	28,000	30,000		17,000	105,000
	財 源 内 訳	国庫支出金	0	0	0		0	0
		県支出金	0	0	0		0	0
地方債		0	0	0	0	0		
その他		0	0	0	0	0		
一般財源		30,000	28,000	30,000	17,000	105,000		

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	排水ポンプ購入費25,200 南浜排水機場土地購入費15,000 白子第3排水機場耐震診断委託 7,000等 合計58,000		
事業費(千円)	58,000		163,000
財 源 内 訳	国庫支出金	0	0
	県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
	一般財源	58,000	163,000

活動指標	排水機場付帯設備整備数			単位	箇所
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	2	1	2	1	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	793 排水機場等施設整備費	30,000	0	0	0	0	30,000
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		30,000	0	0	0	0	30,000

実行計画書 No. 504

所属	土木部	単位施策 番号	1711
	河川雨水対策課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	都市施設の効率的な整備と維持管理の推進
めざすべき 都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	治水・浸水対策施設などの整備と維持管理

事業名	ひ門等維持管理事業				事業計画期間	事業開始	2016年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分				地方創生区分	
	一般会計	経常的経費	消費的事業	継続	重点戦略9 総合雨水対策の推進				基本目標2	
事業概要	ひ門・ひ管の管理人報酬・委託料・維持修繕									

年 度	2016年度		2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	【管理人報酬・委託料】 ・新田ひ門外95施設 ・維持修繕 【特財】(国庫支出金)樋門管理委託金2,200千円 (県支出金)樋門管理委託金755千円		【管理人報酬・委託料】 ・新田ひ門外67施設 ・維持修繕 【特財】(国庫支出金)樋門管理委託金 (県支出金)樋門管理委託金	【管理人報酬・委託料】 ・新田ひ門外67施設 ・維持修繕 【特財】(国庫支出金)樋門管理委託金 (県支出金)樋門管理委託金	【管理人報酬・委託料】 ・新田ひ門外67施設 ・維持修繕 【特財】(国庫支出金)樋門管理委託金 (県支出金)樋門管理委託金	
事業費(千円)	4,064		3,575	3,575	3,575	14,789
財源内訳	国庫支出金	2,200	2,090	2,090	2,090	8,470
	県支出金	755	528	528	528	2,339
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	1,109	957	957	957	3,980

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	【管理人報酬・委託料】 ・新田ひ門外95施設 ・維持修繕 【特財】2016年度と同様		
事業費(千円)	3,414		18,203
財源内訳	国庫支出金		10,020
	県支出金		3,094
	地方債		0
	その他		0
	一般財源		5,089

活動指標	維持管理施設数			単位	箇所
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	96	68	68	68	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	792 樋門／維持管理費	4,004	2,200	755	0	0	1,049
2	791 樋門／維持修繕費	60	0	0	0	0	60
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		4,064	2,200	755	0	0	1,109

実行計画書 No. 505

所属	土木部	単位施策 番号	1711
	河川雨水対策課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	都市施設の効率的な整備と維持管理の推進
めざすべき 都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	治水・浸水対策施設などの整備と維持管理

事業名	下水道事業会計補助事務				事業計画期間	事業開始	2016年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	一般会計	経常的経費	消費的事业	継続	—					基本目標2
事業概要	一般会計から下水道事業会計へ繰出す経費									

年 度	2016年度		2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	一般会計から下水道事業会計へ繰出す経費		一般会計から下水道事業会計へ繰り出す経費	一般会計から下水道事業会計へ繰り出す経費	一般会計から下水道事業会計へ繰り出す経費	
事業費(千円)	2,694,880		2,704,719	2,761,755	2,839,111	11,000,465
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	2,694,880	2,704,719	2,761,755	2,839,111	11,000,465

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	一般会計から下水道事業会計へ繰出す経費		
事業費(千円)	3,069,578		14,070,043
財源内訳	国庫支出金	0	0
	県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
	一般財源	3,069,578	14,070,043

活動指標	繰出金額			単位	千円
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	2,694,880	2,704,719	2,761,755	2,839,111	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	710 下水道事業会計補助(汚水)	2,074,803	0	0	0	0	2,074,803
2	543 下水道事業会計補助(農集)	620,077	0	0	0	0	620,077
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		2,694,880	0	0	0	0	2,694,880

実行計画書 No. 506

所属	土木部	単位施策 番号	1711
	土木用地課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	都市施設の効率的な整備と維持管理の推進
めざすべき 都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	治水・浸水対策施設などの整備と維持管理

事業名	河川改良事業に伴う用地取得事業				事業計画期間	事業開始	1989年11月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	一般会計	経常的経費	普通建設(補助)	継続	重点戦略9 総合雨水対策の推進					基本目標2
事業概要	河川改良事業の用地取得の支援業務を行う。									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	平成28年度に取得予定の河川改良事業の用地取得	平成29年度に取得予定の河川改良事業の用地取得	平成30年度に取得予定の河川改良事業の用地取得		
事業費(千円)	0	0	0		0
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	0	0	0	0

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	平成27年度に取得予定の河川改良事業の用地取得		
事業費(千円)	0		0
財源内訳	国庫支出金	0	0
	県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
	一般財源	0	0

活動指標	用地交渉地権者数			単位	人
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	1	1	4		
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		0	0	0	0	0	0

所属	土木部	単位施策 番号	1711
	土木用地課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	都市施設の効率的な整備と維持管理の推進
めざすべき都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	治水・浸水対策施設などの整備と維持管理

事業名	公共下水道(雨水)施設整備に伴う用地取得事業				事業計画期間	事業開始	2016年4月	～	事業終了	2025年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	下水道事業会計	経常的経費	普通建設(補助)	継続	重点戦略9 総合雨水対策の推進					基本目標2
事業概要	公共下水道(雨水)施設整備事業の用地取得の支援業務を行う。									

年 度		2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明		平成28年度に取得予定の公共下水道(雨水)施設整備事業の用地取得	平成29年度に取得予定の公共下水道(雨水)施設整備事業の用地取得	平成30年度に取得予定の公共下水道(雨水)施設整備事業の用地取得		
事業費(千円)		0	0	0	0	0
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	0	0	0

年 度		2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明		平成27年度に取得予定の公共下水道(雨水)施設整備事業の用地取得	平成32年度以降に取得予定の公共下水道(雨水)施設整備事業の用地取得	
事業費(千円)		0	0	0
財源内訳	国庫支出金	0	0	0
	県支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	0	0	0

活動指標	用地交渉地権者数			単位	人
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	20	8	11		
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		0	0	0	0	0	0

実行計画書 No. 508

所属	都市整備部	単位施策 番号	1712
	市街地整備課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	都市施設の効率的な整備と維持管理の推進
めざすべき 都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	公園・緑地の整備と維持管理

事業名	公園施設長寿命化事業／維持修繕事業				事業計画期間	事業開始	2013年4月	～	事業終了	2023年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分				地方創生区分	
	一般会計	経常的経費	消費的事業	継続	—				基本目標2	
事業概要	(目的) 予防保全的管理により公園施設の老朽化対策の強化を行い、既存ストックの長寿命化を目指す。 (期間) 平成25～34年度									

年 度	2016年度		2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	公園施設の長寿命化計画に基づく公園施設の維持修繕 鈴鹿フラワーパーク外公園施設修繕(塗装) H27予算 H28予算 (単位:千円) 20,000 20,000		公園施設の長寿命化計画に基づく公園施設の維持修繕 御座池公園外公園施設修繕(塗装)	公園施設の長寿命化計画に基づく公園施設の維持修繕 海のみえる岸岡山緑地外公園施設修繕(塗装)	公園施設の長寿命化計画に基づく公園施設の維持修繕 深谷公園外公園施設修繕(塗装)	
事業費(千円)	20,000		19,000	19,000	19,000	77,000
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	20,000	19,000	19,000	19,000	77,000

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	H27予算(単位:千円) 20,000	H32以降(単位:千円/毎年) 20,000	
事業費(千円)	20,000	60,000	157,000
財源内訳	国庫支出金	0	0
	県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
	一般財源	20,000	60,000

活動指標	予定施設の執行率			単位	パーセント
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	100	100	100	100	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	720 公園施設長寿命化事業費／維持修繕費	20,000	0	0	0	0	20,000
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		20,000	0	0	0	0	20,000

実行計画書 No. 509

所属	都市整備部	単位施策 番号	1712
	市街地整備課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	都市施設の効率的な整備と維持管理の推進
めざすべき 都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	公園・緑地の整備と維持管理

事業名	公園施設長寿命化事業／施設整備事業				事業計画期間	事業開始	2013年4月	～	事業終了	2023年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	一般会計	政策的経費	普通建設(補助)	継続	—					基本目標2
事業概要	〔目的〕 都市公園における総合的な安全安心対策事業を緊急かつ計画的に実施し、子どもや高齢者を含め誰もが快適に利用できる公園施設の整備を促進する。 〔期間〕 平成25～34年度									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	〔事業内容〕 市内公園の老朽化遊具施設更新、便所改修等 平成28年度総事業費120,000千円国費1/2 工事改築・更新(遊戯施設)65公園15,200千円 改築・更新(その他施設)1公園100,000千円計115,200千円 効果促進事業28公園4,800千円計4,800千円 【特財】(国庫支出金)防災・安全交付金／公園施設長寿命化60,000千円 (地方債)公園事業債／公園施設整備54,000千円				
事業費(千円)	120,000	120,000	120,000	120,000	480,000
財源内訳	国庫支出金	60,000	60,000	60,000	240,000
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	54,000	54,000	54,000	216,000
	その他	0	0	0	0
	一般財源	6,000	6,000	6,000	24,000

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	工事:富士見ヶ丘公園外遊具施設整備工事外,委託:公園施設長寿命化計画策定業務委託	長寿命化計画に基づく公園施設の更新	
事業費(千円)	100,000	334,200	1,200,000
財源内訳	国庫支出金	50,000	167,100
	県支出金	0	0
	地方債	0	216,000
	その他	0	0
	一般財源	50,000	167,100

活動指標	施設更新整備率(各年)			単位	%
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	40	40	40	40	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	721 公園施設長寿命化事業費／施設整備費	120,000	60,000	0	54,000	0	6,000
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		120,000	60,000	0	54,000	0	6,000

実行計画書 No. 510

所属	都市整備部	単位施策 番号	1712
	市街地整備課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	都市施設の効率的な整備と維持管理の推進
めざすべき 都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	公園・緑地の整備と維持管理

事業名	公園緑地維持管理事業				事業計画期間	事業開始	2015年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	一般会計	経常的経費	消費的事業	継続	—					基本目標2
事業概要	市内の公園・緑地に関する維持管理に要する諸経費									

年 度	2016年度		2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	●公園・緑地の維持管理に関する諸経費 ・公園維持管理用消耗品など・浄化槽の点検手数料 ・公園美化ボランティア保険料・公園補修用の原材料(砂・ビリ等) ・公園維持管理に関する業務委託、修繕工事 ●公園・緑地の事務に関する諸経費 ・都市公園の管理運営に関する諸経費・イベント関連事業経費 ・施設使用届等の印刷・全国都市公園整備促進協議会などの各種負担金 ・研修参加負担金		同左	同左	同左	
事業費(千円)	253,656		240,972	240,972	240,972	976,572
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
	県支出金	4,200	3,990	3,990	3,990	16,170
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	1,143	1,085	1,085	1,085	4,398
	一般財源	248,313	235,897	235,897	235,897	956,004

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	H27予算(単位:千円) 244,241		
事業費(千円)	244,241		1,220,813
財源内訳	国庫支出金	0	0
	県支出金	4,100	20,270
	地方債	0	0
	その他	1,040	5,438
	一般財源	239,101	1,195,105

活動指標	公園修繕対応箇所			単位	箇所
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	345	345	345	345	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	1463 公園緑地維持管理費	253,656	0	4,200	0	1,143	248,313
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		253,656	0	4,200	0	1,143	248,313

実行計画書 No. 511

所属	都市整備部	単位施策 番号	1712
	市街地整備課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	都市施設の効率的な整備と維持管理の推進
めざすべき 都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	公園・緑地の整備と維持管理

事業名	枝葉木粉碎(チップ化)事業				事業計画期間	事業開始	2015年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分				地方創生区分	
	一般会計	経常的経費	消費的事業	継続	—				基本目標2	
事業概要	公園の枝葉木粉碎, 伐採樹木等のチップ化に関する業務委託									

年 度	2016年度				2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	H26決算 1,989	H27予算 2,000	H28予算 2,000	(単位:千円)	H29(単位:千円) 1,900	H30(単位:千円) 1,900	H31(単位:千円) 1,900	
事業費(千円)	2,000				1,900	1,900	1,900	7,700
財源内訳	国庫支出金	0			0	0	0	0
	県支出金	0			0	0	0	0
	地方債	0			0	0	0	0
	その他	0			0	0	0	0
	一般財源	2,000			1,900	1,900	1,900	7,700

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	H27予算(単位:千円) 2,000		
事業費(千円)	2,000		9,700
財源内訳	国庫支出金		0
	県支出金		0
	地方債		0
	その他		0
	一般財源	2,000	9,700

活動指標	枝葉木のチップ量			単位	立方メートル
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	29	31	33	35	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	1464 枝葉木粉碎(チップ化)費	2,000	0	0	0	0	2,000
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		2,000	0	0	0	0	2,000

実行計画書 No. 512

所属	都市整備部	単位施策 番号	1712
	市街地整備課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	都市施設の効率的な整備と維持管理の推進
めざすべき 都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	公園・緑地の整備と維持管理

事業名	都市公園施設整備事業				事業計画期間	事業開始	2016年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	一般会計	政策的経費	普通建設(単独)	継続	—					基本目標2
事業概要	都市公園施設の整備拡充を行う。									

年 度	2016年度			2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	鈴鹿中央線緑地外3公園の整備工事口 H27予算 H28予算 (単位:千円) 事業費 43,000 34,000			地元要望に応じて、公園施設の新設・改良を行う。また、段差解消・車椅子駐車場などのバリアフリー対策を実施する。	同左	同左	
事業費(千円)	34,000			20,000	20,000	20,000	94,000
財源内訳	国庫支出金	0			0	0	0
	県支出金	0			0	0	0
	地方債	0			0	0	0
	その他	0			0	0	0
	一般財源	34,000			20,000	20,000	94,000

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	深谷公園 便所2箇所、青谷公園バスケットゴール1箇所、江島総合スポーツ公園外 木製ベンチ16基等(予定)		
事業費(千円)	43,000		137,000
財源内訳	国庫支出金	0	0
	県支出金	1,800	1,800
	地方債	19,800	19,800
	その他	0	0
	一般財源	21,400	115,400

活動指標	供用公園数			単位	所
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	348	350	352	354	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	713 施設整備費	34,000	0	0	0	0	34,000
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		34,000	0	0	0	0	34,000

実行計画書 No. 513

所属	都市整備部	単位施策 番号	1713
	住宅政策課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	都市施設の効率的な整備と維持管理の推進
めざすべき 都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	居住の安定の推進

事業名	改良住宅管理運営事業				事業計画期間	事業開始	1980年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	一般会計	経常的経費	消費的事業	継続	—					基本目標1-2
事業概要	所管する改良住宅を適正に管理し、入居者及び市民に良好な住宅を供給する。									

年 度	2016年度		2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	○維持管理費 49千円 管理人委託料 49千円 ○維持修繕費 4,680千円 改良住宅退去修繕 2,480千円 改良住宅雨戸改修工事 2,200千円 ○退去者敷金還付金 75千円 【特財】 (諸収入)改良住宅入居者敷金75千円		維持管理費 維持修繕費 退去者敷金還付金 【特財】(諸収入)改良住宅入居者敷金75千円	維持管理費 維持修繕費 退去者敷金還付金 【特財】(諸収入)改良住宅入居者敷金75千円	維持管理費 維持修繕費 退去者敷金還付金 【特財】(諸収入)改良住宅入居者敷金75千円	
事業費(千円)	4,804		4,567	4,567	4,567	
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	
	その他	75	75	75	75	
	一般財源	4,729	4,492	4,492	4,492	18,205

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	維持管理費 49千円 維持修繕費 4,680千円 退去者敷金還付金 75千円 【特財】(諸収入)入居者敷金75千円		
事業費(千円)	4,804		
財源内訳	国庫支出金	0	
	県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	75	
	一般財源	4,729	22,934

活動指標	管理戸数			単位	戸
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	70	70	70	70	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	733 管理運営費／維持管理費	49	0	0	0	0	49
2	734 管理運営費／維持修繕費	4,680	0	0	0	0	4,680
3	735 管理運営費／退去者敷金還付金	75	0	0	0	75	0
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		4,804	0	0	0	75	4,729

実行計画書 No. 514

所属	都市整備部	単位施策 番号	1713
	住宅政策課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	都市施設の効率的な整備と維持管理の推進
めざすべき 都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	居住の安定の推進

事業名	改良住宅施設改修事業				事業計画期間	事業開始	2005年4月	～	事業終了	2026年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	一般会計	政策的経費	普通建設(単独)	継続	—					基本目標1-2
事業概要	改良住宅の改修工事に係る経費。									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	○改良住宅屋根塗装工事(2棟4戸)2,600千円	○改良住宅屋根塗装工事 (2棟4戸)2,600千円	○改良住宅屋根塗装工事 (2棟4戸)2,600千円	○改良住宅屋根塗装工事 (2棟4戸)2,600千円	
事業費(千円)	2,600	2,600	2,600	2,600	10,400
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	2,600	2,600	2,600	10,400

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	○改良住宅屋根塗装工事 (2棟4戸)2,600千円	○改良住宅屋根塗装工事 (H37まで) (2棟4戸)2,600千円×6年	
事業費(千円)	2,600	15,600	28,600
財源内訳	国庫支出金	0	0
	県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
	一般財源	2,600	28,600

活動指標	改修工事完成棟数			単位	棟
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	2	2	2	2	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	736 施設改修費	2,600	0	0	0	0	2,600
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		2,600	0	0	0	0	2,600

実行計画書 No. 515

所属	都市整備部	単位施策 番号	1713
	住宅政策課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	都市施設の効率的な整備と維持管理の推進
めざすべき 都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	居住の安定の推進

事業名	市営住宅管理運営事業				事業計画期間	事業開始	1965年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	一般会計	経常的経費	消費的事業	継続	—					基本目標1-2
事業概要	所管する市営住宅を適正に管理し、入居者及び市民に良好な住宅を供給する。									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	光熱水費 3,972千円 施設管理委託料 72,925千円 維持管理費 6,467千円 維持修繕費 67,774千円 訴訟費 2,278千円 退去者敷金還付金 5,100千円 【特財】 (使用料)住宅使用料(現年度分) 152,520千円 (滞納繰越分) 5,000千円 (国庫支出金)公的賃貸住宅家賃対策調整補助金 15,502千円 (諸収入)共用施設電気・水道料金の実費弁償(共益費分) 3,711千円 汚水処理施設維持管理費の実費弁償(共益費分) 9,150千円 エレベータ維持管理費の実費弁償(共益費分) 1,136千円 市営住宅修繕費実費弁償 4,590千円 入居者敷金 4,590千円 (財産収入)市営住宅敷地の自販機設置に係る土地貸付料 291千円	光熱水費 施設管理委託 維持管理費 維持修繕費 訴訟費 敷金還付金 【特財】 (使用料)157,520千円 (国費)9,572千円 (諸収入)23,199千円 (財産収入)291千円	光熱水費 施設管理委託 維持管理費 維持修繕費 訴訟費 敷金還付金 【特財】 (使用料)157,520千円 (諸収入)23,199千円 (財産収入)291千円	光熱水費 施設管理委託 維持管理費 維持修繕費 訴訟費 敷金還付金 【特財】 (使用料)157,520千円 (諸収入)23,199千円 (財産収入)291千円	
事業費(千円)	158,516	142,300	142,300	142,300	
財源内訳					
国庫支出金	15,502	9,572	0	0	
県支出金	0	0	0	0	
地方債	0	0	0	0	
その他	180,988	181,010	181,010	181,010	724,018
一般財源	-37,974	-48,282	-38,710	-38,710	-163,676

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	施設管理委託料、維持管理費、維持修繕費外 【特財】(国費) 14,778千円 (その他)140,615千円		
事業費(千円)	164,684		750,100
財源内訳			
国庫支出金	14,778		39,852
県支出金	0		0
地方債	0		0
その他	140,615		864,633
一般財源	9,291		-154,385

活動指標	管理戸数			単位	戸
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	1633	1625	1617	1609	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	724 管理運営費／光熱水費	3,972	0	0	0	3,711	261
2	725 管理運営費／施設管理委託料	72,925	15,502	0	0	10,577	46,846
3	726 管理運営費／維持管理費	6,467	0	0	0	0	6,467
4	727 管理運営費／維持修繕費	67,774	0	0	0	162,110	-94,336
5	728 管理運営費／訴訟費	2,278	0	0	0	0	2,278
6	729 管理運営費／退去者敷金還付金	5,100	0	0	0	4,590	510
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		158,516	15,502	0	0	180,988	-37,974

実行計画書 No. 516

所属	都市整備部	単位施策 番号	1713
	住宅政策課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	都市施設の効率的な整備と維持管理の推進
めざすべき 都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	居住の安定の推進

事業名	住宅セーフティネット事業／公的賃貸住宅再生事業				事業計画期間	事業開始	2010年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	一般会計	経常的経費	消費的事業	継続	—					基本目標1-2
事業概要	◎住宅セーフティネット事業 市営住宅(住宅・用地)の効率的な活用を行うほか、民間賃貸住宅を活用した公的賃貸住宅施策を展開することにより、重層的な住宅セーフティネットを構築する。 □公的賃貸住宅再生事業≪消費的経費≫ ■市営住宅再生事業 市営住宅の再生手法等の検討を行い、鼓ヶ浦団地等の老朽化した市営住宅団地を良好な住宅市街地に再生するため、移転・除却、外構・道路等の改良を行うほか、必要に応じて、敷地の処分等を行う。 ■住宅セーフティネット事業の推進に係る事務経費。									

年 度	2016年度		2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	□公的賃貸住宅再生事業《消費的経費》 ■市営住宅再生事業 59,423千円 ◇社会資本整備総合交付金事業 53,000千円 空家の解体・整地 51,000千円(交付金対象47,600千円) 移転補償 2,000千円(交付金対象 2,000千円) ◇単独事業 6,423千円 敷地維持保全(草刈等) 450千円 敷地整理(測量・分筆等) 2,400千円 敷地工作物改修工事 2,600千円 事務経費等 973千円 【特財】(国庫支出金)社会資本整備総合交付金 22,320千円		◇社会資本整備総合交付金事業 移転補償(4戸) ◇単独事業 解体(2棟) 敷地維持保全 敷地整理 事務経費等 【特財】(国費) 450千円	◇社会資本整備総合交付金事業 移転補償(4戸) ◇単独事業 解体(2棟) 敷地維持保全 敷地整理 事務経費等 【特財】(国費) 450千円	◇社会資本整備総合交付金事業 移転補償(4戸) ◇単独事業 解体(2棟) 敷地維持保全 敷地整理 事務経費等 【特財】(国費) 450千円	
事業費(千円)	59,423		6,851	6,851	6,851	79,976
財源内訳	国庫支出金	22,320	450	450	450	23,670
	県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	37,103	6,401	6,401	6,401	56,306

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	◇社会資本交付金事業 4,000千円 解体(2棟) 3,000千円(1,000千円) 移転(4戸) 1,000千円(1,000千円) ◇単独事業 3,188千円 敷地整理外 【特財】(国費) 900千円		
事業費(千円)	7,000		
財源内訳	国庫支出金	900	24,570
	県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
	一般財源	6,100	62,406

活動指標	老朽住宅解体戸数			単位	戸
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	42	8	8	8	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	731 住宅セーフティネット事業費／公的賃貸住宅再生事業費	59,423	22,320	0	0	0	37,103
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		59,423	22,320	0	0	0	37,103

実行計画書 No. 517

所属	都市整備部	単位施策 番号	1713
	住宅政策課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	都市施設の効率的な整備と維持管理の推進
めざすべき 都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	居住の安定の推進

事業名	住宅セーフティネット事業／市営住宅再生整備事業				事業計画期間	事業開始	2010年4月	～	事業終了	2026年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	一般会計	政策的経費	普通建設(補助・単独)	継続	—					基本目標1-2
事業概要	□市営住宅再生整備事業《投資的経費》 ■市営住宅再生整備事業 市営住宅の施設・設備の長寿命化型・福祉対応型改善を行い、既存ストックの長寿命化と有効活用を図る。									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	□市営住宅再生整備事業《投資的経費》 48,800千円 ○長寿命化型改善(外壁改修) 46,000千円(補助分40,000千円) 十宮団地@23,000千円×1棟(E棟)+@23,000千円×1棟(F棟)=46,000千円 ※交付金対象40,000千円⇒国費18,000千円+市債22,000千円(ストック) ○福祉対応型改善(低階層のバリアフリー化) 2,800千円(補助分2,000千円) 一ノ宮団地・桜島団地・ハイツ旭が丘・十宮団地@700千円×4戸=2,800千円 ※交付金対象2,000千円⇒国費900千円+市債1,100千円(ストック) ■道伯団地跡地整備事業《投資的経費》(H27からの継続事業) 25,309千円 ●公園及び周辺道路整備 25,309千円 【特財】(国庫支出金)社会資本整備総合交付金 18,900千円 (地方債) 公営住宅改善事業債 23,100千円	○長寿命化型 桜島A・B 30,000千円(25,000千円) 国費 11,250千円 市債 13,750千円 ○福祉対応型 十宮外4戸 2,800千円(2,000千円) 国費 900千円 市債 1,100千円 【特財】(国費) 12,150千円 (地方債) 14,850千円	○長寿命化型 桜島C・D・E 39,000千円(33,000千円) 国費 14,850千円 市債 18,150千円 ○福祉対応型 桜島外4戸 2,800千円(2,000千円) 国費 900千円 市債 1,100千円 【特財】(国費) 15,750千円 (地方債) 19,250千円	○長寿命化型 桜島F・G・H 38,000千円(32,000千円) 国費 14,400千円 市債 17,600千円 ○福祉対応型 旭が丘外4戸 2,800千円(2,000千円) 国費 900千円 市債 1,100千円 【特財】(国費) 15,300千円 (地方債) 18,700千円	
事業費(千円)	74,109	32,800	41,800	40,800	189,509
財源内訳					
国庫支出金	18,900	12,150	15,750	15,300	62,100
県支出金	0	0	0	0	0
地方債	23,100	14,850	19,250	18,700	75,900
その他	0	0	0	0	0
一般財源	32,109	5,800	6,800	6,800	51,509

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	○長寿命化型及び福祉対応型改善 十宮外 38,600千円(補助32,000千円) 【特財】(国費) 14,400千円 (地方債) 17,600千円 ●道伯団地跡地整備 48,000千円	○長寿命化型及び福祉対応型改善 十宮・桜島・旭が丘(H37まで) 253,800千円(補助分215,500千円) 【特財】(国費) 96,975千円 (地方債) 118,525千円	
事業費(千円)	86,600	253,800	529,909
財源内訳			
国庫支出金	14,400	96,975	173,475
県支出金	0	0	0
地方債	17,600	118,525	212,025
その他	0	0	0
一般財源	54,600	38,300	144,409

活動指標	長寿命化型改善工事完成棟数			単位	棟
	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	2	2	2	2	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	1185 住宅セーフティネット事業費／市営住宅再生整備事業費／補助事業分	42,000	18,900	0	23,100	0	0
2	1186 住宅セーフティネット事業費／市営住宅再生整備事業費／単独事業分	32,109	0	0	0	0	32,109
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		74,109	18,900	0	23,100	0	32,109

実行計画書 No. 518

所属	上下水道局	単位施策 番号	1714
	上下水道総務課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	都市施設の効率的な整備と維持管理の推進
めざすべき 都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	上下水道事業の運営

事業名	上下水道事業の労務管理事務				事業計画期間	事業開始	2016年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分				地方創生区分	
	企業会計	経常的事業	消費的経費	継続	—				—	
事業概要	上下水道事業のサービスを安定的に供給できるよう事業に携わる職員の業務執行能力を高めるよう、市長部局と連携し人材育成に取組みます。また、職員が安全、安心に業務に取組めるよう危険や健康障害の防止に取組みます。									

年 度	2016年度				2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	上下水道局職員の勤務能率の発揮及び増進のため、研修などを実施する。また、労働基準法に基づく安全委員会を運営するとともに職員の福利厚生事務を実施する。				上下水道局職員の勤務能率の発揮及び増進のため、研修などを実施する。また、労働基準法に基づく安全委員会を運営するとともに職員の福利厚生事務を実施する。	上下水道局職員の勤務能率の発揮及び増進のため、研修などを実施する。また、労働基準法に基づく安全委員会を運営するとともに職員の福利厚生事務を実施する。	上下水道局職員の勤務能率の発揮及び増進のため、研修などを実施する。また、労働基準法に基づく安全委員会を運営するとともに職員の福利厚生事務を実施する。	
事業費(千円)	72,940				72,940	72,940	72,940	291,760
財源内訳	国庫支出金	0				0	0	0
	県支出金	0				0	0	0
	地方債	0				0	0	0
	その他	0				0	0	0
	一般財源	72,940				72,940	72,940	291,760

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明			
事業費(千円)			291,760
財源内訳	国庫支出金		0
	県支出金		0
	地方債		0
	その他		0
	一般財源		291,760

活動指標	労働安全委員会開催回数		単位	回
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
①見込値	12	12	12	12
②実績値				
割合 (②÷①)				

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	総係費のうち人件費(1名)	15,340					15,340
2	総係費 報酬	360					360
3	総係費 退職給付費	55,621					55,621
4	総係費 賃金(1/2名)	1,519					1,519
5	給水費(緊急災害応援委託)	100					100
6							0
7							0
8							0
9							0
10							0
11							0
12							0
13							0
14							0
15							0
合計		72,940	0	0	0	0	72,940

実行計画書 No. 519

所属	上下水道局	単位施策 番号	1714
	上下水道総務課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	都市施設の効率的な整備と維持管理の推進
めざすべき 都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	上下水道事業の運営

事業名	上下水道庁舎等(動産, 不動産)管理				事業計画期間	事業開始	2016年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	企業会計	経常的事業	消費的・投資的経費	継続	—					—
事業概要	上下水道施設が存する土地を適正に管理し、施設周辺的生活環境の保全に努めます。また、不測の事態に対応できるよう上下水道局の庁舎、公用車等の適正な管理を行います。施設等の廃止で不要となった遊休地の売却を検討します。									

年 度	2016年度		2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	庁舎維持管理事務 ・施設管理委託(空調, 消防設備, エレベーター等) ・光熱水費支払い ・通信運搬費支払い ・庁舎等建物修繕 ・保険手続き(車両, 施設)		庁舎維持管理事務 ・施設管理委託(空調, 消防設備, エレベーター等) ・光熱水費支払い ・通信運搬費支払い ・庁舎等建物修繕 ・保険手続き(車両, 施設)	庁舎維持管理事務 ・施設管理委託(空調, 消防設備, エレベーター等) ・光熱水費支払い ・通信運搬費支払い ・庁舎等建物修繕 ・保険手続き(車両, 施設)	庁舎維持管理事務 ・施設管理委託(空調, 消防設備, エレベーター等) ・光熱水費支払い ・通信運搬費支払い ・庁舎等建物修繕 ・保険手続き(車両, 施設)	
事業費(千円)	82,830		82,830	82,830	82,830	
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	一般財源	82,830	82,830	82,830	82,830	

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明			
事業費(千円)			
財源内訳	国庫支出金		0
	県支出金		0
	地方債		0
	その他		0
	一般財源		331,320

活動指標	庁舎管理に係る法定点検実施率			単位	%
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	100	100	100	100	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	総係費 燃料費	194					194
2	総係費 光熱水費	20,648					20,648
3	総係費 通信運搬費	3,307					3,307
4	総係費 委託料(健康診断, ストレス370千円及び経理課口座振替事務処理委託181千円除く)	19,426					19,426
5	総係費 修繕費	11,152					11,152
6	総係費 保険料	2,367					2,367
7	総係費 公課費	228					228
8	総係費 人件費(1人)	15,340					8,683
9	総係費 被服費	1,097					1,097
10	総係費 備消耗品費	1,654					1,654
11	固定資産売却損	1					1
12	その他営業費用	15					15
13	給水費(給水袋)	1,647					1,647
14	固定資産購入費(公用車更新)	5,754					5,754
15							0
合計		82,830	0	0	0	0	82,830

実行計画書 No. 520

所属	上下水道局	単位施策 番号	1714
	上下水道総務課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	都市施設の効率的な整備と維持管理の推進
めざすべき 都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	上下水道事業の運営

事業名	上下水道事業の運営管理事務				事業計画期間	事業開始	2016年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	企業会計	経常的事業	消費的経費	継続	—					—
事業概要	上下水道を利用される方が安全安心に安定してサービスを受けていただけるよう、水道事業、下水道事業の両事業が計画的に進捗するよう効率的な予算計画を立て執行管理や事業の調整などを行います。また、両事業に関する文書の適切な管理を行うとともに、事業年報などの事業に関する統計データの作成の他、事業に関する総務を行います。									

年 度	2016年度		2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	予算編成、執行管理業務 事業年報作成 経営戦略作成（総務省通達に基づく） 公印管理及び例規の調整		予算編成、執行管理業務 事業年報作成 経営戦略作成（総務省通達に基づく） 公印管理及び例規の調整	予算編成、執行管理業務 事業年報作成 経営戦略作成（総務省通達に基づく） 公印管理及び例規の調整	予算編成、執行管理業務 事業年報作成 経営戦略作成（総務省通達に基づく） 公印管理及び例規の調整	
事業費(千円)	66,318		66,318	66,318	66,318	265,272
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	66,318	66,318	66,318	66,318	265,272

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明			
事業費(千円)			265,272
財源内訳	国庫支出金		0
	県支出金		0
	地方債		0
	その他		0
	一般財源		265,272

活動指標	上下水道局内経営会議開催回数			単位	回
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	52	52	52	52	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	総係費のうち人件費(1名+再任用)局長含む	53,689					53,689
2	総係費 旅費	572					572
3	総係費 印刷製本費	1,696					1,751
4	総係費 広告料	1,011					1,011
5	総係費 手数料	126					126
6	総係費 委託料(健康診断, ストレス 370千円)	370					370
7	総係費 賃借料	85					85
8	総係費 補償金	300					300
9	総係費 負担金(経理課分除く)	3,449					4,792
10	総係費 交際費	20					20
11	予備費	5,000					5,000
12							0
13							0
14							0
15							0
合計		66,318	0	0	0	0	66,318

実行計画書 No. 521

所属	上下水道局	単位施策 番号	1714
	経理課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	都市施設の効率的な整備と維持管理の推進
めざすべき 都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	上下水道事業の運営

事業名	水道事業会計経理事務				事業計画期間	事業開始	2016年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	企業会計	経常的事業	消費的・投資的経費	継続	—					—
事業概要	水道事業に関する現金や預金の調達や支払い等の出納事務を行うとともに、水道事業での取引を帳簿に記録とともに決算書（貸借対照表、損益計算書、キャッシュフロー計算書）などを作成する会計事務の他、事業運営に関わる諸税の処理を行います。									

年 度	2016年度		2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	主な事務内容 ・決算、決算統計に関する事務 ・支払、収入事務 ・企業債の借入、償還に関する事務 ・消費税に関する事務 ・資金運用に関する事務 ・固定資産台帳管理		主な事務内容 ・決算、決算統計に関する事務 ・支払、収入事務 ・企業債の借入、償還に関する事務 ・消費税に関する事務 ・資金運用に関する事務 ・固定資産台帳管理	主な事務内容 ・決算、決算統計に関する事務 ・支払、収入事務 ・企業債の借入、償還に関する事務 ・消費税に関する事務 ・資金運用に関する事務 ・固定資産台帳管理	主な事務内容 ・決算、決算統計に関する事務 ・支払、収入事務 ・企業債の借入、償還に関する事務 ・消費税に関する事務 ・資金運用に関する事務 ・固定資産台帳管理	
事業費(千円)	1,532,442		1,532,442	1,532,442	1,532,442	6,129,768
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	10,294	10,294	10,294	10,294	41,176
	一般財源	1,522,148	1,522,148	1,522,148	1,522,148	6,088,592

年 度	2015年度	2020年度(以降)	総事業費
事業説明			
事業費(千円)			6,129,768
財源内訳	国庫支出金		0
	県支出金		0
	地方債		0
	その他		41,176
	一般財源		6,088,592

活動指標	支払関係書類審査日数		単位	日
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
①見込値	243	244	244	244
②実績値				
割合 (②÷①)				

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	総係費 人件費(3名)	46,020					46,020
2	支払利息及び企業債取扱諸費	327,390				2,331	325,059
3	消費税及び地方消費税	90,000					90,000
4	企業債償還金	1,069,032				7,963	1,061,069
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		1,532,442	0	0	0	10,294	1,522,148

実行計画書 No. 522

所属	上下水道局	単位施策 番号	1714
	上下水道総務課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	都市施設の効率的な整備と維持管理の推進
めざすべき 都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	上下水道事業の運営

事業名	上下水道事業の調達事務				事業計画期間	事業開始	2016年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分				地方創生区分	
	企業会計	経常的事業	消費的経費	継続	—				—	
事業概要	上下水道施設の整備や維持管理を行うための工事、委託、資材などの調達を行い、契約事務を行います。また、公平公正な調達のため、入札方法についても、市長部局と連携し適正な制度のあり方を検討します。									

年 度	2016年度		2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	工事、委託、資材等の調達の実施を周知し、入札などにより調達する。一般競争入札等では、開札結果を審査し、落札者を決定するとともに結果を公表する。 入札方法の検討。		工事、委託、資材等の調達の実施を周知し、入札などにより調達する。一般競争入札等では、開札結果を審査し、落札者を決定するとともに結果を公表する。 入札方法の検討。	工事、委託、資材等の調達の実施を周知し、入札などにより調達する。一般競争入札等では、開札結果を審査し、落札者を決定するとともに結果を公表する。 入札方法の検討。	工事、委託、資材等の調達の実施を周知し、入札などにより調達する。一般競争入札等では、開札結果を審査し、落札者を決定するとともに結果を公表する。 入札方法の検討。	
事業費(千円)	32,200		32,200	32,200	32,200	128,800
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	32,200	32,200	32,200	32,200	128,800

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明			
事業費(千円)			128,800
財源内訳	国庫支出金		0
	県支出金		0
	地方債		0
	その他		0
	一般財源		128,800

活動指標	入札実施日数			単位	日
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	40	40	40	40	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	総係費のうち人件費(2名)	30,680					30,680
2	総係費 賃金(1/2名)	1,520					1,520
3							0
4							0
5							0
6							0
7							0
8							0
9							0
10							0
11							0
12							0
13							0
14							0
15							0
合計		32,200	0	0	0	0	32,200

実行計画書 No. 523

所属	上下水道局	単位施策 番号	1714
	営業課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	都市施設の効率的な整備と維持管理の推進
めざすべき 都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	上下水道事業の運営

事業名	水道料金等徴収事務				事業計画期間	事業開始	2011年 4月	～	事業終了	2021年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	企業会計	経常的事業	消費的・投資的経費	継続	—					—
事業概要	水道使用量に応じ使用者から料金を徴収します。また、事務の効率化、合理化及び市民サービスの拡充を図るため、水道料金、下水道使用料及び農業集落排水処理施設使用料に係る検針から収納、滞納整理までの一連の料金関連業務等を民間事業者に委託し、専門的なノウハウを活用します。 適正な水道使用量を算出し、正確な料金を徴収するため、量水器(水道メーター)の定期取替を含む取替え、量水器の修繕等を行います。									

年 度	2016年度		2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	・水道の使用開始, 休廃止 ・水道使用水量等の計量, 認定 ・水道料金等の徴収, 滞納整理 ・水道料金等の軽減, 免除 ・量水器の修繕, 取替		・水道の使用開始, 休廃止 ・水道使用水量等の計量, 認定 ・水道料金等の徴収, 滞納整理 ・水道料金等の軽減, 免除 ・量水器の修繕, 取替	・水道の使用開始, 休廃止 ・水道使用水量等の計量, 認定 ・水道料金等の徴収, 滞納整理 ・水道料金等の軽減, 免除 ・量水器の修繕, 取替	・水道の使用開始, 休廃止 ・水道使用水量等の計量, 認定 ・水道料金等の徴収, 滞納整理 ・水道料金等の軽減, 免除 ・量水器の修繕, 取替	
事業費(千円)	305,495		305,495	305,495	305,495	1,221,980
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	305,495	305,495	305,495	305,495	1,221,980

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	水道の使用開始・休廃止, 使用水量等の計量・認定, 水道料金等の徴収・滞納整理, 水道料金等の軽減・免除, 量水器の修繕・取替	水道の使用開始・休廃止, 使用水量等の計量・認定, 水道料金等の徴収・滞納整理, 水道料金等の軽減・免除, 量水器の修繕・取替	
事業費(千円)	305,495	305,495	1,832,970
財源内訳	国庫支出金	0	0
	県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
	一般財源	305,495	1,832,970

活動指標	水道料金調定件数			単位	件
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	505,000	510,000	515,000	520,000	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	給水費(量水器定期取替委託, 故障調査, 給水開栓, 交換用量水器等)	42,564	0	0	0	0	42,564
2	業務費(全額)	253,585	0	0	0	0	253,585
3	固定資産購入費(新設用量水器購入費)	4,812	0	0	0	0	4,812
4	過年度損益修正損(水道料金)	2,427	0	0	0	0	2,427
5	総係費(貸倒引当金繰入額)	2,107	0	0	0	0	2,107
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		305,495	0	0	0	0	305,495

実行計画書 No. 524

所属	上下水道局	単位施策 番号	1714
	給排水課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	都市施設の効率的な整備と維持管理の推進
めざすべき 都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	上下水道事業の運営

事業名	給水装置工事				事業計画期間	事業開始	2016年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	企業会計	経常的事業	消費的経費	継続	—					—
事業概要	水道使用者からの給水装置工事申し込みを受付し、その内容を審査し、適正な場合は、施工承認します。また、工事完了後に竣工検査を行います。なお、給水装置工事は指定給水装置事業者が、水道法で定めた基準に適合させ施工します。 開発許可等以外の給水申請に伴い、配水管の新設や増径を行います。 水道事業のよりよいサービスを提供するため、官民境界から量水器(水道メーター)までの宅地内漏水の修繕を行います。									

年 度	2016年度		2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	- 給水装置工事申込の受付 - 給水装置工事の設計審査, 施工承認, 竣工検査 - 給水管の維持管理, 修繕 - 給水管移設, 公道配水管布設 - 指定給水装置工事事業者の指定		- 給水装置工事申込の受付 - 給水装置工事の設計審査, 施工承認, 竣工検査 - 給水管の維持管理, 修繕 - 給水管移設, 公道配水管布設 - 指定給水装置工事事業者の指定	- 給水装置工事申込の受付 - 給水装置工事の設計審査, 施工承認, 竣工検査 - 給水管の維持管理, 修繕 - 給水管移設, 公道配水管布設 - 指定給水装置工事事業者の指定	- 給水装置工事申込の受付 - 給水装置工事の設計審査, 施工承認, 竣工検査 - 給水管の維持管理, 修繕 - 給水管移設, 公道配水管布設 - 指定給水装置工事事業者の指定	
事業費(千円)	97,227		97,227	97,227	97,227	388,908
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	11,400	11,400	11,400	11,400	45,600
	一般財源	85,827	85,827	85,827	85,827	343,308

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明			
事業費(千円)			388,908
財源内訳	国庫支出金		0
	県支出金		0
	地方債		0
	その他		45,600
	一般財源		343,308

活動指標	給水装置工事検査実施率			単位	%
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	100	100	100	100	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	給水費(上下水道総務課 緊急災害応援委託100千円 及び営業課 量水器取替委託等42,564千円除く)	77,227	0	0	0	0	77,227
2	配水及び給水施設費(公道配水管のうち開発以外の受託工事)	20,000	0	0	0	11,400	8,600
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		97,227	0	0	0	11,400	85,827

実行計画書 No. 525

所属	上下水道局	単位施策 番号	1714
	経理課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	都市施設の効率的な整備及び維持管理の推進
めざすべき 都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	上下水道事業の運営

事業名	公共下水道経理事務				事業計画期間	事業開始	2016年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	下水道事業会計	経常的事業	消費的経費	継続	—					—
事業概要	上下水道事業に関する現金や預金の調達や支払い等の出納事務を行うとともに、上下水道事業での取引を帳簿に記録とともに決算書(貸借対照表、損益計算書、キャッシュフロー計算書)などを作成する会計事務の他、事業運営に関わる諸税の処理を行います。									

年 度	2016年度		2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	主な事務内容 ・決算、決算統計に関する事務 ・支払、収入事務 ・企業債の借入、償還に関する事務 ・消費税に関する事務 ・資金運用に関する事務 ・固定資産台帳管理		主な事務内容 ・決算、決算統計に関する事務 ・支払、収入事務 ・企業債の借入、償還に関する事務 ・消費税に関する事務 ・資金運用に関する事務 ・固定資産台帳管理	主な事務内容 ・決算、決算統計に関する事務 ・支払、収入事務 ・企業債の借入、償還に関する事務 ・消費税に関する事務 ・資金運用に関する事務 ・固定資産台帳管理	主な事務内容 ・決算、決算統計に関する事務 ・支払、収入事務 ・企業債の借入、償還に関する事務 ・消費税に関する事務 ・資金運用に関する事務 ・固定資産台帳管理	
事業費(千円)	3,252,692		3,252,692	3,252,692	3,252,692	13,010,768
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	3,252,692	3,252,692	3,252,692	3,252,692	13,010,768

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	主な事務内容は2016年度と同様		
事業費(千円)	3,217,107		16,227,875
財源内訳	国庫支出金	0	0
	県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
	一般財源	3,217,107	16,227,875

活動指標	支払関係書類審査日数		単位	日
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
①見込値	243	244	244	244
②実績値				
割合 (②÷①)				

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	総係費のうち人件費(2名)	19,175					19,175
2	支払利息及び企業債取扱諸費	845,561					845,561
3	雑支出(報償費以外)	172,395					172,395
4	企業債償還金	2,215,561					2,215,561
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		3,252,692	0	0	0	0	3,252,692

実行計画書 No. 526

所属	上下水道局	単位施策 番号	1714
	上下水道総務課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	都市施設の効率的な整備と維持管理の推進
めざすべき 都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	上下水道事業の運営

事業名	上下水道事業の調達事務				事業計画期間	事業開始	2016年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	下水道事業会計	経常的事業	消費的・投資的経費	継続	—					—
事業概要	上下水道施設の整備や維持管理を行うための工事、委託、資材などの調達を行い、契約事務を行います。また、公平公正な調達のため、入札方法についても、市長部局と連携し適正な制度のあり方を検討します。									

年 度	2016年度				2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	工事、委託、資材等の調達の実施を周知し、入札などにより調達する。一般競争入札等では、開札結果を審査し、落札者を決定するとともに結果を公表する。 入札方法の検討。				工事、委託、資材等の調達の実施を周知し、入札などで調達する。一般競争入札などでは、開札結果を審査し、落札者を決定するとともに結果を公表する。 入札方法の検討。	工事、委託、資材等の調達の実施を周知し、入札などで調達する。一般競争入札などでは、開札結果を審査し、落札者を決定するとともに結果を公表する。 入札方法の検討。	工事、委託、資材等の調達の実施を周知し、入札などで調達する。一般競争入札などでは、開札結果を審査し、落札者を決定するとともに結果を公表する。 入札方法の検討。	
事業費(千円)	29,209				29,209	29,209	29,209	116,836
財源内訳	国庫支出金	0				0	0	0
	県支出金	0				0	0	0
	地方債	0				0	0	0
	その他	0				0	0	0
	一般財源	29,209				29,209	29,209	116,836

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	工事、委託、資材等の調達の実施を周知し、入札などにより調達する。		
事業費(千円)	25,686		142,522
財源内訳	国庫支出金		0
	県支出金		0
	地方債		0
	その他		0
	一般財源		142,522

活動指標	入札実施日数			単位	日
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	40	40	40	40	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	公共下水道 総係費のうち人件費(2名)	19,175					19,175
2	公共下水道 総係費 賃金	1,691					1,691
3	農集 総係費のうち人件費(1名)	8,343					8,343
4							0
5							0
6							0
7							0
8							0
9							0
10							0
11							0
12							0
13							0
14							0
15							0
合計		29,209	0	0	0	0	29,209

実行計画書 No. 527

所属	上下水道局	単位施策 番号	1714
	上下水道総務課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	都市施設の効率的な整備と維持管理の推進
めざすべき 都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	上下水道事業の運営

事業名	上下水道事業の運営管理事務				事業計画期間	事業開始	2016年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	下水道事業会計	経常的事業	消費的経費	継続	—					—
事業概要	上下水道を利用される方が安全安心に安定してサービスを受けていただけるよう、水道事業、下水道事業の両事業が計画的に進捗するよう効率的な予算計画を立て執行管理や事業の調整などを行います。また、両事業に関する文書の適切な管理を行うとともに、事業年報などの事業に関する統計データの作成の他、事業に関する総務を行います。									

年 度	2016年度		2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	予算編成、執行管理業務。 事業年俵作成。 経営戦略作成。(総務省通達に基づく) 公印管理及び例規の調整。		予算編成、執行管理業務。 事業年俵作成。 経営戦略作成。(総務省通達に基づく) 公印管理及び例規の調整。	予算編成、執行管理業務。 事業年俵作成。 経営戦略作成。(総務省通達に基づく) 公印管理及び例規の調整。	予算編成、執行管理業務。 事業年俵作成。 経営戦略作成。(総務省通達に基づく) 公印管理及び例規の調整。	
事業費(千円)	35,628		35,628	35,628	35,628	142,512
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	35,628	35,628	35,628	35,628	142,512

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	予算編成、執行管理業務。事業年俵作成。経営戦略作成。(総務省通達に基づく) 公印管理及び例規の調整。		
事業費(千円)	39,000		181,512
財源内訳	国庫支出金	0	0
	県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
	一般財源	39,000	181,512

活動指標	課長会開催			単位	回
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	52	52	52	52	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	公共下水道 総係費のうち人件費(2名)	19,175					19,175
2	公共下水道 総係費 旅費	313					313
3	公共下水道 総係費 印刷製本費	45					45
4	公共下水道 総係費 委託料(健康診断, スレス, 予防接種以外)	4,639					4,639
5	公共下水道 総係費 予備費	10,000					10,000
6	農集 総係費 旅費	57					57
7	農集 総係費 委託料(健康診断, スレス, 予防接種以外)	399					399
8	農集 総係費 予備費	1,000					1,000
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		35,628	0	0	0	0	35,628

実行計画書 No. 528

所属	上下水道局	単位施策 番号	1714
	上下水道総務課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	都市施設の効率的な整備と維持管理の推進
めざすべき 都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	上下水道事業の運営

事業名	上下水道事業の労務管理事務				事業計画期間	事業開始	2016年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	下水道事業会計	経常的事業	消費的経費	継続	—					—
事業概要	上下水道事業のサービスを安定的に供給できるよう事業に携わる職員の業務執行能力を高めるよう、市長部局と連携し人材育成に取組みます。また、職員が安全、安心に業務に取組めるよう危険や健康障害の防止に取組みます。									

年 度	2016年度				2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	上下水道局職員の勤務能率の発揮及び増進のため、研修などを実施する。また、労働基準法に基づく安全委員会を運営するとともに職員の福利厚生事務を実施する。				上下水道局職員の勤務能率の発揮及び増進のため、研修などを実施する。また、労働基準法に基づく安全委員会を運営するとともに職員の福利厚生事務を実施する。	上下水道局職員の勤務能率の発揮及び増進のため、研修などを実施する。また、労働基準法に基づく安全委員会を運営するとともに職員の福利厚生事務を実施する。	上下水道局職員の勤務能率の発揮及び増進のため、研修などを実施する。また、労働基準法に基づく安全委員会を運営するとともに職員の福利厚生事務を実施する。	
事業費(千円)	46,580				46,580	46,580	46,580	186,320
財源内訳	国庫支出金	0				0	0	0
	県支出金	0				0	0	0
	地方債	0				0	0	0
	その他	0				0	0	0
	一般財源	46,580				46,580	46,580	186,320

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	上下水道局職員の勤務能率の発揮及び増進のため、研修などを実施する。また職員の福利厚生事務を実施する。		
事業費(千円)	35,461		221,781
財源内訳	国庫支出金		0
	県支出金		0
	地方債		0
	その他		0
	一般財源		221,781

活動指標	安全委員会開催			単位	回
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	12	12	12	12	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	公共下水道 総係費のうち人件費(2名)	19,175					19,175
2	公共下水道 総係費 報酬	370					370
3	公共下水道 総係費 退職給付費	15,850					15,850
4	公共下水道 総係費 賃金	1,691					1,691
5	公共下水道 総係費 委託料(健康診断, ストレス, 予防接種)	1,169					1,169
6	公共下水道 総係費 研修費	916					916
7	公共下水道 総係費 保険料	365					365
8	農集 総係費 退職給付費	6,627					6,627
9	農集 総係費 委託料(健康診断, ストレス, 予防接種)	353					353
10	農集 総係費 研修費	64					64
11							0
12							0
13							0
14							0
15	合計	46,580	0	0	0	0	46,580

実行計画書 No. 529

所属	上下水道局	単位施策 番号	1714
	上下水道総務課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	都市施設の効率的な整備と維持管理の推進
めざすべき 都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	上下水道事業の運営

事業名	上下水道庁舎等(動産, 不動産)管理				事業計画期間	事業開始	2016年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分				地方創生区分	
	下水道事業会計	経常的事業	消費的経費	継続	—				—	
事業概要	上下水道施設が存する土地を適正に管理し、施設周辺的生活環境の保全に努めます。また、不測の事態に対応できるよう上下水道局の庁舎、公用車等の適正な管理を行います。施設等の廃止で不要となった遊休地の売却を検討します。									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	庁舎維持管理委託費(空調, 消防設備, エレベーター等) 光熱水費 通信運搬費 庁舎等建物修繕費 保険料(車両, 施設) その他雑費	庁舎維持管理委託費(空調, 消防設備, エレベーター等) 光熱水費 通信運搬費 庁舎等建物修繕費 保険料(車両, 施設) その他雑費	庁舎維持管理委託費(空調, 消防設備, エレベーター等) 光熱水費 通信運搬費 庁舎等建物修繕費 保険料(車両, 施設) その他雑費	庁舎維持管理委託費(空調, 消防設備, エレベーター等) 光熱水費 通信運搬費 庁舎等建物修繕費 保険料(車両, 施設) その他雑費	
事業費(千円)	38,704	38,704	38,704	38,704	154,816
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	38,704	38,704	38,704	154,816

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	庁舎維持管理委託費 光熱水費, 通信運搬費, 庁舎等建物修繕費, 保険料(車両, 施設) その他雑費		
事業費(千円)	32,200		187,016
財源内訳	国庫支出金	0	0
	県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
	一般財源	32,200	187,016

活動指標	庁舎管理に係る法定点検実施率			単位	%
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	100	100	100	100	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	農集 総係費 被服費	27					20,648
2	農集 総係費 備消耗品費	108					3,307
3	農集 総係費 賃借料	800					19,426
4	農集 総係費 負担金	5,550					11,152
5	公共下水道 総係費 人件費(1人)	9,587					2,367
6	公共下水道 総係費 被服費	95					228
7	公共下水道 総係費 備消耗品費	3,036					8,683
8	公共下水道 総係費 賃借料	800					800
9	公共下水道 総係費 負担金	18,701					18,701
10							0
11							0
12							0
13							0
14							0
15	合計	38,704	0	0	0	0	38,704

実行計画書 No. 530

所属	上下水道局	単位施策 番号	1714
	経理課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	都市施設の効率的な整備及び維持管理の推進
めざすべき 都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	上下水道事業の運営

事業名	農業集落排水経理事務				事業計画期間	事業開始	2016年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	下水道事業会計	経常的事業	消費的経費	継続	—					—
事業概要	上下水道事業に関する現金や預金の調達や支払い等の出納事務を行うとともに、上下水道事業での取引を帳簿に記録とともに決算書（貸借対照表、損益計算書、キャッシュフロー計算書）などを作成する会計事務の他、事業運営に関わる諸税の処理を行います。									

年 度	2016年度		2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	主な事務内容 ・決算、決算統計に関する事務 ・支払、収入事務 ・企業債の借入、償還に関する事務 ・消費税に関する事務 ・資金運用に関する事務 ・固定資産台帳管理		主な事務内容 ・決算、決算統計に関する事務 ・支払、収入事務 ・企業債の借入、償還に関する事務 ・消費税に関する事務 ・資金運用に関する事務 ・固定資産台帳管理	主な事務内容 ・決算、決算統計に関する事務 ・支払、収入事務 ・企業債の借入、償還に関する事務 ・消費税に関する事務 ・資金運用に関する事務 ・固定資産台帳管理	主な事務内容 ・決算、決算統計に関する事務 ・支払、収入事務 ・企業債の借入、償還に関する事務 ・消費税に関する事務 ・資金運用に関する事務 ・固定資産台帳管理	
事業費(千円)	484,819		484,819	484,819	484,819	1,939,276
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	484,819	484,819	484,819	484,819	1,939,276

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	主な事務内容は2016年度と同様		
事業費(千円)	476,239		2,415,515
財源内訳	国庫支出金	0	0
	県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
	一般財源	476,239	2,415,515

活動指標	支払関係書類審査日数		単位	日
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
①見込値	243	244	244	244
②実績値				
割合 (②÷①)				

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	総係費(2名分)	16,685					16,685
2	支払利息及び企業債取扱諸費	124,746					124,746
3	雑支出	10					10
4	消費税及び地方消費税	10,000					10,000
5	企業債償還金	315,492					315,492
6	基金	17,886					17,886
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		484,819	0	0	0	0	484,819

実行計画書 No. 531

所属	上下水道局	単位施策 番号	1714
	営業課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	都市施設の効率的な整備及び維持管理の推進
めざすべき 都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	上下水道事業の運営

事業名	農業集落排水使用料賦課徴収事務				事業計画期間	事業開始	1990年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分				地方創生区分	
	下水道事業会計	経常的事業	投資的経費	継続	—				—	
事業概要	使用開始した使用者に対し、水道使用水量を基に農業集落排水使用料を賦課徴収 水道量水器の子メータ、井戸水使用者の使用水量メータの検針及び調定									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	使用開始した使用者に対し、水道使用水量を基に農業集落排水使用料を賦課徴収する。 水道量水器の子メータ、井戸水使用者の使用水量メータの検針及び調定を行う。	使用開始した使用者に対し、水道使用水量を基に農業集落排水使用料を賦課徴収する。 水道量水器の子メータ、井戸水使用者の使用水量メータの検針及び調定を行う。	使用開始した使用者に対し、水道使用水量を基に農業集落排水使用料を賦課徴収する。 水道量水器の子メータ、井戸水使用者の使用水量メータの検針及び調定を行う。	使用開始した使用者に対し、水道使用水量を基に農業集落排水使用料を賦課徴収する。 水道量水器の子メータ、井戸水使用者の使用水量メータの検針及び調定を行う。	
事業費(千円)	16,977	16,977	16,977	16,977	67,908
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	16,977	16,977	16,977	67,908
	一般財源	0	0	0	0

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	農業集落排水施設使用者に対し、水道使用水量を基に使用料を賦課徴収する。		
事業費(千円)	17,437		85,345
財源内訳	国庫支出金		0
	県支出金		0
	地方債		0
	その他	17,437	85,345
	一般財源	0	0

活動指標	農業集落排水使用料調定 件数			単位	件
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	28,600	29,500	29,700	29,800	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	農集 総係費のうち人件費(1名)	8,343				8,343	
2	農集 業務費	8,634				8,634	
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		16,977	0	0	0	16,977	0

実行計画書 No. 532

所属	上下水道局	単位施策 番号	1714
	営業課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	都市施設の効率的な整備及び維持管理の推進
めざすべき 都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	上下水道事業の運営

事業名	公共下水道使用料賦課徴収事務				事業計画期間	事業開始	1996年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分				地方創生区分	
	下水道事業会計	経常的事業	投資的経費	継続	—				—	
事業概要	水道料金賦課徴収事務と合わせて下水道使用料を賦課徴収									

年 度	2016年度		2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	公共下水道使用量は、上水道の給水量と同等とみなし、水道料金賦課徴収事務と合わせて下水道使用料を賦課徴収する。		公共下水道使用量は、上水道の給水量と同等とみなし、水道料金賦課徴収事務と合わせて下水道使用料を賦課徴収する。	公共下水道使用量は、上水道の給水量と同等とみなし、水道料金賦課徴収事務と合わせて下水道使用料を賦課徴収する。	公共下水道使用量は、上水道の給水量と同等とみなし、水道料金賦課徴収事務と合わせて下水道使用料を賦課徴収する。	
事業費(千円)	79,196		79,196	79,196	79,196	316,784
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	79,196	79,196	79,196	79,196	316,784
	一般財源	0	0	0	0	0

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	公共下水道使用量は、上水道の給水量と同等とみなし、水道料金賦課徴収事務と合わせて下水道使用料を賦課徴収する。		
事業費(千円)	76,541		393,325
財源内訳	国庫支出金	0	0
	県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	76,541	393,325
	一般財源	0	0

活動指標	下水道使用料調定件数			単位	件
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	228,600	233,800	239,100	244,500	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	公共下水道 総係費のうち人件費(1名)	9,587				9,587	
2	公共下水道 業務費	69,609				69,609	
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		79,196	0	0	0	79,196	0

実行計画書 No. 533

所属	上下水道局	単位施策 番号	1714
	営業課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	都市施設の効率的な整備及び維持管理の推進
めざすべき 都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	上下水道事業の運営

事業名	公共下水道受益者負担金賦課徴収事務				事業計画期間	事業開始	1996年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分				地方創生区分	
	下水道事業会計	経常的事業	投資的経費	継続	—				—	
事業概要	工事費から算出した単位負担金に対象となる土地の面積を乗じて得た額を受益者負担金として賦課徴収									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	下水道受益者負担金の納付義務者に対し、基準となる工事費から算出した単位負担金に対象となる土地の面積を乗じて得た額を受益者負担金として賦課徴収する。	下水道受益者負担金の納付義務者に対し、基準となる工事費から算出した単位負担金に対象となる土地の面積を乗じて得た額を受益者負担金として賦課徴収する。	下水道受益者負担金の納付義務者に対し、基準となる工事費から算出した単位負担金に対象となる土地の面積を乗じて得た額を受益者負担金として賦課徴収する。	下水道受益者負担金の納付義務者に対し、基準となる工事費から算出した単位負担金に対象となる土地の面積を乗じて得た額を受益者負担金として賦課徴収する。	
事業費(千円)	27,338	27,338	27,338	27,338	109,352
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	23,495	23,495	23,495	93,980
	一般財源	3,843	3,843	3,843	15,372

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	下水道事業受益者に対し、単位負担金額(工事費等から算出)に対象土地の面積を乗じて得た額を受益者負担金として賦課し、徴収する。		
事業費(千円)	25,520		134,872
財源内訳	国庫支出金		0
	県支出金		0
	地方債		0
	その他	20,951	114,931
	一般財源	4,569	19,941

活動指標	受益者負担金調定件数			単位	件
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	3,900	4,000	4,100	4,200	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	受益者負担金賦課徴収業務費	4,320				4,320	
2	雑支出(報奨費)	3,843					3,843
3	総係費のうち人件費(2名)	19,175				19,175	
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		27,338	0	0	0	23,495	3,843

実行計画書 No. 534

所属	上下水道局	単位施策 番号	1714
	営業課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	都市施設の効率的な整備及び維持管理の推進
めざすべき 都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	上下水道事業の運営

事業名	水洗化促進事務				事業計画期間	事業開始	1997年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分				地方創生区分	
	下水道事業会計	経常的事業	投資的経費	継続	—				—	
事業概要	下水道未接続家庭への普及啓発									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	下水道未接続家庭へ職員が戸別訪問し、下水道の普及啓発を行う。 また、啓発の際に下水道への接続が遅れている理由も聞き取り、今後の水洗化促進事務の参考とする。	下水道未接続家庭へ職員が戸別訪問し、下水道の普及啓発を行う。 また、啓発の際に下水道への接続が遅れている理由も聞き取り、今後の水洗化促進事務の参考とする。	下水道未接続家庭へ職員が戸別訪問し、下水道の普及啓発を行う。 また、啓発の際に下水道への接続が遅れている理由も聞き取り、今後の水洗化促進事務の参考とする。	下水道未接続家庭へ職員が戸別訪問し、下水道の普及啓発を行う。 また、啓発の際に下水道への接続が遅れている理由も聞き取り、今後の水洗化促進事務の参考とする。	
事業費(千円)	14,054	14,054	14,054	14,054	56,216
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	13,054	13,054	13,054	52,216
	一般財源	1,000	1,000	1,000	4,000

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	下水道未接続世帯に戸別訪問し、接続を促す。また、水洗化促進事務の資料とするため、未接続の理由等を聞き取り集約する。		
事業費(千円)	12,779		68,995
財源内訳	国庫支出金		0
	県支出金		0
	地方債		0
	その他	11,779	63,995
	一般財源	1,000	5,000

活動指標	啓発訪問件数			単位	件
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	4000	4000	4000	4000	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	公共下水道 総係費のうち人件費(1名)	9,587				9,587	
2	公共下水道 普及促進費	3,365				3,365	
3	水洗便所改造等設置補助金	1,000					1,000
4	農集 普及促進費	102				102	
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		14,054	0	0	0	13,054	1,000

実行計画書 No. 535

所属	上下水道局	単位施策 番号	1715
	水道工務課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	都市施設の効率的な整備と維持管理の推進
めざすべき 都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	水道施設の整備・維持管理

事業名	上水道拡張事業				事業計画期間	事業開始	2013年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	企業会計	政策の事業	投資的・消費的経費	継続	—					基本目標2
事業概要	安全安心な水道水を安定供給するため、第5期変更拡張事業(施設整備計画)及び老朽管更新計画に基づき施設整備や管路整備を計画的に行います。									

年 度		2016年度		2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	・住吉配水池更新工事基本及び詳細設計業務		外14件 外46件 外 1件	・住吉配水池更新工事 ・老朽管更新工事等	・住吉配水池更新工事 ・広瀬送水場更新基本設計業務 ・高塚配水池更新基本設計業務 ・老朽管更新工事等	・住吉配水池更新工事 ・広瀬送水場更新詳細設計業務 ・高塚配水池更新詳細設計業務 ・老朽管更新工事等	
	・高岡配水本管詳細設計業務						
	・住吉越知配水本管基本設計業務						
	・住吉南玉垣配水本管布設工事						
	・平野導水管(水管橋)撤去工事						
・老朽管更新工事等							
事業費(千円)		731,376		1,282,076	1,608,076	3,403,876	7,025,404
財源内訳	国庫支出金	0		0	0	0	0
	県支出金	0		0	0	0	0
	地方債	0		0	0	0	0
	その他	0		0	0	0	0
	一般財源	731,376		1,282,076	1,608,076	3,403,876	7,025,404

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	・平野送水場更新工事 ・国府第2配水池新設工事 ・住吉南玉垣配水本管布設工事	外26件	
事業費(千円)	2,634,718		9,660,122
財源内訳	国庫支出金	0	0
	県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
	一般財源	2,634,718	9,660,122

活動指標	老朽管更新件数			単位	件
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	47	47	47	47	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	上水道拡張費 (人件費7名)	64,195			0		64,195
2	上水道拡張費 賃金	823			0		823
3	上水道拡張費 旅費	190			0		190
4	上水道拡張費 備消耗費	141			0		141
5	上水道拡張費 燃料費	327			0		327
6	上水道拡張費 印刷製本費	400			0		400
7	上水道拡張費 委託料	99,000			0		99,000
8	上水道拡張費 工事請負費	563,800			0		563,800
9	配水費 委託料	2,500			0		2,500
10							0
11							0
12							0
13							0
14							0
15							
合計		731,376	0	0	0	0	731,376

実行計画書 No. 536

所属	上下水道局	単位施策 番号	1715
	水道工務課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	都市施設の効率的な整備と維持管理の推進
めざすべき 都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	水道施設の整備・維持管理

事業名	水道事業基本計画等策定(上水道拡張事業)				事業計画期間	事業開始	2016年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	企業会計	政策的事業	投資的経費	継続	—					基本目標2
事業概要	鈴鹿市水道事業における将来のあるべき姿を描いた「新鈴鹿市水道ビジョン」を策定し、その実現方策を具現化した「鈴鹿市水道事業基本計画」の策定を同時に行うとともに、基本計画の策定に当り、水道法に基づく厚生労働省への「鈴鹿市上水道整備事業認可申請書」の作成を行います。さらに水道事業を構成するあらゆる資産を定量的かつ合理的に維持運営するための「アセットマネジメント(資産管理)」を策定します。									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	鈴鹿市水道事業基本計画等策定業務委託 業務内容 1.水道ビジョンの策定 2.アセットマネジメントの策定 3.基本計画の策定 4.変更認可申請書の作成 鈴鹿市水道事業の計画及び調査研究	鈴鹿市水道事業基本計画等策定業務委託 業務内容 1.水道ビジョンの策定 2.アセットマネジメントの策定 3.基本計画の策定 4.変更認可申請書の作成 鈴鹿市水道事業の計画及び調査研究	鈴鹿市水道事業基本計画等策定業務委託 業務内容 1.水道ビジョンの策定 2.アセットマネジメントの策定 3.基本計画の策定 4.変更認可申請書の作成 鈴鹿市水道事業の計画及び調査研究	鈴鹿市水道事業の計画及び調査研究	
事業費(千円)	35,557	53,557	53,557	27,557	170,228
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	35,557	53,557	53,557	170,228

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明			
事業費(千円)			170,228
財源内訳	国庫支出金		0
	県支出金		0
	地方債		0
	その他		0
	一般財源		170,228

活動指標	設計標準委員会開催回数		単位	回
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
①見込値	5	5	5	5
②実績値				
割合 (②÷①)				

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	上水道拡張費 人件費(3名)	27,512					27,512
2	上水道拡張費 賃借料	45					45
3	上水道拡張費 測量設計計画委託料	8,000					8,000
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		35,557	0	0	0	0	35,557

実行計画書 No. 537

所属	上下水道局	単位施策 番号	1715
	水道工務課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	都市施設の効率的な整備と維持管理の推進
めざすべき 都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	水道施設の整備・維持管理

事業名	水道施設に関する受託事業				事業計画期間	事業開始	2016年 4月	～	事業終了	2020年 3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	企業会計	経常的事業	投資的・消費的経費	継続	—					基本目標2
事業概要	他事業工事で水道施設(配水管等)が支障になった場合の移設工事、および開発申請等に伴い配水管の新設および増径を行う受託工事を行います。 また原因者負担に於ける給配水管等の破損修繕・消火栓等の筐調整等を行います。									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	・配水管移設工事の調査・設計・施工に関する業務 ・公道配水管(開発による受託工事)の調査・設計・施工に関する業務 ・給配水管等の移設・破損修繕工事に関する業務 ・消火栓(新設・移設・修繕)工事に関する業務	・配水管移設工事の調査・設計・施工に関する業務 ・公道配水管(開発による受託工事)の調査・設計・施工に関する業務 ・給配水管等の移設・破損修繕工事に関する業務 ・消火栓(新設・移設・修繕)工事に関する業務	・配水管移設工事の調査・設計・施工に関する業務 ・公道配水管(開発による受託工事)の調査・設計・施工に関する業務 ・給配水管等の移設・破損修繕工事に関する業務 ・消火栓(新設・移設・修繕)工事に関する業務	・配水管移設工事の調査・設計・施工に関する業務 ・公道配水管(開発による受託工事)の調査・設計・施工に関する業務 ・給配水管等の移設・破損修繕工事に関する業務 ・消火栓(新設・移設・修繕)工事に関する業務	
事業費(千円)	468,610	468,610	468,610	468,610	1,874,440
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	468,610	468,610	468,610	1,874,440
	一般財源	0	0	0	0

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	・配水管移設工事調査・設計・施工 ・公道配水管(開発による受託工事)調査・設計・施工 ・給配水管等移設・破損修繕工事 ・消火栓(新設・移設・修繕)工事		
事業費(千円)	513,254		2,387,694
財源内訳	国庫支出金	0	0
	県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	513,254	2,387,694
	一般財源	0	0

活動指標	受託工事の依頼数に対する実施率			単位	%
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	100	100	100	100	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	配水及び給水施設費（給排水課(開発以外の受託工事)20,000千円分を除く)	421,303				421,303	
2	受託工事費 全額	47,307				47,307	
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		468,610	0	0	0	468,610	0

実行計画書 No. 538

所属	上下水道局	単位施策 番号	1715
	水道工務課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	都市施設の効率的な整備と維持管理の推進
めざすべき 都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	水道施設の整備・維持管理

事業名	水道管路施設の維持管理				事業計画期間	事業開始	2016年4 月	～	事業終了	2020年3 月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	企業会計	経常的事業	投資的・消費的経費	継続	—					基本目標2
事業概要	安全安心な水道水を安定供給するため、水道施設(送水管、配水管)の維持管理や漏水の修繕を行うとともに、減圧弁等の定期的な点検・整備を行います。また、道路管理者からの要請等により既設管の布設替や、濁水被害を抑えるための洗管作業も行います。									

年 度	2016年度		2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	漏水修繕工事 布設替修繕工事 水圧測定 宿日直等及び緊急修繕業務委託 新水道管理システムの構築業務委託 水道管理システムの保守・点検及びデータ入力委託 布設替工事 その他工事 固定資産購入(マッピング機器更新)		漏水修繕工事 布設替工事 水圧測定 宿日直等及び緊急修繕業務委託 水道管理システムの保守・点検及びデータ入力委託 布設替工事 その他工事	漏水修繕工事 布設替工事 水圧測定 宿日直等及び緊急修繕業務委託 水道管理システムの保守・点検及びデータ入力委託 布設替工事 その他工事	漏水修繕工事 布設替工事 水圧測定 宿日直等及び緊急修繕業務委託 水道管理システムの保守・点検及びデータ入力委託 布設替工事 その他工事	
事業費(千円)	274,398		239,333	239,333	239,333	
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	一般財源	274,398	239,333	239,333	239,333	992,397

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	漏水修繕工事、布設替修繕工事、水圧測定、宿日直等及び緊急修繕業務委託、水道管理システムの保守・点検及びデータ入力委託、布設替工事、その他工事		
事業費(千円)	228,103		1,220,500
財源内訳	国庫支出金	0	0
	県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	228,103	228,103
	一般財源	0	0

活動指標	緊急修繕の復旧率			単位	%
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	100	100	100	100	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	配水費(建設Gその他委託料 2,500千円除く)	171,653				0	174,053
2	配水施設改良費(全額)	99,800					
3	固定資産購入費(機械及び装置購入費(新マッピング用))	2,945					
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		274,398	0	0	0	0	274,398

実行計画書 No. 539

所属	上下水道局	単位施策 番号	1715
	水道施設課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	都市施設の効率的な整備と維持管理の推進
めざすべき 都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	水道施設の整備・維持管理

事業名	水道水の水質調査・保全に関する事業				事業計画期間	事業開始	2016年4月	～	事業終了	2021年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	企業会計	経常的事業	消費的・投資的経費	継続	—					基本目標2
事業概要	安全安心かつ清浄な水の供給を確保することは、水道事業の使命です。そのためには状況に即応した水質の管理が不可欠であり、水道水が水質基準に適合するかどうかを判断するため、定期及び臨時の検査を実施します。									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	水道法に基づき水質検査計画を策定し、計画的に水質検査を実施する。 ・原水37ヶ所 222回/年 ・浄水26ヶ所 312回/年 水道水源流域保全条例の運用 分析機器の整備(ガスクロマトグラフなど)	水道法に基づき水質検査計画を策定し、計画的に水質検査を実施する。 ・原水37ヶ所 222回/年 ・浄水26ヶ所 312回/年 水道水源流域保全条例の運用	水道法に基づき水質検査計画を策定し、計画的に水質検査を実施する。 ・原水37ヶ所 222回/年 ・浄水26ヶ所 312回/年 水道水源流域保全条例の運用	水道法に基づき水質検査計画を策定し、計画的に水質検査を実施する。 ・原水37ヶ所 222回/年 ・浄水26ヶ所 312回/年 水道水源流域保全条例の運用	
事業費(千円)	44,016	44,016	44,016	44,016	176,064
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	44,016	44,016	44,016	176,064

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明			
事業費(千円)			176,064
財源内訳	国庫支出金		0
	県支出金		0
	地方債		0
	その他		0
	一般財源	0	176,064

活動指標	原水・浄水水質検査			単位	回
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	534	534	534	534	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	原水及び浄水費 人件費(3名+再任用)	28,641					2,500
2	原水及び浄水費 委託料	10,481					8,931
3	原水及び浄水費 備消耗品費	2,500					100
4	原水及び浄水費 賃金	823					1,500
5	原水及び浄水費 薬品費	2,800					2,800
6	原水及び浄水費 修繕費	1,500					1,450
7	固定資産購入費	25,912					823
8							25,912
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		72,657	0	0	0	0	72,657

実行計画書 No. 540

所属	上下水道局	単位施策 番号	1715
	水道施設課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	都市施設の効率的な整備と維持管理の推進
めざすべき 都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	水道施設の整備・維持管理

事業名	水道施設運転監視				事業計画期間	事業開始	2016年4 月	～	事業終了	2020年3 月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	企業会計	経常的事業	消費的経費	継続	—					基本目標2
事業概要	安全安心な水道水を供給するため、水源、送水場、配水池などを24時間運転するとともに施設及び機器状態の巡回点検を実施する。									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	24時間体制の運転監視、施設の巡回点検	24時間体制の運転監視、施設の巡回点検	24時間体制の運転監視、施設の巡回点検	24時間体制の運転監視、施設の巡回点検	
事業費(千円)	106,380	106,380	106,380	106,380	425,520
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	106,380	106,380	106,380	425,520

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明			
事業費(千円)			425,520
財源内訳	国庫支出金		0
	県支出金		0
	地方債		0
	その他		0
	一般財源		425,520

活動指標	巡回監視日数			単位	日
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	365	365	365	366	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	原水及び浄水費 人件費(13名)	106,380					977,744
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		106,380	0	0	0	0	106,380

実行計画書 No. 541

所属	上下水道局	単位施策 番号	1715
	水道施設課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	都市施設の効率的な整備と維持管理の推進
めざすべき 都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	水道施設の整備・維持管理

事業名	鈴鹿市水道施設遠方監視制御設備更新事業				事業計画期間	事業開始	2016年 4月	～	事業終了	2018年 3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	企業会計	政策的事業	投資的経費	新規	—					基本目標2
事業概要	第5期変更拡張事業(施設整備計画)に基づく施設整備における、鈴鹿市水道施設遠方監視制御設備の更新工事を行う。									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	鈴鹿市水道施設遠方監視制御設備更新工事 (工事内容) 監視制御設備、データ伝送設備、その他関連設備の更新工事を行う。		鈴鹿市水道施設遠方監視制御設備更新工事 (工事内容) 監視制御設備、データ伝送設備、その他関連設備の更新工事を行う。		
事業費(千円)	9,171	1,035,171			1,044,342
財源内訳	国庫支出金	0	0		0
	県支出金	0	0		0
	地方債	0	615,600		615,600
	その他	0	0		0
	一般財源	9,171	419,571		428,742

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明			
事業費(千円)			1,044,342
財源内訳	国庫支出金		0
	県支出金		0
	地方債		615,600
	その他		0
	一般財源		428,742

活動指標	事業進捗率			単位	%
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	10	100			
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	上水道拡張費（人件費1人）	9,171	0	0	0	0	9,171
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		9,171	0	0	0	0	9,171

実行計画書 No. 542

所属	上下水道局	単位施策 番号	1715
	水道施設課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	都市施設の効率的な整備と維持管理の推進
めざすべき 都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	水道施設の整備・維持管理

事業名	水道施設の維持管理				事業計画期間	事業開始	2016年 4月	～	事業終了	2020年 3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	企業会計	経常的事業	消費的・投資的経費	継続	—					基本目標2
事業概要	安全安心な水道水を供給するため、水源、送水場、配水地などの機器の保守点検や修繕を行い、水道施設を適正に運用する。また、三重県企業庁から水道用水を受水し、安定供給のため必要となる水量を確保します。									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	水道施設の保守点検委託 ・自家用電気工作物保安管理 ・中央監視制御設備 ・自家発電設備 ・ポンプ設備 ・電動弁等 水道施設の修繕 ・電気設備 ・ポンプ設備等 水道用水受水	水道施設の保守点検委託 ・自家用電気工作物保安管理、中央監視制御設備、自家発電設備、ポンプ設備、電動弁等 水道施設の修繕 ・電気設備、ポンプ設備等 水道用水負担金	水道施設の保守点検委託 ・自家用電気工作物保安管理、中央監視制御設備、自家発電設備、ポンプ設備、電動弁等 水道施設の修繕 ・電気設備、ポンプ設備等 水道用水負担金	水道施設の保守点検委託 ・自家用電気工作物保安管理、中央監視制御設備、自家発電設備、ポンプ設備、電動弁等 水道施設の修繕 ・電気設備、ポンプ設備等 水道用水負担金	
事業費(千円)	835,064	835,064	835,064	835,064	3,340,256
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	835,064	835,064	835,064	3,340,256

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明			
事業費(千円)			3,340,256
財源内訳	国庫支出金		0
	県支出金		0
	地方債		0
	その他		0
	一般財源		3,340,256

活動指標	施設健全日数			単位	日
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	365	365	365	366	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	原水及び浄水費 人件費(5名)	40,916					40,916
2	原水及び浄水費 備消耗品費	138					138
3	原水及び浄水費 燃料費	1,460					1,460
4	原水及び浄水費 通信運搬費	6,610					6,610
5	原水及び浄水費 委託料	40,398					40,398
6	原水及び浄水費 手数料	106					106
7	原水及び浄水費 賃借料	160					160
8	原水及び浄水費 修繕費	40,900					40,900
9	原水及び浄水費 動力費	245,901					245,901
10	原水及び浄水費 薬品費	7,107					7,107
11	原水及び浄水費 材料費	2,000					2,000
12	原水及び浄水費 受水費	446,530					446,530
13	固定資産購入費 機械及び装置購入費	2,838					2,838
14							
15							
16							
17							
18							
合計		835,064	0	0	0	0	835,064

実行計画書 No. 543

所属	上下水道局	単位施策 番号	1716
	上下水道総務課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	都市施設の効率的な整備及び維持管理の推進
めざすべき 都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	生活排水処理施設の整備・維持管理

事業名	水環境保全事業／合併処理浄化槽設置費補助事業／補助分				事業計画期間	事業開始	1990年4 月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	一般会計	政策的経費	普通建設(補助)	継続	—					基本目標2
事業概要	合併処理浄化槽設置者に対して設置費用の一部を補助することで、合併処理浄化槽の普及を図り、生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止することを目的とする。 当事業は、国の交付金制度を活用し、国・県から補助を受けて行っている。									

年 度	2016年度					2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	平成28年度の1基当たりの補助金額は前年度と同額としたが、補助基数の合計については過年度の傾向から前年度比10基の減少とした。 (補助基数) H24 H25 H26 H27 H28 5人槽(基) 161 167 136 172 162 7人槽(基) 93 93 89 96 94 10～50人槽(基) 7 12 9 12 14 基数合計(基) 261 272 234 280 270 ※上記の基数のうち、H24～H26は実績、H27、H28は予算における予定基数。					1基当たりの補助金額は前年度と同額とし、補助基数についても前年度と同基数とした。 (補助基数) 5人槽(基) 162 7人槽(基) 94 10～50人槽(基) 14 基数合計(基) 270	1基当たりの補助金額は前年度と同額とし、補助基数についても前年度と同基数とした。 (補助基数) 5人槽(基) 162 7人槽(基) 94 10～50人槽(基) 14 基数合計(基) 270	1基当たりの補助金額は前年度と同額とし、補助基数についても前年度と同基数とした。 (補助基数) 5人槽(基) 162 7人槽(基) 94 10～50人槽(基) 14 基数合計(基) 270	
事業費(千円)	51,284					51,284	51,284	51,284	205,136
財源内訳	国庫支出金	16,094					16,094	16,094	64,376
	県支出金	7,292					7,292	7,292	29,168
	地方債	0					0	0	0
	その他	0					0	0	0
	一般財源	27,898					27,898	27,898	111,592

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	(補助基数)280 5人槽(基) 172 7人槽(基) 96 10～50人槽(基) 12 □		
事業費(千円)	53,912		259,048
財源内訳	国庫支出金	11,582	75,958
	県支出金	8,114	37,282
	地方債	0	0
	その他	0	0
	一般財源	34,216	145,808

活動指標	補助基数			単位	基
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	270	270	270	270	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1 1235	水環境保全費／合併処理浄化槽設置費補助事業費／補助分	51,284	16,094	7,292	0	0	27,898
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		51,284	16,094	7,292	0	0	27,898

実行計画書 No. 544

所属	上下水道局	単位施策 番号	1716
	上下水道総務課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	都市施設の効率的な整備及び維持管理の推進
めざすべき 都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	生活排水処理施設の整備・維持管理

事業名	水環境保全事業／合併処理浄化槽設置費補助事業／事務費分				事業計画期間	事業開始	1990年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	一般会計	経常的経費	消費的事業	継続	—					基本目標2
事業概要	合併処理浄化槽設置費補助事業，三重県浄化槽推進協議会等に係る事務費 (三重県浄化槽推進協議会については，浄化槽の普及及び啓発，国又は県に対して浄化槽に関する陳情，請願等，浄化槽の設置・維持管理に関する情報交換，浄化槽に関する調査研究及び講演会等の開催等を行うことで，三重県下における浄化槽の普及促進及びその設置，維持管理の適正化等を図ることを目的としている。)									

年 度	2016年度		2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	【事業説明】 旅費 東海ブロック研修会 旅費 郵便料 補助金交付額決定通知書、補助金交付額確定通知書等 600通(封筒) 通行料 熊野 三重県浄化槽推進協議会 高速料金 負担金 東海ブロック研修会 参加費 三重県浄化槽推進協議会 年会費					
事業費(千円)	120					120
財源内訳	国庫支出金	0				0
	県支出金	0				0
	地方債	0				0
	その他	0				0
	一般財源	120				120

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明			
事業費(千円)			120
財源内訳	国庫支出金		0
	県支出金		0
	地方債		0
	その他		0
	一般財源		120

活動指標	補助金関連通知の郵送数		単位	通
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
①見込値	600			
②実績値				
割合 (②÷①)				

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	1236 水環境保全費／合併処理浄化槽設置費補助事業費／事務費分	120	0	0	0	0	120
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		120	0	0	0	0	120

実行計画書 No. 545

所属	上下水道局	単位施策 番号	1716
	上下水道総務課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	都市施設の効率的な整備及び維持管理の推進
めざすべき 都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	生活排水処理施設の整備・維持管理

事業名	北勢沿岸流域下水道建設負担金事務				事業計画期間	事業開始	1996年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	下水道事業会計	政策の事業	投資的経費	継続	—					基本目標2
事業概要	北勢沿岸流域下水道(南部処理区)事業促進協議会を主として三重県と協議し、施設計画や汚水処理にかかる経費、市の負担金について適正なものとする。									

年 度	2016年度		2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	南部浄化センター第2期建設事業 負担金 平成28年度全体事業費2,043,292千円 (国1,014,350千円 県514,471千円 市514,471千円) 市負担514,471千円＝鈴鹿市367,892千円 四日市市48,769千円 亀山市97,610千円) ※市負担割合は計画上の日最大汚水量の割合により鈴鹿市71.5085%で協定締結している。)		南部浄化センター第2期 建設事業 負担金	南部浄化センター第2期 建設事業 負担金	南部浄化センター第2期 建設事業 負担金	
事業費(千円)	367,892		220,900	527,500	479,100	1,595,392
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	363,600	220,900	527,500	479,100	1,591,100
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	4,292	0	0	0	4,292

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	南部浄化センター第2期 建設事業 負担金		
事業費(千円)	267,045		1,862,437
財源内訳	国庫支出金	0	0
	県支出金	0	0
	地方債	259,100	1,850,200
	その他		0
	一般財源	7,945	12,237

活動指標	協議回数			単位	回
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	3	3	3	3	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	流域下水道建設負担金	367,892			363,600		4,292
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		367,892	0	0	363,600	0	4,292

実行計画書 No. 546

所属	上下水道局	単位施策 番号	1716
	上下水道総務課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	都市施設の効率的な整備及び維持管理の推進
めざすべき 都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	生活排水処理施設の整備・維持管理

事業名	北勢沿岸流域下水道維持管理費事務				事業計画期間	事業開始	1996年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分				地方創生区分	
	下水道事業会計	経常的事業	消費的経費	継続	—				基本目標2	
事業概要	北勢沿岸流域下水道(南部処理区)事業促進協議会を主として三重県と協議し、施設計画や汚水処理にかかる経費、市の負担金について適正なものとする。									

年 度	2016年度		2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	南部浄化センター維持管理負担金 維持管理負担金【平成27年度～平成29年度】72円/立米（維持管理費60円＋資本費12円）		南部浄化センター維持管理負担金	南部浄化センター維持管理負担金	南部浄化センター維持管理負担金	
事業費(千円)	720,439		721,128	884,326	913,082	3,238,975
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	720,439	721,128	884,326	913,082	3,238,975
	一般財源	0	0	0	0	0

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	南部浄化センター維持管理負担金		
事業費(千円)	702,800		3,941,775
財源内訳	国庫支出金		0
	県支出金		0
	地方債		0
	その他	702,800	3,941,775
	一般財源	0	0

活動指標	協議回数			単位	回
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	3	3	3	3	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	流域下水道費	720,439				720,439	
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		720,439	0	0	0	720,439	0

実行計画書 No. 547

所属	上下水道局	単位施策 番号	1716
	上下水道総務課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	都市施設の効率的な整備及び維持管理の推進
めざすべき 都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	生活排水処理施設の整備・維持管理

事業名	留保区域合併処理浄化槽設置補助金事務				事業計画期間	事業開始	2002年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分				地方創生区分	
	下水道事業会計	政策的事業	普通建設(単独)	継続	—				基本目標2	
事業概要	下水道事業計画区域内の下水道施設整備を留保する地域において、合併処理浄化槽設置費用の一部を補助することで、下水道事業計画区域外の補助制度との均衡を図り、公共用水域の水質汚濁を防止することを目的とする。									

年 度	2016年度				2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	(補助金額)				(事業費) 新築 7人槽×3基 = 159,000×3 = 477,000円	(事業費) 新築 7人槽×3基 = 159,000×3 = 477,000円	(事業費) 新築 7人槽×3基 = 159,000×3 = 477,000円	
	新築	単独転換	くみ取り転換					
	5人槽 127,000円	405,000円	315,000円					
	7人槽 159,000円	468,000円	378,000円					
	10～50人槽 210,000円	570,000円	480,000円					
	(事業費) 新築 7人槽×3基 = 159,000×3 = 477,000円							
事業費(千円)	477				477	477	477	1,908
財源内訳	国庫支出金	0			0	0	0	0
	県支出金	0			0	0	0	0
	地方債	0			0	0	0	0
	その他	0			0	0	0	0
	一般財源	477			477	477	477	1,908

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	(事業費) 新築 7人槽×10基 = 159,000 ×10 = 1,590,000円		
事業費(千円)	1,590		
財源内訳	国庫支出金	0	0
	県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
	一般財源	1,590	3,498

活動指標	補助基数			単位	基
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	3	3	3	3	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	留保区域合併処理浄化槽補助金	477	0	0	0	0	
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		477	0	0	0	0	477

実行計画書 No. 548

所属	上下水道局	単位施策 番号	1716
	下水道工務課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	都市施設の効率的な整備及び維持管理の推進
めざすべき 都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	生活排水処理施設の整備・維持管理

事業名	公共下水道汚水施設維持修繕事務				事業計画期間	事業開始	1996年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分				地方創生区分	
	下水道事業会計	経常的事業	消費的経費	継続	—				基本目標2	
事業概要	下水道の維持管理は、管路、ポンプ場等の下水道施設を、その役割を果たすように効率的に管理する。さらに持続可能な下水道事業の構築に向け中長期的な視点を踏まえ維持管理を積み重ねることで、より効率的に施設の機能が発揮され、保持されるよう努める。									

年 度	2016年度		2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	①膨大な管路施設に対して効率的かつ効果的に維持管理していくため巡視・点検・調査を実施する。 ②中継ポンプ場の保安全管理は機械及び電気設備を正常な状態に保つよう保守・点検及び整備をし故障の予防及び早期発見に努める。		①膨大な管路施設に対して効率的かつ効果的に維持管理していくため巡視・点検・調査を実施する。 ②中継ポンプ場の保安全管理は機械及び電気設備を正常な状態に保つよう保守・点検及び整備をし故障の予防及び早期発見に努める。	①膨大な管路施設に対して効率的かつ効果的に維持管理していくため巡視・点検・調査を実施する。 ②中継ポンプ場の保安全管理は機械及び電気設備を正常な状態に保つよう保守・点検及び整備をし故障の予防及び早期発見に努める。	①膨大な管路施設に対して効率的かつ効果的に維持管理していくため巡視・点検・調査を実施する。 ②中継ポンプ場の保安全管理は機械及び電気設備を正常な状態に保つよう保守・点検及び整備をし故障の予防及び早期発見に努める。	
事業費(千円)	58,999		58,999	58,999	58,999	235,996
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	58,999	58,999	58,999	58,999	235,996
	一般財源	0	0	0	0	0

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	中継ポンプ場の保安全管理は機械・電気設備を正常な状態に保つよう保守・点検及び整備をし故障の予防と早期発見に努める。		
事業費(千円)	54,562		290,558
財源内訳	国庫支出金	0	0
	県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	54,562	290,558
	一般財源	0	0

活動指標	管路の清掃延長			単位	m
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	800	800	800	800	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	污水管渠費	36,669				36,669	
2	污水ポンプ場費	12,743				12,743	
3	総係費(1名分)	9,587				9,587	
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		58,999	0	0	0	58,999	0

実行計画書 No. 549

所属	上下水道局	単位施策 番号	1716
	給排水課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	都市施設の効率的な整備及び維持管理の推進
めざすべき 都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	生活排水処理施設の整備・維持管理

事業名	公共下水道設備工事手続事務				事業計画期間	事業開始	1996年1月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分				地方創生区分	
	下水道事業会計	経常的事業	消費的経費	継続	—				基本目標2	
事業概要	排水設備等計画確認申請書の確認および排水設備工事の検査									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	排水設備等計画確認申請書の計画が排水設備等の設置及び構造に関する法令の規定に適合しているかを確認をし、また、その工事が法令の規定に適合しているかを検査する。				
事業費(千円)	33,127	33,127	33,127	33,127	132,508
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	32,127	32,127	32,127	128,508
	一般財源	1,000	1,000	1,000	4,000

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	排水設備等計画確認申請書の計画が法令の規定に適合しているかを確認をし、また、その工事が法令の規定に適合しているかを検査する。		
事業費(千円)	29,355		161,863
財源内訳	国庫支出金		0
	県支出金		0
	地方債		0
	その他	28,355	156,863
	一般財源	1,000	5,000

活動指標	審査件数			単位	件
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	1090	1110	1130	1150	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	普及促進費	3,365				3,365	
2	水洗便所改造等設置補助金	1,000					1,000
3	総係費のうち人件費(3名)	28,762				28,762	
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		33,127	0	0	0	32,127	1,000

実行計画書 No. 550

所属	上下水道局	単位施策 番号	1716
	下水道工務課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	都市施設の効率的な整備及び維持管理の推進
めざすべき 都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	生活排水処理施設の整備・維持管理

事業名	農業集落排水施設維持修繕事務				事業計画期間	事業開始	1994年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	下水道事業会計	経常的事業	消費的経費	継続	—					基本目標2
事業概要	農業集落排水の維持管理は、管路、浄化センター等の農業集落排水施設を、その役割を果たすように効率的に管理する。さらに持続可能な下水道事業の構築に向け中長期的な視点を踏まえ維持管理を積み重ねることで、より効率的に施設の機能が発揮され、保持されるよう努める。									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	①膨大な管路施設に対して効率的かつ効果的に維持管理していくため巡視・点検・調査を実施する。 ②浄化センターの保全管理は機械及び電気設備を正常な状態に保つよう保守・点検及び整備をし故障の予防及び早期発見に努める。	①膨大な管路施設に対して効率的かつ効果的に維持管理していくため巡視・点検・調査を実施する。 ②浄化センターの保全管理は機械及び電気設備を正常な状態に保つよう保守・点検及び整備をし故障の予防及び早期発見に努める。	①膨大な管路施設に対して効率的かつ効果的に維持管理していくため巡視・点検・調査を実施する。 ②浄化センターの保全管理は機械及び電気設備を正常な状態に保つよう保守・点検及び整備をし故障の予防及び早期発見に努める。	①膨大な管路施設に対して効率的かつ効果的に維持管理していくため巡視・点検・調査を実施する。 ②浄化センターの保全管理は機械及び電気設備を正常な状態に保つよう保守・点検及び整備をし故障の予防及び早期発見に努める。	
事業費(千円)	330,084	330,084	330,084	330,084	
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	
	県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	
	その他	330,084	330,084	330,084	
	一般財源	0	0	0	

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	浄化センターの保全管理は機械・電気設備を正常な状態に保つよう保守・点検及び整備をし故障の予防と早期発見に努める。		
事業費(千円)	331,497		
財源内訳	国庫支出金		
	県支出金		
	地方債		
	その他		
	一般財源		

活動指標	浄化センター及び中継ポンプの修繕件数		単位	件
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
①見込値	80	80	80	80
②実績値				
割合 (②÷①)				

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	污水管渠費	3,469				3,469	
2	処理場費	293,245				293,245	
3	総係費のうち人件費(4名)	33,370				33,370	
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		330,084	0	0	0	330,084	

実行計画書 No. 551

所属	上下水道局	単位施策 番号	1716
	給排水課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	都市施設の効率的な整備及び維持管理の推進
めざすべき 都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	生活排水処理施設の整備・維持管理

事業名	農業集落排水設備工事手続事務				事業計画期間	事業開始	1994年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分				地方創生区分	
	下水道事業会計	経常的事業	消費的経費	継続	—				基本目標2	
事業概要	排水設備新設等工事承認申請書の承認および排水設備工事の検査									

年 度	2016年度				2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	排水設備新設等工事承認申請書の内容が規程で定める基準に適合しているかを審査をし、また、その工事が規程の基準に適合しているかを検査する。				排水設備新設等工事承認申請書の内容が規程で定める基準に適合しているかを審査をし、また、その工事が規程の基準に適合しているかを検査する。	排水設備新設等工事承認申請書の内容が規程で定める基準に適合しているかを審査をし、また、その工事が規程の基準に適合しているかを検査する。	排水設備新設等工事承認申請書の内容が規程で定める基準に適合しているかを審査をし、また、その工事が規程の基準に適合しているかを検査する。	
事業費(千円)	8,445				8,445	8,445	8,445	33,780
財源内訳	国庫支出金	0				0	0	0
	県支出金	0				0	0	0
	地方債	0				0	0	0
	その他	8,445				8,445	8,445	33,780
	一般財源	0				0	0	0

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	排水設備新設等工事承認申請書の内容を審査をし、その工事が規程の基準に適合しているかを検査する。		
事業費(千円)	8,680		42,460
財源内訳	国庫支出金		0
	県支出金		0
	地方債		0
	その他		42,460
	一般財源		0

活動指標	審査件数			単位	件
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	220	120	70	70	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	普及促進費	102				102	
2	総係費のうち人件費(1名)	8,343				8,343	
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		8,445	0	0	0	8,445	0

実行計画書

No. 552

所属	上下水道局	単位施策 番号	1716
	下水道工務課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	都市施設の効率的な整備及び維持管理の推進
めざすべき 都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	生活排水処理施設の整備・維持管理

事業名	公共下水道(汚水)整備事業				事業計画期間	事業開始	1988年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分				地方創生区分	
	下水道事業会計	政策的事業	普通建設(補助・単独)	継続	—				基本目標2	
事業概要	効率的な公共下水道の整備推進により、公衆衛生の向上および公共用水域の水質保全を図る。 下水道全体計画区域 4,525ha 内事業計画(認可)区域 2,381ha									

年 度	2016年度		2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	污水管整備(供用開始予定面積:70ha)		污水管整備(供用開始予定面積:70ha)	污水管整備(供用開始予定面積:70ha)	污水管整備(供用開始予定面積:70ha)	
事業費(千円)	1,775,096		1,707,000	1,707,000	1,707,000	6,896,096
財源内訳	国庫支出金	596,500	539,000	539,000	539,000	2,213,500
	県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	907,300	924,000	924,000	924,000	3,679,300
	その他	271,296	244,000	244,000	244,000	1,003,296
	一般財源	0	0	0	0	0

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	污水管整備(供用開始予定面積:35.8ha)		
事業費(千円)	1,871,695		8,767,791
財源内訳	国庫支出金	610,000	2,823,500
	県支出金	0	0
	地方債	1,030,700	4,710,000
	その他	230,995	1,234,291
	一般財源	0	0

活動指標	公共下水道処理人口普及率			単位	%
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	56.9	58.6	60.1	61.6	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	汚水整備費	1,775,096	596,500		907,300	82,920	188,376
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		1,775,096	596,500	0	907,300	82,920	188,376

実行計画書 No. 553

所属	上下水道局	単位施策 番号	1716
	下水道工務課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	都市施設の効率的な整備及び維持管理の推進
めざすべき 都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	生活排水処理施設の整備・維持管理

事業名	公共下水道地震対策事業				事業計画期間	事業開始	2009年4月	～	事業終了	2021年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分				地方創生区分	
	下水道事業会計	政策的事業	普通建設(補助・単独)	継続	—				—	
事業概要	鈴鹿市下水道総合地震対策計画に基づき、地震時において下水道が有すべき機能確保の必要性や緊急性から、本市において防災上特に重要とされる管路施設や地域防災計画に位置づけられている防災拠点、主要避難所を対象にトイレ機能の確保を図る。 マンホール対応型トイレ設置 N=6箇所(48基)									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	マンホールトイレN=1箇所(6基)	マンホールトイレN=2箇所(24基)	マンホールトイレN=1箇所(6基)	マンホールトイレN=1箇所(6基)	
事業費(千円)	4,000	16,000	4,000	4,000	28,000
財源内訳	国庫支出金	2,000	8,000	2,000	14,000
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	1,800	7,200	1,800	12,600
	その他	0	0	0	0
	一般財源	200	800	200	1,400

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明		マンホールトイレN=1箇所 (6基)	
事業費(千円)		4,000	32,000
財源内訳	国庫支出金	2,000	16,000
	県支出金	0	0
	地方債	1,800	14,400
	その他	0	0
	一般財源	200	1,600

活動指標	防災拠点及び主要避難所における整備率			単位	%
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	70.4	77.8	81.5	85.2	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	地震対策事業費	4,000	2,000		1,800		200
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		4,000	2,000	0	1,800	0	200

実行計画書 No. 554

所属	上下水道局	単位施策 番号	1716
	下水道工務課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	都市施設の効率的な整備及び維持管理の推進
めざすべき 都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	生活排水処理施設の整備・維持管理

事業名	公共下水道整備事業(受託事業分)				事業計画期間	事業開始	1996年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分				地方創生区分	
	下水道事業会計	経常的事業	消費的・投資的経費	継続	—				—	
事業概要	公共下水道整備に係る舗装復旧工事に関連して、下水道以外の者の負担すべき部分を受託して一括施工。									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	円滑な舗装復旧を図るため、公共下水道整備に合わせた下水道以外の者の道路占用物件の整備等に関連して、舗装復旧を行う場合、原因となる占有者等の面積による費用負担により受託し一括舗装工事を施工する。	円滑な舗装復旧を図るため、公共下水道整備に合わせた下水道以外の者の道路占用物件の整備等に関連して、舗装復旧を行う場合、原因となる占有者等の面積による費用負担により受託し一括舗装工事を施工する。	円滑な舗装復旧を図るため、公共下水道整備に合わせた下水道以外の者の道路占用物件の整備等に関連して、舗装復旧を行う場合、原因となる占有者等の面積による費用負担により受託し一括舗装工事を施工する。	円滑な舗装復旧を図るため、公共下水道整備に合わせた下水道以外の者の道路占用物件の整備等に関連して、舗装復旧を行う場合、原因となる占有者等の面積による費用負担により受託し一括舗装工事を施工する。	
事業費(千円)	55,100	55,100	55,100	55,100	220,400
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	55,100	55,100	55,100	220,400
	一般財源	0	0	0	0

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	2016年度と同様		
事業費(千円)	15,000		235,400
財源内訳	国庫支出金	0	0
	県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	15,000	235,400
	一般財源	0	0

活動指標	協議回数			単位	回
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	3	3	3	3	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	受託事業費	55,100				55,100	
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		55,100	0	0	0	55,100	0

実行計画書 No. 555

所属	上下水道局	単位施策 番号	1716
	下水道工務課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	都市施設の効率的な整備及び維持管理の推進
めざすべき 都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	生活排水処理施設の整備・維持管理

事業名	農業集落排水整備事業(受託事業分)				事業計画期間	事業開始	2016年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分				地方創生区分	
	下水道事業会計	経常的事業	消費的・投資的経費	継続	—				—	
事業概要	既供用地区における他事業に係る農業集落排水管の移設工事									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	新名神高速道路建設に係る農業集落排水管の移設工事	他事業に係る農業集落排水管の移設工事	他事業に係る農業集落排水管の移設工事	他事業に係る農業集落排水管の移設工事	
事業費(千円)	3,180	1,000	1,000	1,000	6,180
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	3,180	1,000	1,000	6,180
	一般財源	0	0	0	0

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	新名神高速道路建設に係る農業集落排水管の移設工事		
事業費(千円)	39,220		45,400
財源内訳	国庫支出金		0
	県支出金		0
	地方債		0
	その他	38,220	44,400
	一般財源	0	0

活動指標	工事件数			単位	件
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	1	1	1	1	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	管渠整備費	3,180				3,180	
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		3,180	0	0	0	3,180	0

実行計画書 No. 556

所属	都市整備部	単位施策 番号	1721
	市街地整備課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	効果的な規制・誘導などによる快適でやすらぎのあるまちづくりの促進
めざすべき 都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	良好な住環境・景観の創造・保全

事業名	住居表示整備事業／事務費				事業計画期間	事業開始	2016年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	一般会計	経常的経費	消費的事業	継続	—					—
事業概要	[事業の主な内容] 1.住居表示の目的従来の複雑に入り組んだ町界や土地地番の混乱等は、以前から市民生活に不便や不合理を及ぼしてきた。わかりやすい町界・整然とした区画・整合性のある住居番号を付けることにより、住居表記に合理性を与える目的で住居表示を実施している。 2.鈴鹿市住居表示実施状況(平成27年9月現在) 住居表示対象面積(市街化区域37.13km²) 実施済面積25.63km² 実施町数204街区数4,146									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	住居表示に係る事務経費 ・住居番号表示板等の消耗品及びPRチラシの作成費 ・住居表示案内板の補修等に係る経費 ・WEB-GIS住居表示システムのソフトウェア保守委託業務費	住居表示に係る事務経費 ・住居番号表示板等の消耗品及びPRチラシの作成費 ・住居表示案内板の補修等に係る経費 ・WEB-GIS住居表示システムのソフトウェア保守委託業務費	住居表示に係る事務経費 ・住居番号表示板等の消耗品及びPRチラシの作成費 ・住居表示案内板の補修等に係る経費 ・WEB-GIS住居表示システムのソフトウェア保守委託業務費 白江土地区画整理住居表示実施費用	住居表示に係る事務経費 ・住居番号表示板等の消耗品及びPRチラシの作成費 ・住居表示案内板の補修等に係る経費 ・WEB-GIS住居表示システムのソフトウェア保守委託業務費 白江土地区画整理住居表示実施費用	
事業費(千円)	1,176	1,117	1,117	1,117	4,527
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	1,176	1,117	1,117	4,527

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	WEB-GIS住居表示システムのソフトウェア保守を委託業務。住居表示実施に関して、必要となる年度から予算計上する予定。		
事業費(千円)	1,186		5,713
財源内訳	国庫支出金	0	0
	県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
	一般財源	1,186	5,713

活動指標	住居表示の推進(進捗率)		単位	パーセント
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
①見込値	60	60	60	60
②実績値				
割合 (②÷①)				

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	190 住居表示整備費／事務費	1,176	0	0	0	0	1,176
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		1,176	0	0	0	0	1,176

実行計画書 No. 557

所属	都市整備部	単位施策 番号	1721
	市街地整備課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	効果的な規制・誘導などによる快適でやすらぎのあるまちづくりの促進
めざすべき 都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	良好な住環境・景観の創造・保全

事業名	総合住民情報システム費／市街地整備課分				事業計画期間	事業開始	2013年1月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分				地方創生区分	
	一般会計	経常的経費	消費的事業	継続	—				—	
事業概要	総合住民情報システムに含まれる住居表示システムの運用に係る事業。この住居表示システムは、住居表示証明に関わる機能を備える。									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	総合住民情報システムに含まれる住居表示システムの運用管理委託経費。 委託期間：平成25年1月～平成29年12月	総合住民情報システムに含まれる住居表示システムの運用管理委託経費。 委託期間：平成25年1月～平成29年12月	新総合住民情報システムに含まれる住居表示システムの運用管理委託経費。	新総合住民情報システムに含まれる住居表示システムの運用管理委託経費。	
事業費(千円)	2,807	2,807	2,666	2,666	10,946
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	2,807	2,807	2,666	10,946

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	当年度の事業は、総合住民情報システムの運用管理である。平成25年1月から平成29年12月までの5年間の長期契約で三重電算へ委託		
事業費(千円)	0		10,946
財源内訳	国庫支出金	0	0
	県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
	一般財源	0	10,946

活動指標	付定申請に伴う決定通知書の発行			単位	件数
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	400	400	400	400	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	1332 総合住民情報システム費／市街地整備課分	2,807	0	0	0	0	2,807
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		2,807	0	0	0	0	2,807

実行計画書 No. 558

所属	都市整備部	単位施策 番号	1721
	住宅政策課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	効果的な規制・誘導などによる快適でやすらぎのあるまちづくりの促進
めざすべき 都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	良好な住環境・景観の創造・保全

事業名	移住促進のための空き家リノベーション支援事業費補助事務				事業計画期間	事業開始	2015年7月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	一般会計	政策的経費	普通建設(単独)	継続	—					基本目標1-2
事業概要	県外からの移住者を対象として、鈴鹿市に存在する空き家住宅又は空き建築物の改修工事を実施する者に対し補助金を交付し、移住の促進を図る。									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	□県外からの移住を目的として、鈴鹿市に存在する空き家住宅又は空き建築物の改修工事を実施する者に対し補助金を交付する。 ◇1件につき改修工事に要する費用の1/3以内(限度額1,000千円)を補助する。 【特財】 (県支出金)三重県移住促進のための空き家リノベーション支援事業費補助金1,000千円	◇1件につき改修工事に要する費用の1/3以内(限度額1,000千円)を補助する。 【特財】 (県支出金)三重県移住促進のための空き家リノベーション支援事業費補助金1,000千円	◇1件につき改修工事に要する費用の1/3以内(限度額1,000千円)を補助する。 【特財】 (県支出金)三重県移住促進のための空き家リノベーション支援事業費補助金1,000千円	◇1件につき改修工事に要する費用の1/3以内(限度額1,000千円)を補助する。 【特財】 (県支出金)三重県移住促進のための空き家リノベーション支援事業費補助金1,000千円	
事業費(千円)	1,000	1,000	1,000	1,000	4,000
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	1,000	1,000	1,000	4,000
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	0	0	0	0

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	◇1件につき改修工事に要する費用の1/3以内(限度額1,000千円)を補助する。 【特財】(県支出金)1,000千円		
事業費(千円)	1,000		5,000
財源内訳	国庫支出金	0	0
	県支出金	1,000	5,000
	地方債	0	0
	その他	0	0
	一般財源	0	0

活動指標	補助金交付件数			単位	件
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	1	1	1	1	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	1282 移住促進のための空き家リノベーション支援事業費補助	1,000	0	1,000	0	0	0
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		1,000	0	1,000	0	0	0

実行計画書

No. 559

所属	都市整備部	単位施策 番号	1721
	住宅政策課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	効果的な規制・誘導などによる快適でやすらぎのあるまちづくりの促進
めざすべき 都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	良好な住環境・景観の創造・保全

事業名	空き家対策事業／住宅政策課分				事業計画期間	事業開始	2015年9月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分				地方創生区分	
	一般会計	経常的経費	消費的事業	継続	—				基本目標1-2	
事業概要	空家等対策の推進に関する特別措置法に基づく空家等対策計画の作成に関する施策に要する経費。									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	○鈴鹿市空家等対策協議会の開催に当たり、委員の謝礼等を計上。	○主に空き家の利活用に関する施策に要する事務経費等。	○主に空き家の利活用に関する施策に要する事務経費等。	○主に空き家の利活用に関する施策に要する事務経費等。	
事業費(千円)	281	195	195	195	866
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	281	195	195	866

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	○鈴鹿市空家等対策協議会の開催に当たり、委員の謝礼等を計上。		
事業費(千円)	163		1,029
財源内訳	国庫支出金	0	0
	県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
	一般財源	163	1,029

活動指標	鈴鹿市空家等対策協議会の開催回数			単位	回
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	4	2	2	2	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	1279 空き家対策費	281	0	0	0	0	281
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		281	0	0	0	0	281

実行計画書 No. 560

所属	都市整備部	単位施策 番号	1721
	都市計画課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	効果的な規制・誘導などによる快適でやすらぎのあるまちづくりの促進
めざすべき 都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	良好な住環境・景観の創造・保全

事業名	屋外広告物関連事務事業				事業計画期間	事業開始	2002年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	一般会計	経常的経費	消費的事業	継続	—					基本目標1-2
事業概要	・屋外広告物の申請を審査し、許可する。 ・未申請や違反広告物の現地調査を行い、申請手続きを指導する。 ・違反広告物を規制に適合させるよう、設置者または広告主には是正指導を行う。 ・はり紙、立看板等の違反広告物を定期的にパトロールし、簡易除却(撤去)する。 ・屋外広告物禁止区域の追加変更等を検討する。 ・屋外広告物許認可及び簡易除却に関する事務経費									

年 度	2016年度				2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	・嘱託職員等賃金、消耗品 ・違反屋外広告物に関する指導にかかる郵便料 ・屋外広告物簡易除却補助業務委託(シルバー人材センター) ・公用車の燃料費・車両維持費(車検・点検・修繕) 【特財】(手数料)屋外広告物許可手数料8,179千円				同左欄のとおり	同左欄のとおり	同左欄のとおり	
事業費(千円)	6,548				6,220	6,220	6,220	25,208
財源内訳	国庫支出金	0				0	0	0
	県支出金	0				0	0	0
	地方債	0				0	0	0
	その他	8,179				8,179	8,179	32,716
	一般財源	-1,631				-1,959	-1,959	-7,508

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	2016年度事業説明欄と同じ		
事業費(千円)	6,077		31,285
財源内訳	国庫支出金		0
	県支出金		0
	地方債		0
	その他	8,909	41,625
	一般財源	-2,832	-10,340

活動指標	パトロール日数			単位	件
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	94	94	94	94	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	696 景観形成推進費／屋外広告物業務費	6,548	0	0	0	8,179	-1,631
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		6,548	0	0	0	8,179	-1,631

実行計画書 No. 561

所属	都市整備部	単位施策 番号	1721
	都市計画課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	効果的な規制・誘導などによる快適でやすらぎのあるまちづくりの促進
めざすべき 都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	良好な住環境・景観の創造・保全

事業名	景観形成関連事務事業				事業計画期間	事業開始	2011年1月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	一般会計	経常的経費	消費的事業	継続	—					基本目標1-2
事業概要	・景観計画に基づく事前相談により良好な景観形成に向けた適切な指導、誘導を行い届出の事務処理を円滑に行う。 ・景観審議会専門部会において「景観法・屋外広告物法の運用上の課題とその解決の方向性」を踏まえた「鈴鹿市景観施策(案)を検討する。 ・景観通信の発行等により鈴鹿市景観計画の啓発を行う。 ・景観計画業務にかかる諸費用 ・景観審議会委員への報酬									

年 度	2016年度		2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	鈴鹿市景観計画推進事業 ・平成23年1月1日から「鈴鹿市景観計画」により良好な景観形成に向け本格的に取り組んでおり、景観重要建造物指定・景観重要樹木指定を行い、その周辺の景観の保全・創造を図るとともに、「景観通信」の発行等を通じて、鈴鹿市景観計画の周知を図り、市民の景観全般に対する意識の高揚を図る。 ・景観法、屋外広告物法の運用上の課題について必要な現地調査・先進地視察をおこない解決策を策定する。 ・鈴鹿市景観審議会にかかる事務費 鈴鹿市景観審議会: 鈴鹿市景観づくり条例に基づき景観計画に関する届出事項を調査審議するほか、市長の諮問に応じ景観に関する事項を調査審議する。また、景観に関する事項について市長に意見を述べるができる。開催予定は、年2回程度。		同左欄のとおり	同左欄のとおり	同左欄のとおり	
事業費(千円)	999		949	949	949	3,846
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	999	949	949	949	3,846

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	2016年度事業説明欄と同じ		
事業費(千円)	918		4,764
財源内訳	国庫支出金	0	0
	県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
	一般財源	918	4,764

活動指標	景観審議会(審査部会, 専門部会含)の開催回数			単位	回
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	4	4	4	4	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	695 景観形成推進費／景観形成業務費	523	0	0	0	0	523
2	694 景観形成推進費／景観審議会等委員報酬	476	0	0	0	0	476
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		999	0	0	0	0	999

所属	都市整備部	単位施策 番号	1721
	市街地整備課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	効果的な規制・誘導などによる快適でやすらぎのあるまちづくりの促進
めざすべき都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	良好な住環境・景観の創造・保全

事業名	白江土地区画整理事業				事業計画期間	事業開始	2002年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	一般会計	政策的経費	普通建設(単独)	継続	—					基本目標1-2
事業概要	〔目的〕 土地区画整理事業により、公共施設の整備改善と良好な住環境整備を行い、健全な市街化形成を図る。 〔期間〕 平成14年度～平成31年度 〔総事業費〕4, 053百万円 〔概要〕 組合施行施行面積＝25. 7ha合算減歩率＝33. 48%									

年 度		2016年度		2017年度		2018年度		2019年度		合計
事業説明	基本事業費(補助)	98,000千円	基本事業費(補助)	100,000千円	基本事業費(補助)	50,000千円	基本事業費(補助)	100,000千円		
	○受託事業費	計 116,050千円	○受託事業費	計 58,350千円	○受託事業費	計 10,350千円	○受託事業費	計 58,350千円		
	補助事業費(道路工事・舗装工事等)	85,000千円	補助事業費	48,000千円	補助事業費	0千円	補助事業費	48,000千円		
	組合単独事業費(舗装工事)	30,000千円	組合単独事業費	10,000千円	組合単独事業費	10,000千円	組合単独事業費	10,000千円		
	事務費	1,050千円	事務費	350千円	事務費	350千円	事務費	350千円		
	○県営事業負担金	21,778千円	○県営事業負担金	22,223千円	○県営事業負担金	11,112千円	○県営事業負担金	22,223千円		
	○市単独事業費	計 39,857千円	○市単独事業費	計 21,000千円	○市単独事業費	計 21,000千円	○市単独事業費	計 21,000千円		
	工事費	9,182千円	工事費	5,000千円	工事費	5,000千円	工事費	5,000千円		
	助成金	30,000千円	助成金	15,000千円	助成金	15,000千円	助成金	15,000千円		
	事務費	675千円		事務費	1,000千円		事務費	1,000千円		
事業費(千円)		177,685	101,573	42,462	21,000	342,720				
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0				
	県支出金	0	0	0	0	0				
	地方債	0	0	0	0	0				
	その他	116,050	58,350	10,350	0	184,750				
	一般財源	61,635	43,223	32,112	21,000	157,970				

年 度		2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明		基本事業費(補助) 108,500千円		
		○受託事業費 86,050千円		
		○県営事業負担金 24,112千円		
		○市単独事業費 25,000千円		
事業費(千円)		135,162		477,882
財源内訳	国庫支出金	0		0
	県支出金	0		0
	地方債	0		0
	その他	86,050		270,800
	一般財源	49,112		207,082

活動指標	進捗率			単位	%
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	95.9	98.4	99.5		100
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	1251 土地区画整理事業費／白江／単独事業分	39,857	0	0	0	0	39,857
2	1252 土地区画整理事業費／白江／県営事業分	21,778	0	0	0	0	21,778
3	1253 土地区画整理事業費／白江／受託事業分	116,050	0	0	0	116,050	0
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		177,685	0	0	0	116,050	61,635

実行計画書 No. 563

所属	都市整備部	単位施策 番号	1721
	建築指導課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	効果的な規制・誘導などによる快適でやすらぎのあるまちづくりの促進
めざすべき 都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	良好な住環境・景観の創造・保全

事業名	建築審査会事務／建築審査会委員報酬／事務費				事業計画期間	事業開始	1996年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	一般会計	経常的経費	消費的事業	継続	—					—
事業概要	建築審査会は、建築基準法に規定された特定行政庁に設けられる行政機関として、同法に規定する例外許可に対する同意・不同意の審査を行い、また、同法第94条第1項の審査請求に対する裁決等を行う。									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	鈴鹿市建築審査会、全国建築審査会会長会議、東海ブロック建築審査会協議会等への出席の際に支給する委員への旅費及び報酬等	左欄と同等	左欄と同等	左欄と同等	
事業費(千円)	463	437	437	437	1,774
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	463	437	437	1,774

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	2016年度と同等		
事業費(千円)	387		2,161
財源内訳	国庫支出金		0
	県支出金		0
	地方債		0
	その他		0
	一般財源	387	2,161

活動指標	鈴鹿市建築審査会開催数			単位	回
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	1	1	1	1	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	697 建築審査会費／建築審査会委員報酬	203	0	0	0	0	203
2	698 建築審査会費／事務費	260	0	0	0	0	260
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		463	0	0	0	0	463

実行計画書 No. 564

所属	都市整備部	単位施策 番号	1721
	建築指導課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	効果的な規制・誘導などによる快適でやすらぎのあるまちづくりの促進
めざすべき 都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	良好な住環境・景観の創造・保全

事業名	ラブホテル建築等規制審議会委員報酬事務				事業計画期間	事業開始	1983年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分				地方創生区分	
	一般会計	経常的経費	消費的事業	継続	—				—	
事業概要	鈴鹿市ラブホテル建築等規制審議会は、条例に基づき、青少年の健全な育成の推進を図るため、ラブホテルの建築を規制及び営業者の自制を施し、本市の良好な教育環境その他生活環境の保全に寄与することを目的として、旅館等の建築に係る届出を受け、その構造及び設備等を審議し、市長に答申を行う。									

年 度	2016年度		2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	旅館業法第2条に規定される営業に供する施設の建築主から提出された旅館等の建築(新築、改築、増築)に係る届出がある場合には、同審議会を開催して内容を審議し、市長に答申を行う。 審議会開催の場合の委員への報酬		左欄と同等	左欄と同等	左欄と同等	
事業費(千円)	44		44	44	44	176
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	44	44	44	44	176

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	2016年度と同等		
事業費(千円)	44		220
財源内訳	国庫支出金	0	0
	県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
	一般財源	44	220

活動指標	審議会開催回数			単位	回
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	1	1	1	1	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	691 ラブホテル建築等規制審議会委員報酬	44	0	0	0	0	44
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		44	0	0	0	0	44

実行計画書 No. 565

所属	都市整備部	単位施策 番号	1721
	建築指導課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	効果的な規制・誘導などによる快適でやすらぎのあるまちづくりの促進
めざすべき 都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	良好な住環境・景観の創造・保全

事業名	空き家対策事業／建築指導課分				事業計画期間	事業開始	2015年11月	～	事業終了	2017年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	一般会計	経常的経費	消費的事業	継続	—					基本目標1-2
事業概要	空家等対策計画の作成及び変更並びに実施に関する施策に要する経費									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	「空家等対策計画」作成の基礎資料とするため、市内全域の現地調査による実態把握調査を行う。 【特財】(国庫支出金)社会資本整備総合交付金／空き家再生等推進事業5,646千円				
事業費(千円)	12,437				12,437
財源内訳	国庫支出金	5,646			5,646
	県支出金	0			0
	地方債	0			0
	その他	0			0
	一般財源	6,791			6,791

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明			
事業費(千円)			12,437
財源内訳	国庫支出金		5,646
	県支出金		0
	地方債		0
	その他		0
	一般財源		6,791

活動指標	空き家アンケートの送付数			単位	通
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	1,800				
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	1578 空き家対策費／建築指導課分	12,437	5,646	0	0	0	6,791
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		12,437	5,646	0	0	0	6,791

実行計画書 No. 566

所属	都市整備部	単位施策 番号	1721
	建築指導課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	効果的な規制・誘導などによる快適でやすらぎのあるまちづくりの促進
めざすべき 都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	良好な住環境・景観の創造・保全

事業名	建築確認等業務事務				事業計画期間	事業開始	1996年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分				地方創生区分	
	一般会計	経常的経費	消費的事業	継続	—				—	
事業概要	特定行政庁が所管する建築基準法，長期優良住宅の普及の促進に関する法律等 他法令及び関係条例，規則に基づく，審査，認可，許可，届出，調査，指導，相談等に係る事務									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	特定行政庁として建築確認審査業務等を行うための情報収集、知識力向上、技術力向上及び行政庁間の基準統一のための会議及び研修に参加するための旅費及び負担金申請者に対し行う各種通知等に要する印刷製本費及び郵便料 特定行政庁等に損害賠償責任があると認められた場合に支払う損害賠償金・訴訟に要した費用等に対する保険に要する保険料及び建築行政共有データベースシステム利用契約料 【特財】 (県支出金)建築動態統計調査事務委託金70千円 (手数料)建築確認申請等手数料7,546千円、諸証明手数料15千円 (諸収入)コピー代11千円	左欄と同等	左欄と同等	左欄と同等	
事業費(千円)	2,953	2,805	2,805	2,805	11,368
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	70	70	70	280
	地方債	0	0	0	0
	その他	7,572	7,572	7,572	30,288
	一般財源	-4,689	-4,837	-4,837	-19,200

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	2016年度と同等		
事業費(千円)	2,899		14,267
財源内訳	国庫支出金	0	0
	県支出金	0	280
	地方債	0	0
	その他	13,128	43,416
	一般財源	-10,229	-29,429

活動指標	建築確認申請完了検査済証交付件数			単位	件
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	100	100	100	100	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	699 建築確認等業務費	2,953	0	70	0	7,572	-4,689
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		2,953	0	70	0	7,572	-4,689

実行計画書 No. 567

所属	土木部	単位施策 番号	1721
	道路保全課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	効果的な規制・誘導などによる快適でやすらぎのあるまちづくりの促進
めざすべき 都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	良好な住環境・景観の創造・保全

事業名	緑化推進事業				事業計画期間	事業開始	2016年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分				地方創生区分	
	一般会計	政策的経費	普通建設(単独)	継続	—				基本目標2	
事業概要	[事業の目的] 道路及び駅前広場において、駅前広場の花壇の管理(毎年2回定植)、駅前広場の樹木及び道路の街路樹が枯れた場合の補植を、予算の範囲内で造園業者に発注し行っている。 [事業内容] 工事費加佐登鼓ヶ浦線外3,000,000円 ○街路樹の補植2,000,000円 主要幹線道路沿の街路樹の補植(高木・低木) ○駅前環境美化の促進1,000,000円									

年 度	2016年度		2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	市内各所の街路樹の補栽及び駅前環境美化 【特財】(繰入金)緑の基金繰入金3,000千円		市内各所の街路樹の補栽及び駅前環境美化 【特財】(繰入金)緑の基金繰入金3,000千円	市内各所の街路樹の補栽及び駅前環境美化 【特財】(繰入金)緑の基金繰入金3,000千円	市内各所の街路樹の補栽及び駅前環境美化 【特財】(繰入金)緑の基金繰入金3,000千円	
事業費(千円)	3,000		3,000	3,000	3,000	12,000
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	3,000	3,000	3,000	3,000	12,000
	一般財源	0	0	0	0	0

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	市内各所の街路樹の補栽及び駅前環境美化 【特財】(繰入金)緑の基金繰入金3,000千円		
事業費(千円)	3,000		15,000
財源内訳	国庫支出金	0	0
	県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	3,000	15,000
	一般財源	0	0

活動指標	発注件数			単位	件
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	10	10	10	10	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	690 緑化推進事業費	3,000	0	0	0	3,000	0
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		3,000	0	0	0	3,000	0

実行計画書 No. 568

所属	都市整備部	単位施策 番号	1722
	都市計画課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	効果的な規制・誘導などによる快適でやすらぎのあるまちづくりの促進
めざすべき 都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	秩序ある良好な土地利用の促進

事業名	開発許可及び開発指導要綱等関連事務事業				事業計画期間	事業開始	2016年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分				地方創生区分	
	一般会計	経常経費	消費的事業	継続	—				基本目標2	
事業概要	・開発事業等が、都市計画法及び鈴鹿市開発指導要綱の基準に適合しているかを審査し、必要に応じて関連部署と連携・協議しながら、事業が適正に行われるように指導を行う。 ・違反開発行為に対しては、早期発見、効果的な指導を継続的に講じることにより、解決に導く。 ・宅地造成等規制法の改正に伴い、大地震時等に変動、崩落する危険性のある大規模盛土造成地に対して変動予測調査を行う。 ・既存集落の維持に向けた、市街化調整区域の開発許可要件等の規制緩和について調査、検討を行う。									

年 度	2016年度				2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	・都市計画法及び鈴鹿市開発指導要綱の規定に基づき許可、承認等及び指導を行う。 ・都市計画法の規定に違反する案件に対して是正指導を行う。 ・大規模盛土造成地変動予測調査に向けた検討を行う。 ・既存集落の維持に向けた、市街化調整区域の開発許可要件等の規制緩和について調査、検討を行う。							
事業費(千円)	0							0
財源内訳	国庫支出金	0						0
	県支出金	0						0
	地方債	0						0
	その他	0						0
	一般財源	0						0

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明			
事業費(千円)			0
財源内訳	国庫支出金		0
	県支出金		0
	地方債		0
	その他		0
	一般財源		0

活動指標	都市計画法に基づく許可、承認、証明件数			単位	件
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	220	220	220	220	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		0	0	0	0	0	0

実行計画書 No. 569

所属	都市整備部	単位施策 番号	1722
	都市計画課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	効果的な規制・誘導などによる快適でやすらぎのあるまちづくりの促進
めざすべき 都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	秩序ある良好な土地利用の促進

事業名	都市計画関連事務事業				事業計画期間	事業開始	2016年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分				地方創生区分	
	一般会計	経常的経費	消費的事業	継続	—				基本目標2	
事業概要	・都市計画区域(市街化区域・市街化調整区域)及び用途地域証明書の交付 ・都市計画法第53条許可事務(都市計画道路に関する説明・指導を含む) ・地区計画届出事務 ・地形図更新に伴う窓口指導用都市計画図及び地形図作成 ・駐車場法等に基づく届出受付事務 ・都市計画業務における諸費用 ・鈴鹿市都市計画審議会委員への報酬									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	・地理情報システムデータ更新、図面印刷用消耗品 ・都市計画業務にかかる旅費・需要費・役務費・委託料・使用料及び賃借料・負担金補助及び交付金 - 都市計画審議会 ・目的市長の諮問に応じ、市が定める都市計画に関する事項、都市計画について市が提出する意見に関する事項及び市長が都市計画上必要と認める事項について調査審議し、その結果を市長に答申する。 【特財】(手数料)開発行為許可申請等手数料3,565千円 (手数料)適合証明手数料428千円 (手数料)諸証明手数料3千円 (県支出金)土地引取規制等事務費賢補助金128千円	左記のとおり	左記のとおり	左記のとおり	
事業費(千円)	3,269	3,105	3,105	3,105	12,584
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	128	121	121	491
	地方債	0	0	0	0
	その他	3,996	3,996	3,996	15,984
	一般財源	-855	-1,012	-1,012	-3,891

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	2016年度事業説明欄と同じ		
事業費(千円)	2,947		15,531
財源内訳	国庫支出金		0
	県支出金		700
	地方債		0
	その他		21,584
	一般財源		-6,753

活動指標	都市計画審議会の開催回数			単位	回
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	3	3	3	3	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1	688 都市計画推進費／都市計画業務費	2,741	0	128	0	3,996	-1,383
2	687 都市計画推進費／都市計画審議会委員報酬	528	0	0	0	0	528
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		3,269	0	128	0	3,996	-855

実行計画書 No. 570

所属	都市整備部	単位施策 番号	1722
	都市計画課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	効果的な規制・誘導などによる快適でやすらぎのあるまちづくりの促進
めざすべき都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	秩序ある良好な土地利用の促進

事業名	土地取引等関連事務事業				事業計画期間	事業開始	2016年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	一般会計	経常経費	消費的事業	継続	—					基本目標2
事業概要	・国土利用計画法に基づく事務:土地売買等届出書を受付し、土地の利用目的など土地利用計画への適合性に対する意見を添えて県へ送付する。 ・公有地の拡大の推進に関する法律に基づく事務:土地有償譲渡届出書や土地売買届出書の受付をする。 届出や申出のあった土地の買取希望の有無を関係機関へ調査をする。 届出や申出のあった土地について、買取協議に関する有無の決定事項を土地所有者に通知する。 ・地価公示と地価調査に関する事務:地価公示と地価調査の結果を、窓口とホームページで一般に提供する。									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	・国土利用計画法に基づく事務:土地売買等届出書を受付し、土地の利用目的など土地利用計画への適合性に対する意見を添えて県へ送付する。 ・公有地の拡大の推進に関する法律に基づく事務 土地有償譲渡届出書や土地売買届出書の受付をする。 届出や申出のあった土地の買取希望の有無を関係機関へ調査をする。 届出や申出のあった土地について、買取協議に関する有無の決定事項を土地所有者に通知する。 ・地価公示と地価調査に関する事務:地価公示と地価調査の結果を、窓口とホームページで一般に提供する。	同左欄のとおり	同左欄のとおり	同左欄のとおり	
事業費(千円)	0	0	0	0	0
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	0	0	0	0

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	2016年度事業説明欄と同じ		
事業費(千円)	0		0
財源内訳	国庫支出金	0	0
	県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
	一般財源	0	0

活動指標	国土法及び公拡法関係届出等受付件数			単位	件
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	19	19	19	19	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		0	0	0	0	0	0

実行計画書 No. 571

所属	都市整備部	単位施策 番号	1722
	都市計画課		

まちづくりの柱	自然と共生し快適な生活環境をつくるまち すずか	施策	効果的な規制・誘導などによる快適でやすらぎのあるまちづくりの促進
めざすべき 都市の状態	都市基盤がバランス良く整い、快適に暮らしていること	単位施策	秩序ある良好な土地利用の促進

事業名	土地利用計画推進事務事業				事業計画期間	事業開始	2016年4月	～	事業終了	2020年3月
事業区分	会計区分	政策・経常区分	経費区分	新規・継続	重点戦略区分					地方創生区分
	一般会計	経常経費	消費的事業	継続	—					基本目標2
事業概要	人口減少や高齢化に対応した持続可能な都市構造を構築するため、以下の業務を行い、秩序ある土地利用を促進する。 ・鈴鹿市都市マスタープラン全体構想に基づく、都市計画の決定及び変更。 ・鈴鹿市都市マスタープラン地域別構想策定に向けた検討 ・鈴鹿市立地適正化計画策定に向けた検討									

年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計
事業説明	・鈴鹿市都市マスタープラン地域別構想策定に向けた検討 ・鈴鹿市立地適正化計画策定に向けた検討				
事業費(千円)	0				0
財源内訳	国庫支出金	0			0
	県支出金	0			0
	地方債	0			0
	その他	0			0
	一般財源	0			0

年 度	2015年度	2020年度以降	総事業費
事業説明	鈴鹿市歳マスタープラン見直し業務委託		
事業費(千円)	6,000		6,000
財源内訳	国庫支出金	0	0
	県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
	一般財源	6,000	6,000

活動指標	都市計画審議会の開催回数			単位	回
年 度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
①見込値	3	3	3	3	
②実績値					
割合 (②÷①)					

実行計画書構成予算事業

事業番号	予算事業名称	予算額(千円)	財源内訳(千円)				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		0	0	0	0	0	0